

我が国の近現代建築に関わる構造資料
及びその電子化継承に関する調査
令和4年度報告書

令和5年3月

日本構造家倶楽部

法政大学

我が国の近現代建築に関わる構造資料
及びその電子化継承に関する調査
ワーキンググループ委員
(令和4年度)

主査	竹内 徹	(日本構造家倶楽部)
委員	伊藤潤一郎	(日本構造家倶楽部)
	佐々木睦朗	(日本構造家倶楽部)
	金田勝徳	(日本構造家倶楽部)
	金箱温春	(日本構造家倶楽部)
	多田脩二	(日本構造家倶楽部)
	原田公明	(日本構造家倶楽部)
	満田衛資	(日本構造家倶楽部)
	森部康司	(日本構造家倶楽部)
	小澤雄樹	(芝浦工業大学)
	川口健一	(東京大学)
	安藤頭祐	(日建設計)
	浜田英明	(法政大学)
	藤本貴子	(法政大学)
顧問	難波和彦	(近現代建築資料館)
	加藤道夫	(近現代建築資料館、～2022.9)
	大宮司勝弘	(近現代建築資料館、2022.11～)
	高瀬道乃	(近現代建築資料館)

目次

1. 調査の背景と目的	1
2. 調査方法の概要	3
3. 本年度の調査結果	5
3-1: 構造作品年表（1868～2019）およびその系譜	7
3-2: 調査した構造家の資料概要	42
(1) 川口衛	43
(2) 渡辺邦夫	47
(3) 新谷真人	54
(4) 斎藤公男	74
(5) 佐々木睦朗	81
3-3: 構造家資料の管理・継承方法の提案	100
(1) 構造家資料におけるデジタル資料管理マニュアル	101
(2) 譲渡契約書（案）および継承方針シート	106
(3) 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画	110
4. 総括	112
付録	114
1: 会合議事録	116
2: 構造家資料の継承に関する助言 記録	127

1. 調査の背景と目的

17世紀まで建築物の設計は主に建築家という職能により担われ、エンジニアリングはその中に内包されていたが、18世紀の産業革命後に鉄や鉄筋コンクリート（RC）等の新しい構造材料が現れると、従来の伝統構造をベースに様式に基づく設計を行ってきた建築家とは別にこれらの材料を駆使した建造物を実現する構造エンジニアという職能が成立するようになった。その後、素材や技術の発展に沿って新しい構法を編み出し、建築家と協働しながら建築デザインを構造面から設計する構造エンジニア（構造設計者、構造家）という職能が確立していった。

我が国における構造技術分野の専門化は1923年の関東大震災を契機に耐震構造を中心に進んだ一方で、戦後様々な材料を駆使し多様な構造デザインを実現する欧米型の構造家が活躍するようになった。しかし我が国の近現代建築に関わる構造資料は、これまでに概要把握のための網羅的な調査が行われたことがなく、散逸や滅失の危機にさらされているものもあると推定される。そこで平成29年度～31年度には功績の顕著であった戦後～1990代に活躍した22名の構造家を抽出して各人に関する本格的な調査および資料の整理を実施し、その調査結果を「我が国の近現代建築に関わる構造資料の概要把握調査方法の提案」として取りまとめた。

一方、1990年以降の構造資料においては電子化が一段と進んでおり、より後代の構造資料継承に関してはその対応も喫緊の課題となってきている。特に知的財産権の運用厳格化やデジタルデータのインターネットを通じた拡散性の増大により、構造家がまだ存命の内に没後の所有権の移管や公開の是非についての意思を記録しておくこと、また、電子化を視野に入れた残すべき資料の種類や移管書式の整備等について、当該構造家や法律家を交えてまとめていくことが早急に求められる。構造資料以外の分野でも21世紀以降、設計情報の電子化が進んでおり、これ等の情報を如何にアーカイブとして構築し、継承するかの方策を見出すことは近現代建築資料館の課題である。したがって、電子化が先行する構造資料調査は、今後、当近現代建築資料館が建築に関わる他の電子情報をいかに継承していくかについての収集方針策定においても貴重な資料となると考えられる。

本年度は、複数の存命構造家のデジタル資料について調査した昨年度の成果をふまえて、デジタル・アーカイブ構築のための具体的な手法および課題を技術的側面、法的側面より検討し、ネットワーク化を含む構造資料の電子化継承に関わる方法論についての具体的検討を行ったものである。

令和5年3月31日

2. 調査方法の概要

令和4年度の調査は以下の手順で進めた。

- (1) これまでの構造資料所在調査をもとに、欠落した情報を補完しつつ、存命および最近逝去された構造家を対象とする代表的な建築物、構造解析方法、構法とその施工法リストを作成する。
- (2) (1) をもとに本年度の調査対象とすべき複数の構造家を選定する。
- (3) 抽出した構造家の資料保存状況（デジタルデータ保管状況を含む）について、概略を調査し、電子化資料整理の実践を行う。
- (4) 資料管理マニュアル及び、構造家の資料継承のために必要となる、構造家没後の著作権・所有権の移管や公開の是非についての意思確認に関わるフォーマットを検討する。
- (5) 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画を行う。

3. 本年度の調査結果

3-1: 構造作品年表（1868～2019）およびその系譜

3-2: 調査した構造家の資料概要

- (1) 川口衛
- (2) 渡辺邦夫
- (3) 新谷真人
- (4) 斎藤公男
- (5) 佐々木睦朗

3-3: 構造家資料の管理・継承方法の提案

- (1) 構造家資料におけるデジタル資料管理マニュアル
- (2) 譲渡契約書（案）および継承方針シート
- (3) 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画

3-1. 構造作品年表(1868～2019)およびその系譜

2019年度までの我が国の近現代建築に関わる構造資料所在調査において、その調査対象を選定するため、まず、明治以降～1970年代末までを目途に、建築構造技術上、建築構造デザイン上特筆すべき建築構造物をリストアップして年表に取りまとめた。2020・2021年度は、2010年代末まで範囲を広げて年表に追加した。

リストアップすべき建築物としては、「DOCOMOMO JAPAN 選定 日本におけるモダン・ムーブメントの建築」や「日本建築学会賞(作品)」、「松井源吾賞/日本構造デザイン賞」、「JSCA 賞」「BCS 賞」などに選定された社会的評価の高い建築物に加え、下記参考書籍や建築雑誌、WG委員の論文などからも特筆すべきものをWG委員間での議論を通して選定した。

都合、計558個の建築物をリストアップするに至った。また、最終的に、これらの建築物の構造設計を担当した技術者を参照しながら、調査対象とすべき構造家を抽出した。

さらに、明治以降から現在までの構造形式・構造技術の変遷を俯瞰する系譜の更新を行なった。

次ページ以降に、これら構造作品年表と構造技術の系譜図について示す。

参考文献

- [1] 日本構造技術者協会、日本の構造技術を変えた建築100選-戦後50余年の軌跡、彰国社、2003
- [2] 村松貞次郎、日本近代建築技術史、彰国社、1976
- [3] 日本建築学会、近代日本建築学発達史、丸善、1972
- [4] JSCA 構造デザインの歩み編集WG、構造デザインの歩みー構造設計者が目指す建築の未来、建築技術、2010
- [5] 小堀徹、近代日本建築構造史、東京藝術大学修士論文、1980
- [6] 新建築、新建築社、1925～
- [7] 建築文化、彰国社、1946～
- [8] 近代建築、近代建築社、1946～
- [9] 建築技術、建築技術、1950～
- [10] 村松貞次郎、日本建築家山脈(復刻版)、鹿島出版会、2005
- [11] 日本科学史学会編、日本科学技術史大系17 建築技術、第一法規出版、1964
- [12] 滝澤春男、耐震建築論の文化史1970年前後まで、丸善プラネット、2018

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	写真有無	掲載誌・書籍	写真の有無
1866年 明治元年	築地本町丸部屋	東京都		清水嘉助+J.P.ブリッジ エンス	清水嘉助	木造	和式小屋、漆喰大壁 造			日本近代建築技術史	
1871年 明治4年	横浜煉瓦製造所	神奈川県横浜須賀野市		ヴェルニエール+フェリックス・フロラン+エドモン・オーギュスト・バスティアン		木骨レンガ造	木骨煉瓦造、メー トル法の使用 キングポスト・ト ラス			日本近代建築技術史	
1872年 明治5年	大塚煉瓦窯	大塚府		T.J.ウオーターズ		木骨レンガ造	洋式小屋			日本近代建築技術史	
1873年 明治6年	蒲田煉瓦場	群馬県蒲田市		エドモン・オーギュスト・バスティアン		木骨レンガ造	木骨煉瓦造 キングポスト・ト ラス	世界遺産※世界遺産の構成資産 名称は「白田回廊赤煉瓦」、回廊 …煉瓦所 西園庵所 東園庵所 重要文化財…菅長助 女工部 窯 重慶貯 検査人館		小畑修三論文 日本近代建築技術史	
1875年 明治8年	蒲田中学校舎	東京都	林忠忍			木造	漆喰大壁造			日本近代建築技術史	
1876年 明治9年	聖選堂	東京都	林忠忍			木造	洋式小屋			日本近代建築技術史	
1878年 明治11年	尾山神社神門	石川県金沢市	津田昌之助			その他	石積み三連アーチ			日本近代建築技術史	
1877年 明治10年	東京工部館研究所	東京都	林忠忍			木造	漆喰大壁造			日本近代建築技術史	
1878年 明治11年	田舎橋支庁倉庫	兵庫県神戸市	園部在任の私人技師				キングポスト			日本近代建築技術史	
1879年 明治12年	田三車庫行舎	三重県津市	清水耀八			木造	キングポスト		1967年に明治村に移築	日本近代建築技術史	
1880年 明治13年	白金本店（現川村工場跡）	北海道函館市	津田昌之助				洋式小屋、寄棟			日本近代建築技術史	
1881年 明治14年	豊平館	北海道札幌市	明託使館関係人技師番				キングポスト			日本近代建築技術史	
1882年 明治15年	田長酒蔵	滋賀県長浜市	T. R. Sharvinton+ T. M. Rymer Johns			その他	キングポスト			日本近代建築技術史	
1894年 明治27年	系英春日同工場	東京都京橋区西扇屋町 （当時）	堀山茂吉			鉄骨造	鉄骨造	日本最初の鉄骨造		小畑修三論文 日本近代建築技術史	
1895年 明治28年	司法省	東京都日比谷	ジョサイア・コンドル			レンガ造	レンガ造	1965年解体、2003年、一部部 材等を再使用し復元。		日本近代建築技術史	
1896年 明治29年	日本銀行本店	東京都中央区	エーヂェン・ベックマン+ ヤーゼンブルグ			S+RC造		重要文化財「法務省旧本館」		小畑修三論文 日本近代建築技術史	有
1899年 明治32年	東京商業会議所	東京都	藤野幸吉			レンガ造	レンガ造+石造+鉄 骨造	重要文化財「日本銀行本店本 館」		小畑修三論文 日本近代建築技術史	
1900年 明治33年	八幡製鐵所小倉修繕工場	福岡県北九州市	栗木朝廣			鉄骨造	鉄骨造	世界遺産 産業重要建造物		日本近代建築技術史	

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	資料有無	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1907年 明治35年	田三井本館		東京都中央区(当時 麹町町)		横河辰綱		鉄骨レンガ造						
1904年 明治37年	佐世松瀬軍艦守府港内 第一高炊所、潜水機庫		長崎県佐賀市	真島健三郎			RC造					木構造風	
1906年 明治39年	田構法正金銀行		神奈川県横浜市	藤木朝寛			その他			重慶文化財「旧構法正金銀行本 店本館」		小畑修造士論文	
1909年 明治42年	神戸和田御算英倉庫D号		兵庫県神戸市	白石善治			RC造	アンネビツ構造				小畑修造士論文	
1909年 明治42年	日本郵船倉庫		東京都中央区日本橋	佐野利勝	清水通之助		鉄骨レンガ造					関東大震災により焼失	
1911年 明治44年	三井物産横浜ビル		横浜市中区日本大通14	清井益之助・佐 野利勝	鹿野金吾・高島風司		鉄骨造		日本初のトーム型鉄骨柱状層構造(横 梁)			損失	
1912年 大正元年	三井物産事務所		東京都中央区日本橋	横河辰綱	横河辰綱		RC造	縦筋コンクリート 付造				小畑修造士論文	有
1913年 大正2年	所沢飛行船庫		埼玉県所沢市	内田利三	田村慎		鉄骨造					小畑修造士論文	
1914年 大正3年	日本生命保険(株)京都支店		京都府京都市		鹿野金吾・片岡安		レンガ造			登録有形文化財「日本生命京都部 三味ビル旧棟(旧日本生命京都部 支店)」		小畑修造士論文	
1918年 大正7年	東京海上ビル		東京都千代田区	内田利三	鹿野金吾・高島風司	大林組	鉄骨レンガ造	縦筋造	日本のレンガ造建築を象徴する作品(小 澤)	重要文化財 「東京駅丸ノ内本館」		小畑修造士論文	有
1922年 大正11年	京都大学建築学教室本館		京都府京都市	日比知彦	栗田正一		RC造		京都大学における最初のRC造建物	重要文化財 保存再生に関して2006年に学 会賞(業績)		小畑修造士論文	有
1924年 大正12年	丸ビル		東京都千代田区	三妻尚所	三妻尚所	フラー建築会社	S+RC造					小畑修造士論文	
1924年 大正13年	日本興業銀行ビル		東京都千代田区	内藤多中	池辺謙一・山崎清造	大林組	SRC造					小畑修造士論文 掛明治大正昭和2関東	
1927年 昭和2年	横浜市長公舎		京都府京都市	中村慎(?)	本野清吾		RC造	中村慎式コンク リートフロック造		DOCOMOMO	京都工芸繊維大学		有
1927年 昭和2年	同潤会青山アパートメントハ ウス		東京都渋谷区	同潤会	同潤会	葛和工務店	RC造	ラーメン構造	日本初のRC付鉄骨防火構造による都市型集合 住宅(小澤)	DOCOMOMO		小畑修造士論文	有

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント	受賞歴	資料有無	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1927年	田園雑居(東京部)		京都府京都市	中村順(?)	本野精吉		中村順京コンクリートブロック造		DOGONOMO				有
1930年	京都高等工業学校本館(現・京都工業繊維大学3号館)		京都府京都市	本野精吉	本野精吉	RC造				京都工業繊維大学			
1932年	東京中央郵便局		東京都千代田区	吉田敏郎	吉田敏郎	SRC造			DOGONOMO	保存再開発(リノヴァー)		小畑修士論文	有
1934年	経井栄型パワコカトリック教会		長野県軽井沢町	アントニン・レーモンド		木造	煉瓦合掌		DOGONOMO				有
	不動産銀行下関支店			岡隆一	岡隆一	RC造	RC免震構造	基礎部にロックアップカラムを組み込んだ世界初の本格的な免震構造(竹内)		週刊免震システムについて「建築雑誌」に多数論文あり 岡隆一:建築物免震構造の研究、建築雑誌527号、1929等			有
1936年	日赤京都支部病院		京都府京都市	朝橋隆	栗田五一	RC造						小畑修士論文	
1936年	東京書籍印刷工場		東京都北区板橋1-23	島藤・巴建築工所	西谷重直+山本善一	鉄骨造	立体トラス		DOGONOMO			小畑修士論文	有
	松尾橋梁(株)組立工場		大阪府大阪	松尾橋梁(株)	松尾橋梁(株)	鉄骨造						小畑修士論文	
	国会議事堂		東京都千代田区			SRC造							
1937年	ハリワ博日本館		パリ	坂倉三三	坂倉三三						現存せず		
1938年	東京都下鉄道バス江東車庫		東京都江東区	内藤多中	石井勇	RC造	フィレンティール					小畑修士論文	
1942年	都営常盤アパート		東京都港区	住宅局住宅建設課	朝日土木建築	RC造	壁式構造のプロトタイプ						日本の構造技術をまとめた建築100選 小畑修士論文
1951年	リーダーズ・タイムズ・エージェンシー東京支社		東京都千代田区一ツ橋	ポール・ワイドリンガー(構設計画) 岡本剛(構造成務設計)	竹中工務店	RC造	前照壁にのみ新しい前照構造、やじろベース		学芸賞(1951)		リーダーズ論争	建築文化1951年9月号 新建築1951年9月号 日本の構造技術をまとめた建築100選 小畑修士論文	
	神奈川県立近代美術館本館 現(神奈川県美術館) シエム)		神奈川県横浜市	坂倉三三	馬淵建設	鉄骨造	鉄骨ブレース		DOGONOMO	坂倉事務所にて当時 の署名あり(名田) 構造計算書(構造同僚 会)は合理性建築資 料館の動物園遊歩橋 (伊藤B)に所蔵され ている。(加藤隆子)		新建築1952年1月号	有
	森林記念館		北海道苫小牧			木造	構造用前面構造材、3ヒンジアーチ						
	鶴見車庫		神奈川県横浜市	日大小野研究室 十加能歩	大友建設	RC造	シャワー構造					建築文化1951年7月号 小畑修士論文	
1952年	日本相互銀行本店		東京都中央区	横山不学+木村敏彦	清水建設	S+SRC造	上部S+下部SRC	トラス部を各部に配置し、大空間を実現(伊藤)	DOGONOMO	現存せず		新建築1953年1月号 建築文化1953年1月号 日本の構造技術をまとめた建築100選 小畑修士論文	有
	プレセット記念講堂			岡隆一	玉井工務店	S+RC造	ハランストローメン						新建築1952年10月号

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	詳細・コンクリート	学歴歴	資料有無	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
	日活国際会館（現日比谷パークビル）		東京都千代田区	竹中工務店	竹中工務店	竹中工務店	SRC造	前置壁を有するラーメン構造	日本初の滑膜工法	学歴歴 学芸賞（1951）			掲載雑誌1952年6月号 日本の構造技術を築いた建築100選	有
	プリンスホテルビルディング		東京都中央区	松田草田設計	松田草田設計	清水建設	SRC造	前置壁を有するラーメン構造、通し柱工法					掲載雑誌1952年4月号 日本の構造技術を築いた建築100選	有
1952年	愛媛県庁舎		愛媛県松山市昭の内	坪井龍勝+松野金次+藤沼敏夫	坪下健三	大林組	RC造	階状球状RCシェル、扇形球状シェル、扇形球状複合シェル	直径50mの円形平面を覆う多目的ホールの屋根に球状シェルが用いられた。シェルの厚さを軸に向かって増大させた変形断面シェルとして、支持地階の応力の乱れに対処している。当時、世界でも最大級の球状シェルであった。（公）	学芸賞（1953）		現存せず	掲載雑誌1954年7月号 日本の構造技術を築いた建築100選 小畑修士論文	有
	広島平和記念資料館		広島県広島市	松下清夫	坪下健三		RC造			DOCOMOMO 建築文化財 ※文化財としては1955年として指定				有
	広島分館の家		広島県広島市	坪井龍勝	坪下健三		RC造	流さしシェル				現存せず	掲載雑誌1954年7月号	
	カトリック聖母教会（広島世界平和記念堂）		広島県広島市	内藤多伸+青柳大	利野隆喜		RC造+コンクリートブロック			建築文化財 学芸賞（1955）	早稲田大学山田先生のところに構造計算書等があるとの情報も京都工業短期大学の蔵書あり			有
	沼津市公会堂		神奈川県沼津	坪井龍勝+田中尚	建設工学研究所	三三工業	RC造	シェル屋根					掲載雑誌1953年9月号	
	法政大学53号館		東京都千代田区		大江宏			カーテンウォール				現存せず		
	SH-1				藤澤隆二			プレーズ構造	住宅を軸構造とし、階部に基まで詳細に突き詰めた接合部設計を行った。（伊藤）				掲載雑誌1976年11月号	
1954年	神奈川県立図書館・音楽堂		神奈川県横浜市	横山不学+高辺俊彦	前川國男	大成建設	S+RC造			DOCOMOMO 学芸賞（1954）			近代建築1955年1月号 建築文化1955年1月号	有
1955年	図書館印刷原印工場		静岡県藤原郡	横山不学+高辺俊彦 藤松+木村俊彦 他	坪下健三	大成建設	S+RC造	箱形トラス		DOCOMOMO 学芸賞（1955）			掲載雑誌1962年4月号 新建築1955年3月号 日本の構造技術を築いた建築100選 小畑修士論文	有
	国際文化会館		東京都港区六本木	横山不学 木村俊彦	前川國男+坂倉重三+吉村周三	清水建設	RC造			DOCOMOMO 学芸賞（1956） 登録有形文化財			掲載雑誌1955年7月号	有
	成城幼稚園設置							3ヒンジ山形ラーメン						
	大日本イオン東京工場		東京都板橋区	坪井龍勝+高田二十村水繁 他	堀老一郎 堀老一繁 他	竹中工務店	RC造	RCシェル	円筒シェル、扇状シェル、鞍形球状など、種々の放射コンクリートシェルを用い、工機諸資料が機能に応じた空間として構成された。（公）				掲載雑誌1955年5月号 小畑修士論文	
	作新学院体育館		栃木県宇都宮市	巴建設工場	巴建設工場		鉄骨造			DOCOMOMO			小畑修士論文	
1956年	福島県教育会館		福島県福島市	横山不学+木村俊彦	MID同人	清水建設	RC造	折板構造、波形シェル		DOCOMOMO			小畑修士論文 新建築1956年10月号	有
	早稲田大学記念堂		東京都新宿区	内藤多伸	内藤多伸	芦田組	RC造	鉄骨3メンジ					新建築1964年10月号 建築界1958年1月号	
	八幡田市立白土小学校		愛知県八幡田市	松村正信	松村正信		木造	ハイブリッド木構造		DOCOMOMO 建築文化財「白土小学校 東校舎」			掲載雑誌1956年3月号 小畑修士論文	有
	聖アゼール毛織物会		東京都目黒区	岡本剛+小野祐三	アーン・ニート・レーメント	白石建設	RC造	折板構造						

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	詳細・コメント欄	写真有無	備考	竣工有無	写真の有無
	秋友セメント第二工場	埼玉県大宮市	二原秀雄+加藤大義	山口重郎	安藤組+清水建設+大正建設+コンクリートKK+大成建設+戸田組	RC+SRC造						
1957年	昭和132年 静岡風動府倉庫	静岡市駿府公園	坪井龍勝+清水繁+中川大造	丹下鶴三	大成建設	RC造	埋内HPシェル	辺が50mの正方形平面を覆い、周辺を折壁で支えられたHPシェル構造の多目的ホール。通常の鉄筋コンクリートHPシェルとしては世界的にも最大級の大きさである。(公)				
	中央道産学園講堂	東京都調布市	日本電気公社 藤高十内田祥敏	内田祥敏	藤村建設+巴建設工場	鉄骨造	鉄骨シェル					
	田東京銀行倉	東京都千代田区	藤井秀雄+高木昭一+小野繁+武藤清	丹下鶴三	戸田組	S+RC造	コアシステム			現存せず		
	蒲波町役場	兵庫県神崎町	坂本達	堀田英也	大成建設	RC造	RC石積造構、流柱ラメン構造	流柱ラメン構造で所蔵しているのではないか				
	東京電機大学体育館	東京都国分寺市	大成建設+高杉敏+高島隆	大成建設+鈴木忠雄+大島高朗	大成建設	鉄骨造	大成トラス					
	八幡製鋼所改修厚板工場	福岡県北九州市	大建設計	大建設計	岡崎工業	鉄骨造	山形ラメン構造					
1958年	昭和133年 東京タワー	東京都港区	内藤多中+白建設計	白建設計	竹中工務店	鉄骨造	トラス形式自立鉄塔	第1回BSZ賞(1960) DOCCOMO 建築者形文化財		高さ333m		有
	瑞穂高層アパート	東京都港区	橋山不守+木村俊彦	新川園男	清水建設	SRC造	メガストラクチャー					
	スカイハウス	東京都文京区	谷真徳	紫竹清訓	白石建設	RC造	HPシェル、壁柱					
	香川銀行倉	香川県高松市	坪井龍勝	丹下鶴三	大林組	RC造	センターコア	当時の鉄筋コンクリート構造は中層部までに限るといふ常識を打破して、高層の秩序に必要で、端正な日本の伝統の美しさが表現された。(公)		免震改修2020		有
	今法市公産堂	愛媛県今法市	坪井龍勝	丹下鶴三	大林組	RC造	RC折板壁	折板RC構造。アビエー米、柱、床の表見から脱皮した驚異的な表現の可能性を確立した最初の作品。(公)				有
	東北電力八甲火力発電所庁舎	青森県八甲市	櫻根英郎	松下富士雄	大林組	鉄骨造	ダイヤモンドシェル	構内放物面のフレースト、ハレル、ヴォーグルト構造面で、運動体シェル理論を鉄骨3角グリッドラチス屋根に適用したラチスシェル構造の初期の名作。松下はこの後、ダイヤモンドシェルによる学校体育館を開発し、多くの学校体育館に適用した(竹内)。				
	成城学園第二体育館	東京都世田谷区	岡本明	堀沢功	小塚組	RC造	HPシェル			現存せず		
1959年	昭和134年 東京国際貿易センター2号館	東京都中央区晴海町6丁目	坪井龍勝+高須川良平+中川大造+藤田誠夫	村田政真	大成建設	鉄骨造	鉄骨シェル、複層球形	直径120mの円形平面上の球状シェルの一部をやや斜めに切削した断面を二角形断面状に分割した鉄骨部材に立体的に組み上げ、ジョイントで断面を固め、全体としてシェル効果を得ている。(公)		日本初の鉄骨シェル 現存せず		
	成増厚生病院	東京都板橋区	松井龍彦	紫竹清訓	木田建築	RC造				現存せず		
	プリンススタンプインヤ博浜工場体育館	神奈川県横浜市	松井龍彦	紫竹清訓	大日本土木	RC造	早期性用鋼			現存せず		
	日大津田沼校舎実験棟	千葉県津田沼市	加藤歩				円筒RCシェル					

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	詳細・コメント	受賞歴	備考	掲載誌・書籍	写真の有無	
1960年	山田谷区民会館	東京都世田谷区	坪井龍勝十川川太造・加々々美孝幸 他	前川國男	大成建設	RC造	折板構造	RC折板構造による屋根、壁面の構成(公)	DOGONOMO		掲載誌1959年7月号 建築文化1959年7月号 近代建築1959年7月号 小畑敏修士論文	有	
	宇都宮市体育館	山口県宇都宮市	大成建設	大成建設	大成建設	S+RC造	既設立体トラス				建築文化1959年10月号 小畑敏修士論文		
	公営フレリア住宅多摩平田地	東京都日野市	大成建設	大成建設	大成建設	RC造	壁式プレキャスト構造				日本の構造技術を変えた建築100選		
	国立西洋美術館	東京都台東区	横山不孝	ル・コルビュジエ	清水建設	RC造	アーメン構造	ピロティ構造による地上部の開放、1988年に免震改修(小澤)	DOGONOMO		免震改修	新建築1959年7月号 近代建築1959年7月号 建築文化1959年8月号	有
1964年	嵐崎記念会館	東京都千代田区永田町	坪井龍勝十青木繁十加々々美孝幸 他	堀老節一郎	大成建設	RC造	折板構造	格状RC屋根	DOGONOMO		新建築1960年5月号 建築文化1960年5月号 小畑敏修士論文	有	
	オリエンタルコンクリート社 産	東京都千代田区	横山建築構造設計事務所	横山建築構造設計事務所	オリエンタルコンクリート+東村健	RC造	フルFca				建築文化1961年3月号 小畑敏修士論文		
	大分県教師会館	大分県大分市	花井正美十川口 健	磯崎新	後藤組	RC造	シリンドラージュセル				建築文化1961年4月号 近代建築1961年2月号 小畑敏修士論文		
	新潟市体育館	新潟市中央区	加藤勇十西野敏夫	郡川英二	吉田組	S+RC+SRC造	箱型鋼IPシェル構造		第1回BGS賞(1962) DOGONOMO		新建築1961年1月号 建築文化1961年1月号 小畑敏修士論文	有	
1965年	東洋英和女学院小学校講堂	東京都港区	青木繁	大江宏	竹中工務店	RC造	シェル				建築文化1960年10月号 小畑敏修士論文		
	群馬音楽センター	群馬県高崎市高松町	岡本剛	アン・ニニン・レーモンド	井上工業	RC造	折板アーチ構造		DOGONOMO		新建築1961年10月号 近代建築1961年10月号 日本の構造技術を変えた建築100選 小畑敏修士論文	有	
	朝門市役所	徳島県朝門市	岡本剛	堀田英也	鉄骨造				DOGONOMO	京都大学			
	西条市体育館	愛媛県西条市	岡本剛	坂倉壽三	清水建設	RC造	箱型鋼RCシェル構造				新建築1961年9月号 セント・コンクリート1961年9月号 小畑敏修士論文		
1967年	日本バレーリーグ滋賀工場	滋賀県野洲市	坪井龍勝十青木繁十川口 健	堀老節一郎+斎藤雄男	竹中工務店	RC造	HPシェル	PaRC梁とRCの二重曲面を一体化する。(公)			新建築1961年11月号 近代建築1961年11月号 小畑敏修士論文		
	東京文化会館	東京都台東区	横山不孝 木村敏彦	前川國男	清水建設	S+SRC造	ラーメン構造	スパン40mのレンズ状の鉄骨トラス屋根(小澤)	DOGONOMO		新建築1961年6月号 建築文化1961年6月号 近代建築1961年6月号	有	
	戸塚カントリークラブ	神奈川県横浜市	坪井龍勝十川口 健	坪下朝三	大林組	RC造	シリンドラージュセル	6本のRC支柱に空中高く持ち上げられた逆シリンドラー型RC屋根。			建築文化1963年1月号 小畑敏修士論文		
	新築市立厚生年金体育館(現新築市産業会館)	新潟県新潟市中央区	横山五郎蔵+土谷精一	横山五郎蔵	小井部工務店+三井木材工業	その他	3ヒンジアーチ+薄曲集材				日本の構造技術を変えた建築100選 小畑敏修士論文		
1968年	埼玉臨海林会館	埼玉県さいたま市	清水清	清水清	戸田建設	RC造					新建築1963年11月号		
	田園部大井工場倉庫												
	田園部	東京都武蔵野市	岡本剛	岡本剛+増村利夫	白石建設	RC造	リフトアップスラフ工法				建築文化1962年11月号 小畑敏修士論文		
	神戸ポートタワー	兵庫県神戸市	日建設計	日建設計	大林組+三菱重工業(鉄骨造) 有)	鉄骨造	箱型シェル構造 双曲面シェル	日本の構造技術を変えた建築100選 第1回BGS賞(1965) DOGONOMO 建築者形文化財			日本の構造技術を変えた建築100選 建築界1964年7月号	有	

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント	受賞歴	資料有無	備考	掲載誌・書籍	写真の有無
1964年	下関市教育館	山口県下関市向洋町	坪井龍典、斎藤公男	今東 第一	大成建設	S+RC造	変形門屋ラウマン山形アーチ	アーチと窓枠を包み込み小瓦葺を山形山形アーチ架構で構成。屋根外観のH曲線が特徴。(公)				建築文化1962年8月号 ドコモン (日経印、2011) 小畑敏彦士論文	
	慶応義塾大学日吉校舎	神奈川県横浜市港北区	巴組設計所	日新設計株式会社		RC造	立体トラス					小畑敏彦士論文	
	出雲大社・所の舎	鳥取県出雲市	松井隆彦	菊竹清訓	大成建設+藤建設工業 ナオリエント工業	RC造	PC造	スパン27mのアレストレス架橋に組閣し孤立したRCトラス架橋をもたせ掛け架橋(竹内)	日本建築学会賞(1964) 第7回BGS賞(1965) DOCOMOMO	構造計算書あり (菊竹/松井事務所)	現存せず	新建築1963年9月号 建築文化1963年9月号	有
	三菱ビルディングセンター	東京都中央区	日建設計(矢野克巳)	日建設計(林昌二)	竹中工務局+PSコンクリート工業	RC造	前部専用階構造	鉄骨の中央コアの周りにドーナツ状のRC床板をリフトアップして施工。建築デザインと構造システム、施工システムの一体化を実現した超座のランドマーク(竹内)	DOCOMOMO	日建設計		新建築1964年1月号 新建築1963年3月号 日本の構造技術を支えた建築100選 小畑敏彦士論文	有
	都林市庁舎	群馬県都林市	松井隆彦+藤広賢夫+坂田定和	菊竹清訓	大成建設	RC造						新建築1963年9月号 建築文化1963年9月号	
	森部	東京都品川区	松井隆彦+坂田定和	菊竹清訓	竹中組	RC造	中空スラブ					建築技術1964年5月号 建築文化1964年10月号	
	大石寺大尊殿	静岡県富士宮市	栗本繁+藤田宗也 克 他	橋山公男	大成建設	RC造	シェル		第6回BGS賞(1965)			新建築1964年5月号 建築文化1964年5月号 小畑敏彦士論文	有
	学習院大学図書館	東京都豊島区	橋山宗孝+本村修三+加々賀孝幸	前川國男	大成建設	RC造	ラウマン構造、RC壁構造		DOCOMOMO	京都大学		新建築1964年1月号 建築文化1964年1月号 小畑敏彦士論文	有
	朝門市市民会館	徳島県朝門市		堀田友也	鉄骨造				DOCOMOMO				
	鹿児島県庁舎	鹿児島県鹿児島市	坪井龍典	北辺 隆					DOCOMOMO				
1964年	国立大々木競技場	東京都渋谷区代々木	坪井龍典、川口 衛	坪下 朝三	第一体育館=清水建設 +第二体育館=大林組	S+RC造	ケープル構造、サスペンション構造、セミリジッド、制振構造	二本の支柱の間にメインケープルを配置し、メインケープルと副立スタンドとの間に、半剛性の材材をかけたして、収束したサスペンション構造で優れた構造技術によって作られたその美しい屋架は国際的にも極めて高い評価を受けている。(公)	日本建築学会賞特別賞(1965) DOCOMOMO		新建築1964年10月号 日本の構造技術を支えた建築100選 小畑敏彦士論文	有	
	ホテル東光園	鳥取県米子市	松井隆彦	菊竹清訓	熊倉組	SRC造	2段ロティ、縦柱、所長構造、ポイドスラブ		DOCOMOMO			新建築1965年4月号 小畑敏彦士論文	有
	ホテルニューオータニ本館	東京都千代田区虎ノ門	大成建設	大成建設	大成建設	SRC造	ラウマン構造	日本初の超高層建築	第7回BGS賞(1966)			新建築1964年11月号 日本の構造技術を支えた建築100選 小畑敏彦士論文	有
	京都タワー	京都府京都市	細川康彦、香多 潔	山田守		鉄骨造	鋼外殻構造(モノコック構造)	塔のイオリ構造設計に 資料者 (山田綜合設計(旧・山田守事務所大阪)からの資料)			新建築1965年3月号	有	
	浅川クラスハウス	神奈川県横浜市港北区	松井隆彦+和田 晴生	菊竹清訓	清水建設	RC造	環状ラウマン				建築文化1964年10月号		
	日本電子K. K. 開発館	東京都昭島市		池老前建築設計事務所	松井建設	RC造	P. S. - I L I - U P					建築文化1964年7月号 小畑敏彦士論文	
	大智寺本堂	埼玉県入間市	北後 寿+松下 富士雄	理乃 勇男+田中正孝	巴組設計	その他	アルミ合金、シェ ル					建築文化1964年7月号 小畑敏彦士論文	
	読売カントリークラブハウス	神奈川県川崎市	R. B. フラー	大成建設	大成建設		フラードーム					小畑敏彦士論文	

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	計画・コメント欄	受賞歴	資料有無	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無	
1965年	駒沢公園体育館		東京都世田谷区	織本匠+山本和夫+村上一郎	戸原義信	鹿島建設+藤田組	S+RC+SRC造	鋼骨HPシェル		DOCCOMOMO			掲載雑誌1964年10月号 建築文化1964年7月号 小畑敏修士論文	有	
	香川県立体育館		香川県高松市	岡本剛+保野新治	丹下健三	清水建設	RC造	サスペンション構造	代々木の表現へと繋がるサスペンション構造 (小澤)	第7回BGS賞(1966)			新建築1965年6月号 近代建築1965年6月号 建築文化1965年6月号	有	
	東京カテドラル聖マリア大聖堂		東京都文京区関口3	坪井龍勝+名須川良平+原尚也	丹下健三	大成建設	RC造	複合HPシェル	8枚の鉄筋コンクリートHPシェルを垂直に組み合わせて特異な球状的空間が構成されている。(公)	第7回BGS賞(1966) DOCCOMOMO			新建築1965年6月号 近代建築1965年6月号 建築文化1965年6月号 日本の構造技術を支えた建築100選	有	
	世田谷区立部土資料館		東京都世田谷区世田谷	横山不学+木村裕彦	前川国男	大成建設	RC造							新建築1964年12月号 建築文化1964年12月号 小畑敏修士論文	有
	弓張名産展望所		長崎県佐賀郡市	坪井龍勝	坪井龍勝	構材組	RC造	HPシェル						新建築1966年2月号 小畑敏修士論文	有
	東京スタジアムスケートリンク		東京都荒川区	木場工業	木場工業		その他	サスペンション構造			日本建築学会賞(1965)			新建築1965年10月号 近代建築1965年10月号 建築文化1965年10月号 小畑敏修士論文	有
	旧館の目ビル		東京都中央区	横山不学+木村裕彦	前川国男	清水建設	SRC造	十字ユニット						新建築1966年12月号 小畑敏修士論文	有
	新発田カトリック教会		新潟県新発田市	山下海部	アン・トニ・レーモンド	新発田建設	木造	立体合掌						新建築1966年9月号 建築文化1966年9月号 近代建築1966年9月号	有
	津山文化センター		岡山県津山市	木村裕彦+森田初夫+伊藤久保	川島野士+東照俊一部+吉野武行	三三建設	RC+SRC造			第9回BGS賞(1967) DOCCOMOMO			新建築1966年9月号 建築文化1966年9月号 近代建築1966年9月号	有	
	車籠坂青館		静岡県静岡市	山下海部		住友建設+巴建設工所	鉄骨造	折板構造						小畑敏修士論文 新建築1968年9月号	有
1966年	国際基督教大学基礎理学本部		東京都	増田一真	相模建築設計事務所			トラス骨子梁							有
	伊賀上野市立西小学校体育館		三重県伊賀市	平田龍彦構造研究所	坂倉壽三	向井組	S+RC造	スペースフレーム						近代建築1966年8月号 小畑敏修士論文	有
	小松ビル		東京都港区	高坂構造事務所	中山京巳+藤沢潤	鹿島建設+小松建設工業	SRC造	ベアリングウオー						建築文化1967年6月号 小畑敏修士論文	有
	国立京都国際会館		京都市左京区	横山不学+木村裕彦+渡辺邦夫	大谷幸夫	大成建設	RC+SRC造	ラーメン構造	細部から構造まで一貫した台形・逆台形の繰り返しによるシステム (小澤)	第9回BGS賞(1967) DOCCOMOMO		文化庁国立近代化建築資料館(本村賢利)	新建築1966年8月号 建築文化1966年7月号	有	
	山梨文化会館		山梨県甲府市	横山不学+藤沢潤	丹下健三	住友建設	SRC造		巨大なコアを支えられた高層建築		DOCCOMOMO		新建築1967年4月号 建築文化1967年4月号	有	
	船橋中央卸売市場高層棟		千葉県船橋市宮本町	日建設計	日建設計	清水建設	S+SRC造	片層根 鋼管立体トラス	22.00mの層根を12本の柱で支えた片層根構造				日本の構造技術を支えた建築100選 小畑敏修士論文	有	
	早稲田大学工学部5.1号館		東京都新宿区	松井浩彦	安藤晴男	清水建設+船谷組	RC造	外観フレーム			日本建築学会賞(1967)			新建築1967年11月号	有
	静岡市立静岡放送ビル		静岡県静岡市	東本栄+石崎三	丹下健三	大成建設	SRC造	外観面材構	競争構想による高層ビルで、メジュー・ストラクチュアにサブ・ストラクチュアを組み合わせ、空間構成に深く関わる構造方式が実現している。(公)				新建築1968年2月号 建築文化1968年1月号	有	
	釜河川工作舎		山梨県瀬戸市	松井龍彦	黒川広章	高松木村+釜河川建設	RC造	サスペンション構造			DOCCOMOMO			建築文化1967年8月号	有
	ゆかり文化の館		東京都世田谷区	山口剛+中野龍司	丹下健三	大成建設	RC造	折板構造						新建築1967年9月号 建築文化1967年8月号 小畑敏修士論文	有

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設業者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	資料有無	備考	掲載誌・書籍	写真の有無
1973年	昭和48年 日本銀行本店営業所新館 広島ホームスタジアム	東京都中央区日本橋 東京都港区 東京都港区	松田幸田設計事務所 中野一樹村魁 紀昭	松田幸田設計事務所 中野一樹村魁 紀昭	大林組 大林組 大林組	SRC造 SRC造 SRC造	SRC造 センターコア センターコア	第15回BCS賞(1974) 文化庁国立近代建築 資料館(木村茂樹)	第15回BCS賞(1974)	有	有	日本の構造技術を象徴した建築100選 建築文化1969年11月号 建築文化1973年10月号	有
1974年	昭和49年 東京海上ビルディング 新宮佐佐木ビルディング 新宮三井ビルディング	東京都中央区 東京都中央区 東京都中央区	日建設計 日建設計 日建設計	日建設計 日建設計 日建設計	大林組 大林組 大林組	S+RC+SRC造 SRC造 RC+SRC造	RC造 RC造 RC造	第16回BCS賞(1975) 第15回BCS賞(1974) 第17回BCS賞(1976)	第16回BCS賞(1975) 第15回BCS賞(1974) 第17回BCS賞(1976)	有 有 有	有 有 有	新建築1974年2月号 近代建築1974年6月号 建築文化1974年2月号 小畑敏彦建築論文 新建築1973年10月号 日本の構造技術を象徴した建築100選 新建築1974年6月号 日本の構造技術を象徴した建築100選 小畑敏彦建築論文 新建築1974年6月号 日本の構造技術を象徴した建築100選 小畑敏彦建築論文 新建築1975年3月号 日本の構造技術を象徴した建築100選 新建築1975年10月号 近代建築1975年11月号 建築文化1975年10月号 近代建築1975年10月号	有
1975年	昭和50年 福岡銀行本店	福岡県北九州市	山下洋一郎 山下洋一郎	山下洋一郎 山下洋一郎	大林組 大林組	S+SRC造 S+SRC造	RC造 RC造	第18回BCS賞(1977) DOCOMOMO	第18回BCS賞(1977) DOCOMOMO	有	有	Conf. of Space Str. (1975) カラム No.5 (1975) 新建築1975年11月号 小畑敏彦建築論文 新建築1975年11月号 建築文化1975年11月号	有
1975年	昭和51年 住吉の長屋	大阪府大阪市住吉区	安藤忠雄	安藤忠雄	大成建設	RC造	RC造	日本建築学会賞(1979) DOCOMOMO(2000)	日本建築学会賞(1979) DOCOMOMO(2000)	有	有	文化庁国立近代建築 資料館(木村茂樹)	有

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度中者欄	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
	作品名または技術名 東京都立区夢の島 2丁目2-1		構造設計者 かおる建築研究所	建築施工者 清水建設株式会社	S+RC造	アーチ		日本建築学会賞(1977) 第19回BOC賞(1978)				
1977年	東京都立区夢の島 公園10-1	大塚府次田市平方博 公園10-1	黒川龍章	竹中工務店	RC+SRC造	壁・ブレース付き ラーメン構造		第20回BOC賞(1979) 第19回毎日芸術賞 第1回公共建築賞優秀賞受賞				
	西日本総合展示場	福岡県北九州市小倉北 区遠野	川口駒建設設計 事務所 (川口駒)	鹿島建設	その他	サスペンション 構造					建築文化	
	関西女子薬科短期大学第4期 校舎		長谷川誠		RC造	スパン構造						
1978年	アラチーホール (日本大学理工学部講堂 棟)	千葉県船橋市	高橋公男	大林建設	S+RC造	車輪型基礎 ラーメン構造	放射状のチンション材(ロッド)に初期荷 力を積極的に導入し応力と変形を制御。積 層のユニット・リングと共に新しい構造表 現の試みが特徴的。(公)	第20回BOC賞(1979) JASS(1979) カラム、No.75(1978)				
	茨城産業会館	茨城県水戸市桜川2-2- 35	大高正人	鹿島建設+開成工(電 機)+岩崎建設工業(空 調)+船村機電(空調)+ 五建工業(給排水)	高層階:SRC 低層階:RC	メガストラク チャー					新建築1980年1月号 建築文化1980年1月号 ダイナミック1980年1月号 日経アーキテクチャー1980年10月27日号 ビルチェーンレター1976年1月号 新建築2007年3月号別冊P205	
	新習センタービル	東京都新宿区西新宿1- 25-1	大成建設	大成建設	RC造+SRC造+S造	メガストラク チャー						
	戸塚ニューサイドタウン	兵庫県芦屋市高浜町、 若菜町	ASTM企業連合+ミノ ル・ヤマサキ	ASTM企業連合	SRC造	メガストラク チャー		日本建築学会賞(1980) 第23回BOC賞(1982)				有
	茨城県立林業試験場	茨城県源内市戸692			木造	木質構造						
	福岡県庁大	福岡県福岡市早良区 田村2丁目15番1号				Pca FS						
1980年	石原なち子記念体育館	山梨県山梨市	木村悦彦	東横電一 + AUR	S+RC造	アーチ		第7回日本建築協会賞 25年賞			建築雑誌 Vol.101No.1246,1986年5 月号42頁	
	サンシティ	東京都板橋区中台3- 1237-1	三井不動産株式会社+ 株式会社日本設計事務 所+株式会社MIG建設事 務所+三井建設株式会 社	三井建設株式会社+鹿 島建設株式会社+東洋 建設株式会社+木村悦彦 建築士事務所	SRC造+RC造			第23回BOC賞(1982)				
	ポートピア国際広場	兵庫県神戸市中央区	神戸ポートランド 建設協会+日建設	鹿島建設	S造+その他	壁構造、トラス構 造						
	京都臨海場新スタンド	京都府京都市伏見区 高塚南町22				Pca FS						
1981年	新橋1丁目 新橋1丁目	群馬県新橋市	松井誠吾	清水建設株式会社+佐 田建設株式会社+小井 工業株式会社	SRC造	メガストラク チャー		第4回BOC賞(1983)				無
1982年	赤坂プリンスホテル	東京都千代田区	鹿島建設株式会社+鹿 島建設株式会社(武庫野)	西武建設株式会社+鹿 島建設株式会社	S造+SRC造	鋼ラーメン構造		第5回BOC賞(1984)				無
	新習NSビル	東京都新宿区	株式会社日建設 計	大成建設株式会社	S+RC+SRC造	大屋根 鋼構造 トラス		日本建築学会賞(1982) 第25回BOC賞(1984)			建築技術(1983)	無
	日本洋行総務部	長野県松本市	木村悦彦		RC造	壁式						無

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度中者欄	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1882年	明和168年	東京都墨田区	鹿島建設株式会社 鹿島建設株式会社 山崎建築設計事務所	鹿島建設株式会社 山崎建築設計事務所	鹿島建設株式会社	SRC造	トラス構造		第27回BCS賞(1986)				無
1882年	アメリカ大使館高層棟	東京都港区	木村悦彦	シーガーベリトノー マ・メリック・スクラ レック	大林組	S造+SRC造	壁ブレース付き ラーメン構造						無
1882年	アメリカ大使館低層棟	東京都港区	木村悦彦	シーガーベリトノー マ・メリック・スクラ レック	大林組	RC造	階段ラーメン構造						無
1882年	八千代ユニカス教区住宅	千葉県八千代市	山口明一(東京 建築研究所)	東京建築研究所+多田 英之		RC造	壁式ラーメン構造						無
1884年	大阪城ホール	大阪府大阪市	株式会社日建設計	株式会社日建設計	大成建設・松村組 J V	S造	トラス構造						無
1884年	本場のバスケットコート	神奈川県茅ヶ崎市	木村悦彦	株式会社竹中工務店+ 鹿島建設株式会社	株式会社竹中工務店+ 鹿島建設株式会社	RC造	木質構造		建築省エネルギー賞審査委員会 奨励賞				無
1884年	つくばセンタービル	茨城県新治郡	木村悦彦	磯崎新	戸白建設株式会社+磯 崎新建設株式会社+本 建建設株式会社+本 建建設株式会社	S+RC+SRC造	壁・ブレース付き ラーメン構造		第25回BCS賞(1984)			GA No. 63(1993)	無
1884年	TIME S	京都府京都市	アスノラル構造 研究所	安藤忠雄		RC造	階段コンクリート ブロック造						無
1884年	福沢市秋葉台文化体育館	神奈川県横浜市	木村悦彦構造設計 事務所	福文彦	間組	S+RC+SRC造	アーチ構造		日本建築学会賞(1985)			新建築1982年9月号、1984年10月号、 11月号 日経アーキテクチュア1984年1月号、 2月号 建築文化1984年1月号、11月号	無
1884年	鎌倉聖心下校舎	神奈川県鎌倉市	増田一真	増田一真		RC造	シェル構造						無
1884年	シルバークラウド	東京都中央区	松井謙助	伊藤雄雄	バウ建設株式会社	RC造+S造	アルミ構造		日本建築学会賞(1985)			新建築1985年1月 建築文化1985年1月 都市住宅1985年2月 住宅建築1985年7月	無
1884年	球東印刷林館	熊本県球磨郡	田中謙雄	木島安史	西松建設株式会社	SRC造	トラスウォール工 法		日本建築学会賞(1985)		無+Q260-Q285	新建築1984年9月	無
1884年	ワールド記念ホール	兵庫県神戸市	川口朝構建設設計 事務所	昭和設計	竹中工務店	S造+RC造	立体トラス		昭和59年昭和賞及賞			新建築1985年5月	無
1884年	つくばエキスポセンター	茨城県つくば市	松井謙助	佐藤卓夫設計事務所+ 日建設計	大林組+高橋組+福田 組+常松開発工業	RC造+SRC造	Pea, PS						無
1884年	世田谷芸術館	東京都世田谷区	松井謙助	内井出雄	清水建設株式会社+村 本建設株式会社+株式 会社畑田組	RC造	アーチ構造		第28回BCS賞(1987)			内井出雄の「イニール/生活空間とし ての芸術館」世田谷美術館(1987)	無
1884年	インテックスタジアム北本市会 場	大阪府大阪市	久米設計	東御建築事務所	本建組+松村組 +鹿島建設+奥村組	S造+RC造	アーチ構造						無
1884年	青森県立中央病院	青森県青森市	久米設計	久米設計		S造+RC造	断面アーチトラ スの立体架構						無
1884年	日大工工スポーツホール	千葉県船橋市	新藤公男	日本大学理工学部工 学研究所	大成建設	RC造	張拉床構造		東京建築賞			新建築1985年	無
1884年	SPIRAL	東京都港区	木村悦彦	福文彦	竹中工務店	SRC造	スチール構造					新建築1986年1月号	無

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度別賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1896年 昭和61年	千歳第一トタワー	千歳市千歳市中央区	日建設計(北村春幸)	日建設計	竹中工務店	S+RC造	制盤・名産・レット ロフィット		第7回JSCA賞(1992)				無
1897年 昭和62年	京都国際会館展示場	京都府京都市左京区	木村悦彦	大谷幸夫		SRC造	トラス		第29回BOS賞(1988)				無
1897年 昭和62年	沖縄国際コンベンションセンター 大展覧場	沖縄県宜野湾市	青木誠研究室	大谷研究室	竹中工務店	RC+SRC造	アーチ		公共建築百選				無
1897年 昭和62年	多摩動物公園回虫年間館	東京都日野市	日建設計	日建設計	松本建設株式会社	S+RC造	アーチ		日本建築学会賞 東洋クリエーション大賞 AABA賞				無
1897年 昭和62年	東京工業大学百年記念館	東京都目黒区	木村悦彦 和田章	種原一男	S&UV	RC造	複合構造						有
1897年 昭和62年	熱湯口フレイッシュセンター	静岡県熱海市	金菊温彦	種内徹人		RC造	トラス						無
1897年 昭和62年	小国市民センター	熊本県阿蘇郡小国町	松井順善	葉祥栄		木造	立体トラス						無
1898年 昭和63年	内村三三記念館	長野県北佐久郡軽井沢町	TIS & Partners (今川憲夫)	ランドリック・ケック	竹花工業	RC造	アーチ						無
1898年 昭和63年	小国市民体育館	熊本県阿蘇郡小国町	松井順善	葉祥栄	熊本建設	木造	立体トラス		UJN 25年賞				無
1898年 昭和63年	東京ドーム	東京都文京区	日建設計	日建設計	竹中工務店	S+RC+SRC造	膜		第1回BOS賞(1990)				有
1898年 昭和63年	八ヶ岳高原音楽堂	長野県南佐久郡南牧村	大澤構造設計事務所	吉村周三	北野建設	木+RC造	六角形ラーメン						無
1898年 昭和63年	福岡タワー	福岡県福岡市	日建設計	日建設計	大成建設	S+RC造	トラス						無
1898年 昭和63年	かながわサイエンスパーク	神奈川県川崎市	日建設計	日建設計		S+RC+SRC造	膜・ブレース付き ラーメン		建築業協会賞				無
1898年 昭和63年	博覧タッセ(日本コンベンションセンター)第1期	千葉県千葉市	木村悦彦+高辺邦夫	積文彦	清水建設+鹿島建設+大成建設+大林組+竹中工務店	S+RC造	シェル		第1回JSCA賞(1989) IATAクォーターナリア賞				無
1898年 昭和63年	博覧タッセイベントホール	千葉県千葉市中区	渡辺邦夫	積文彦	大林・新日本建設JV	S造+SRC造+RC造	シェル構造						無
1898年 昭和63年	茨城県日立警察署(3rdの教会)	大茨城県茨本市	アスコナル構造研究所	安藤忠雄	竜口建設+録高組	RC造	筒式						無
1898年 昭和63年	茨城県和歌ビル	東京都中央区	鹿島建設(橋本光雄)	アイ・アンド・アイ建築研究所	鹿島建設	鉄骨造	制盤・名産・レット ロフィット		第1回JSCA賞(1989)				無
1898年 昭和63年	長岡市民体育館	新潟県長岡市	花輪建築構造設計事務所	種原一男	清水建設	S+SRC造	相模原村きラーメン構造						無
1898年 昭和63年	葛西臨海公園水族館	東京都江戸川区	木村悦彦	谷口昌生	関根+東亜建設工業	S+RC+SRC造	シェル		第2回BOS賞(1991) 公共建築賞				無
1898年 昭和63年	横浜アリーナ	神奈川県横浜市	竹中工務店	竹中工務店	竹中工務店	S+SRC造	トラス						無

竣工年	作品名または技術名	場所	建築設計者	建築設計者 左高野三十一・I・E国際環 境研究所	建設施工者 TSP大橋+大橋工業	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1990年	水戸至柿原線橋	茨城県水戸市	木村龍彦	木村龍彦	大谷建設+竹中工務店 +算鉄工業	鉄骨造	トラス					無
	大蔵証券上海日動ビル	大阪府大阪市	カジマデザイン (構築)	龍島建設	龍島建設	S+SRC造	箱ラーメン		第31回BCS賞(1992) 第2回松井源吾賞(1992)			有
	図研本社・中央研究所	神奈川県横浜市	今川龍英	株式会社益和コンサル タンク	竹中工務店	RC+SRC造	箱ラーメン		第31回JSCA賞(1992)			無
	クリスタルタワー	大阪府大阪市	竹中工務店	竹中工務店	竹中工務店	SRC造	壁・ブレース付き ラーメン		第31回BCS賞(1992)			無
	東京郵便舎	東京都新宿区	ムトーアソシエ イツ	清水建設+龍島建設+ 大谷建設+大林組+竹 中工務店	清水建設	S+RC+SRC造	メガストラ クチャー					無
	東京体育館	東京都渋谷区	木村龍彦	補文堂	清水建設	S+RC+SRC造	アーチ					無
	北九州国際会議場	福岡県北九州市	川口衛	福岡新	龍島建設	RC+SRC造	シェル					無
	サンジョルディ・ハレス	スペインハレセロナ	川口衛	福岡新	鉄骨造	鉄骨造	スペースフレーム		第1回松井源吾賞(1991)			有
	天城ドーム	静岡県静岡市清水区天城湯ヶ 島町	渡辺邦夫	補本文堂	龍島建設	RC造	ササベンション					無
	グリーンドーム前橋	群馬県前橋市	松田野田坂本設 計事務所 清水建設(山田 利行)	松田野田坂本設計事務 所+清水建設	清水建設	SC+SRC造	球状床		第2回JSCA賞(1991)			有
	あきたスカイドーム	秋田県雄物町	龍島建設(種 繁)	龍島建設	龍島建設	RC+SRC造	圓		第2回JSCA賞(1991)			有
	ハイブリッド・ハイバート ムE	神奈川県川崎市	古里正	古里正	エンドウプランニング	木造	シェル					無
1991年	親子ポットタワー	千葉県緑子市川口町	横河建設設計事 務所	横河建設設計事務所	龍島・田田特定建設工 事共同企業体	S造	トラス構造					無
	ロイヤルリゾートグアムベ ル伊勢忠雄	三重県志摩市磯部町の 矢	北條建設構造研 究所(北條 昭)	龍島洋一	龍島洋一 共同企業体	SRC造	壁・ブレース付き ラーメン構造		第2回JSCA賞(1991)			無
	センチュリータワー	東京都文京区本郷	フォスターアソ シエイツ・大林組	フォスターアソシ エイツ・大林組	大林組	S造+SRC造	メガストラ クチャー		第31回BCS賞(1992) 日本建築学会 作品選奨 (1995)	法政大学?		有
	阪本龍馬記念館	茨城県高崎市清川字 城山	木村龍彦	高橋繁+高橋庸子	大谷 本荘 建設工事共 同企業体(IV)	RC造+S造	吊り床構造		JIA新人賞(1992)			無
	八千代町立博物館未来の集 ミーシアム	熊本県八代市西松江 城町	木村龍彦	伊東雄雄	竹中工務店+和久田建 設+米工務店	RC造+S造	シェル構造		第24回BCS賞(1993)			無

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1992年	ふるさとパレス	富山県射水市黒川原良公団大田山ランド	黒子デザイン事務所 所十郎建築事務所 設計	葉祥栄	大成 川田 日置建設 J.V.S	J.V.S	トラス構造				掲載雑誌・書籍 第2回坪井善勝記念講演論文集1994年5月68頁 シエロ空間構造MAP 新建築1993年3月号	無
	ハンパコ横浜康祈博	横浜市西区みなとみらい	日建設計	日建設計	竹中工務店・工藤建設 J.V	SRC造+S造	サスペンション構造				第1回坪井善勝記念講演論文集1993年5月100頁 シエロ空間構造MAP [広さ][高さ][深さ]の構造デザイン 坪井善勝他著 建築技術社2007年4月144-145頁	無
	酒田市民記念体育館	山形県酒田市新築山	金田勝徳 高橋公男	谷口吉生	東急建設+加賀白組+大井建設	RC造+S造	張拉膜構造		第4回JSA賞(1993) 第4回IBC賞(1993) 平成4年度 東北建築賞(1992)			有
	HARUMI トー421	東京都中央区晴海	高橋公男		清水建設+大林組	S造	膜構造					無
	ゼフィール	埼玉県さいたま市大宮区大宮南	増田一真	水崎第一小谷戸和己+酒井邦浩	浅川建設	レンガ造+S造	フェロセメント構造		日本建築学会建築作品選奨(1993)		建築雑誌 増刊 作品選集(1992年)	無
	経営カハラファイ・ウォータータワープラザ	大阪府大阪市都島区中野町	増田仁 八木真樹	増田仁+八木真樹	大林組	RC造	壁・ブレース付きラーメン構造		第6回JSA賞(1995) 第54回BO賞(1995)			無
	日電ドーム	広島県三原市大和町和木	私井英治	竹中工務店・広島	竹中工務店・広島支店	S造+RC造	膜構造		第7回JSA賞(1993)			無
	出雲ドーム	高知県出雲市矢野町	カジマ・チザイン(株) 藤公男	カジマ・チザイン	鹿島建設	木造	木質構造 膜構造		第4回BO賞(1993)			有
	外地の水筒	東京都	増田一真	豪西深	大原工務所	木造+RC造	木質構造		任意建築賞(1993)			無
	海の博物館・展示棟	三重県鳥羽市津科町大吉	渡辺邦夫	内藤肇	鹿島建設+大井建設	木造+RC造	木質構造 Pca+PS造		日本建築学会賞(1992)			有
多摩湖園地管理	東京都府中市多摩町	松井隆彦	内井昭展	間橋+村本建設+吉久根建設	RC造+S造	Pca+PS造		第35回BO賞(1994)			無	
構田スカイビル	大阪府大阪市北区大淀中	木村隆彦+長々木徳明 竹中工務店	藤広司	竹中工務店 大林組 鹿島建設 青木建設 J.V	S造	壁・ブレース付き ラーメン構造		第36回BO賞(1995)		新建築1993年7月号	有	
旧日本長期信用銀行本社ビル	東京都千代田区内幸町	日建設計	日建設計	竹中工務店	S造+SRC造	メガストラクチャー ガラスキューブ					有	

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント	受賞歴	資料有無	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
	作品名または技術名 横浜ランドマークタワー	神奈川県横浜市西区みなとみらい	三菱建設株式会社 三菱建設株式会社	三菱建設株式会社 三菱建設株式会社	三豊建設株式会社 三豊建設株式会社	SRC造+RC造+S造	チューブ構造		第5回JSCA賞(1994) 第6回BOC賞(1995)	資料有無		新建築1993年8月号 横浜ランドマークタワーの構造設計 山崎真司 消防学雑誌 1992年 61巻 2号 p.107-112	有
	福田トーム	福岡県福岡市中央区地行浜	竹中工務店+前田建設 田建設工業	竹中工務店+前田建設 工業	竹中工務店 前田建設 業 JV	S造	トラス構造		第5回BOC賞(1994)			九州の建築雑誌 松井千秋編 鋼材 倶楽部刊 1999年11月 21頁 第2回坪井善勝記念講演会論文集1994 年5月 66頁 シエル空間構造MAP	無
	東京湾口国際光泳場	東京都江東区辰巳	構造計画研究所	仙田洋+構造デザイン研 究所	清水・大日本・勝村・ 丸石 JV	SRC造+RC造	トラス構造		IACS賞(1997) 東京建築賞(1994)			第2回坪井善勝記念講演会論文集1994 年5月 68頁 シエル空間構造MAP 新建築1993年9月号	無
	六生トーム	福岡県北九州市八幡西区鉄籠	東畑建設設計事務所 事務所+齊藤公男	東畑建設設計事務所 事務所+齊藤公男	大林・株本・大谷工業 JV	S造+SRC造	箱型梁構造		公共建築賞優秀賞(1993)			第3回坪井善勝記念講演会論文集1995 年5月 199頁 シエル空間構造MAP 1994年2月 日経アーキテクチュア1994年10月10日 号 九州の建築雑誌 松井千秋編 鋼材 倶楽部刊 1999年1月 26頁	無
	グラスステーション	熊本県阿蘇郡小国町菅原	車場屋架構造設計 面+大橋工業+ 安藤建設	車場屋架構造設計 面+大橋工業+ 安藤建設	安藤建設	RC造	ケープル構造					第3回坪井善勝記念講演会論文集1995 年5月 193頁 シエル空間構造MAP 新建築1994年11月号 新建築1995年1月号	無
1994年	キーエンス本社研究所	大阪府大阪市東淀川区	日建設計(商研 池一)	日建設計	大林組	S造+SRC造	網ラウメン構造		国際構造工学会優秀構造賞				無
	PG&I本社/テクニカルセンター	兵庫県神戸市東灘区向洋町中	丸岡職匠	竹中工務店(丸岡職 匠)	竹中工務店・大塚本店	SRC造+RC造+S造	メガストラク チャー		第5回JSCA賞(1994)			新建築1993年6月号	無
	ホリエコシIMA	東京都台東区池之端	新日本製鐵(作 本好文)*FR 開開発	新日本製鐵(作 本好文)*FR 開開発	新日本製鐵(作 本好文)*FR 開開発	S造+SRC造	メガストラク チャー		第5回JSCA賞(1994)			新建築社(作品)ホリエコシIMA 高竹清 訓建築設計事務所「新建築」1994年 8月 建築出題研究所「実作資料集・Hotel Sofitel TOKYO(HOTEL COSIMA)」 『建築設計資料59 シティホテル2 アーバンリゾート＆ビジネスユース』 建築資料研究社、1996年12月、63-69 頁	無
	コーベコシ本社流通セン ター	兵庫県神戸市須磨区 外栄台	中田謙夫	山本英介	松村組	木造+RC造+S造	アーチ構造		第5回JSCA賞(1995)				無
	福島国際音楽ホール	福島県福島市安藤町 高十	遠辺邦夫	植文彦	竹中工務店	RC造+S造	シェル構造		第7回BOC賞(1996)			新建築1994年11月号 建築と住まい1997年2月号 日経アーキテクチュア1994年10月24日 S071995年1月号	無

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1995年	作品名または技術名 木曽三川公園直置台		愛知県一宮市光明寺 字浦崎	渡辺隆一	住宅・都市整備公団 株式会社伊藤建築設計 事務所	清水建設株式会社、日本 工科大学株式会社、建設工 事大同株式会社(JV)、日本 調電機株式会社(株舎制 作・アーチ部)、株式会社 精工ブリッジ(株舎制 作・アーチ部)、日本調 電機株式会社(株舎制作・ アーチ部)、松尾信隆株 式会社(株舎制作・アー チ部)、名西調電機株 式会社(株舎制作・腰 型蓋部)、株式会社中央 技舎(浮床シャフト)	S造	トラス構造		第7回JSCA賞(1996)		有
平成7年	瑞老堂ブライムタワー		神奈川県鎌倉老市中	清水建設	清水建設	清水建設	S造+SRC造	鋼ラーメン構造				無
	マリオンメンモ園		福岡県福岡市博多区 戸畑町	許斐信三	株式会社日本設計、株 式会社匠建築研究所 JV	株式会社大林組 株式会 社清水組 飛鳥建設株式 会社 株式会社青木建設 株式会社松野 株式会 社松本組 株式会社相模 工務店 建設工事同企 業体(JV)	SRC造+RC造+S造	シェル構造		第7回JSCA賞(1996)	第4回坪井重勝記念講演会論文集1996 年5月、207頁 シエルの建築造物 松井千秋編 鋼材 九州の建築造物 1999年11月 筑構技術1995年1月号	無
	東京ビッグサイト		東京都江東区有明	佐藤総合計画	佐藤総合計画	株式会社日建、日本国 際株式会社+株式会社 社新井組+松井建設株 式会社+不動建設株式 会社+株式会社今西組 東海建設株式会社+株 式会社フジタ+辰野建 設株式会社+株式会社 清田組+東海建設株式 会社+株式会社本組 +株式会社旭崎工業+ 株式会社建設株式会社+清 水建設株式会社+新田 建設工業株式会社+東 海建設株式会社+株式 急建設株式会社+株式 会社長谷工コーポレ ション+日本工本株 式会社+東海建設工業株 式会社+北野建設株式 会社+共立建設株式会 社+不二産業株式会社	S造+SRC造+RC造	トラス構造			新建築1996年1月号	無
	シーボックホテル&リゾート		福岡県福岡市中央区 地行浜	竹中工務店(長 瀬正)	シーボック・ベリサント アソシエーツジャパン 株式会社+株式会社竹 中工務店	株式会社竹中工務店、新 田建設工業株式会社、株 式会社イサケン、共同企 業体	S造+SRC造+RC造	トラス構造		第6回JSCA賞(1997)	新建築1995年6月号	無
	高知県立中央高校体育館		高知県安芸郡田野町	H F 設計	山本英水	同内産業	木造	木質構造		日本建築学会賞作品選奨 (1999)	新建築1997年9月号	有
	葛西臨海公園展望台(望しス ト)		東京都江戸川区葛西臨 海公園	本村彰彦構造設計 合事務所、社建務 所(新谷真人)	谷口百生	東亜・中屋建設 JV	S造	スチール構造		第4回坪井重勝記念講演会論文集1996 年5月、205頁 シエルの建築造MAP 新建築1995年10月号	有	
	福の教会		兵庫県神戸市長田区 海通町	松井謙吾	福茂	ボラントニア	PIS (鉄骨構造) + S 一部S造	鉄構造		JIA新入賞(1997)	新建築1995年11月号	無
	豊田美術館		愛知県豊田市	金田剛徳	谷口百生	大成建設	S+RC造	ガラスファサード		第5回BOS賞	新建築1996年1月号 GAJAPAN 18 1996年1-2月 近代建築1996年1月号	有
	湘安市総合体育館		千葉県湘安市舞浜2-27 運動公園	斎藤公男+室田 勝彦	石本建築事務所+カ トー設計事務所	大成建設	RC造+SRC造+S造	張拉膜			第4回坪井重勝記念講演会論文集1996 年5月、209頁 シエルの建築造MAP(34) 建築技術1996 アーキテクチュア1994年9月・1996年 1月 筑構技術1996年3月号 Journal of IASS.Vol.42, April- 1996, 1. 15 August, 2001, n. 135-136, p. 89.	有

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント	受賞歴	度中者無	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
1996年	SBRV0新本社ビル	東京都渋谷区	アルファ構造デザイン事務所・新日鐵	株式会社プランテック 総合計画事務所株式会社 十ヶヶチーナス事務所	大規模+高層+不働 +高層工	S造	アンボンドプレー スによる制震構造						無
	常盤谷の住まい	東京都板橋区	株式会社 TISSPARTNERS (有限会社平倉重子建築 設計事務所)	平倉重子 設計事務所	高工務店	RC造	階内床構造		JIA新人賞(1998) 日本建築学会作品選奨(2000)			住宅特集1997年12月号55~69頁 住宅特集1997年12月号64頁	無
	大正製薬本社ビル	東京都豊島区	小規模二研事務所	鹿島建設+小規模二研 研究所	鹿島建設		制震構造						無
	新橋スタジオA	新潟県新潟市	日建設計	日建設計	鹿島建設+大規模設計 JV・清水建設JV	その他・RC造	アーチ					第10回評定書選定会議選奨論文集 2002年5月102頁 シエル空間構造MAP(30)日経アーキ テクチュア2001年1月18日号 建築面報2000年12月号 建築技術2002年4月号	無
	大阪府中央体育館	大阪府大阪市港北区 3-1-40	日建設計	日建設計	大林組・西松建設+淺 沼電UV	RC造	シェル構造		JIA賞建築賞(2000) 第40回BCS賞(1999)				無
	なみはやドーム	大阪府門真市三ツ屋3- 7-16	川口衛	株式会社川口衛設計	竹中工務店・湘池+淺 沼+住友+東海共同企 業体	RC造+SRC造+S造	スペースフレーム によるトラス		第17回大阪都市景観建築賞				無
	東京国際フォーラム	東京都千代田区丸の内 3-5-1	SG (淺辺信夫)	ラファエル・ヴィニ リ	ホール棟+大規模設計+ 戸建設計+清水建設+ 丸井+住友+東海共同企 業体	RC造+SRC造+S造	張拉膜		第39回BCS賞(1998) 米田建築賞加藤デザイン賞 (1997) 米田建築賞加藤デザイン賞 (1996) アエボン財団 ベネディクトス 賞(1997) 国際照明協会賞 優秀賞(1997)			有	
	東京ガスアースポート	神奈川県横浜市港北区 茅ヶ崎中央6-18	山本裕	日建設計	大林組	RC造+SRC造+S造+ 木造	ハイブリッド		JIA賞建築賞(2001)				無
	HEART LINKS	広島県庄原市松原町福 草921-46	新田真由	北野真二	三和建築設計株式会社	S造+RC造	ハイブリッド		第7回JSCA賞(1998)				無
	大阪ブルー	大阪府大阪市港北区 3丁目八幡公園内	近藤一雄	大阪府都市整備局+東 畑建築事務所	株式会社フジタ 株式会社 社務所 株式会社藤本 工務店JV	RC造+SRC造+RC造+ 木造	ハイブリッド		第8回JSCA賞(1997)				無
	長野オリンピック記念ア リーナ(エム・キューブ)	長野県長野市北条池 195	構造計画 (建築)	丸井+丸井+東海建設+ シムズ+浅沼+東 畑	鹿島建設+東村建+日 産建設	RC造+S造	ガスベンプション 屋根が外置		環境建設技術賞 特別賞 (1997) 第39回BCS賞(1998) 日本建築学会 作品選奨(1999) JIA賞建築賞(2000)				有
	高橋製薬土本新社屋	青森県北津軽郡	増田建築構造事 務所	市川晴一	高橋製薬土木	木造+S造+RC造	木質・組構法		平成10年度優良木造施設 産林 大臣賞			「ディテール132号書」特集 木造 大空間のディテール 「国産材と伝統 の技法による懐懐的空間」 「建築設計資料」61 「木構造一伝授 構法を基本に考える現代木構造」	無
	東京国際フォーラムガラス キャンピ	東京都千代田区丸の内 3-5-1	SG (淺辺信夫 +アララン・ハー テン)	ラファエル・ヴィニ リ	大林組+鹿島建設+安 藤建設	S造	ガラス		チュポン財団 ベネディクトス 賞(1997) 国際照明協会賞 優秀賞(1997) JSCA特別賞(1997)				無
	昭之町町長体育館	新潟県魚沼市	高橋公男+倉田 勝徳	高橋公男+倉田 勝徳	鹿島建設	RC+H+S造	ハイブリッド構造					アーキテクチュア1995年9月号 新建築1996年12月号	有
	大崎市立岩出山中学校	宮城県大崎市	高橋公男+倉田 勝徳	山本朝樹	松村建	RC+S造	壁式RC造・無床板 スケルション構造		第38回BCS賞(1997) 日本建築学会東北支部第17回東 北建築賞(1997)			新建築1996年6月号 建築文化1996年6月号 GAJAPAN 21 1996年7-8月	有
1997年	大丸神戸店店構計画	神戸市中央区明石町 38-40	日建設計(多賀 謙)	日建設計+丸屋設計 (材料秀治 大村昌徳)	大林・戸田+三慶+北 野共同企業体	S造+RC造	積ラートン		第9回JSCA賞(1998)				無
	アミティエ新大阪	大阪府淀川区西宮南	斎藤利明	清水建設 (材料秀治 大村昌徳)	清水建設	RC造	免震構造		第10回JSCA賞(1999) 建築士事務所全国大会建築作品 表彰(日本建築賞) 優秀賞 (一般建築部門1999)				無

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式・システム	評価・コメント	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
	熊本県民総合運動公園陸上競技場	熊本県熊本市東区平山町	日建設計	日建設計	鹿本建設・日本国土開発・岩永建設JV	S造+その他	鋼構造・サスペンション				九州の建築雑誌物 松井千秋編 鋼材 建築月刊 1995.11.84頁第10回評 井南設計念論委員会編2002年5月 102頁 シエラ空間構造MAP(40) 建築技術2002年4月号	無
	VRナオセンター	岐阜県各務原市	梅沢良三	Rogers Stirk Harbour + Partners	ピーエス三業	S造+RC造+PRC造	PC					無
	滋機協会	東京都新宿区百人町1丁目17-8	増田一貴	福留昭	鹿本工務店	SRC造	PC					無
	石河総合公園PARK CAFE	茨城県古河市鴻巣399-1	佐々木建朗	株式会社	東原建設	S造	スチール		第3回文化委員の保護と管理に関するセミナー・メルクロー国際賞			無
1999年	京の園芸料館	兵庫県神戸市灘区	田中智太郎 大林組	黒田建築設計事務所	大林組	木造	免振構造		第11回JSGA賞(2000)			有
	埼玉独立大学	埼玉県越谷市	金田剛徳+藤原 竜一	山本理顕	(大学構工区)大林・日木組JV (短大構工区)清水・大木組 (体育館工区)東急・和光 (学生館工区)三井三井物産 (体育館工区)高元・ミスタJV	RC造+S造	PC・PS		第10回松井謙吉賞(2000) 第1回IBUS建築業績賞(2000) 1999年度ウッドデザイン賞 設計賞産業賞 第10回総合市職労賞 第10回 公共建築賞優秀賞	アーキテクチュア1999年6月28日 GAJPM 39 1999年7-6月 新建築1999年7月号 建築文化1999年7月号 建築情報1999年8月号 DOCUMENT 63	無	
	天野真直建築研究所	静岡県静岡市清水150番地	山浦智弘	安井・宮平設計共同企業体 業体	大林建設・大木建設・仲本工業・兼大建設JV (建築構工区)大林組・三井建設・日建建設・大建建設・東関東JV	RC造	PS		第11回JSGA賞(2000)			無
	ねむの木養育館	岐阜県各務原市	梅沢良三	Rogers Stirk Harbour + Partners + 建築事務所 建築事務所	竹中工務店	RC造+S造	スチールトラス		第10回 各務原都市景観賞 建築部門			無
	せんたいメディアパーク	静岡県掛川市上里木3399-1	種設計室	昭栄	TSP大塚	RC造	鋼のハニカム構造					無
2000年	岐阜県立総合文化センター	宮城県仙台市青葉区	佐々木建朗	伊東建築	熊倉組・竹中工務店・安藤建設・鹿本共同企業体 業体	S造	ラテックスと鋼板表構造		第43回JSGA賞(2002) ウッドデザイン賞(2001) 平成22年度地域活性化賞(総務大臣賞2011)	新建築2001年3月号	有	
	静岡市東部のリニューアール	静岡県静岡市東区	向野紀彦	日建設計	宇佐美組+土屋組+榎屋+大日本土木	RC造	洋内ラーム					無
	なにの海の展望館	大阪府住之江区南港北2-5-20	東伸建築事務所・構造設計事務所+山崎設計	木村建築構造設計事務所 ワークス・アンド・ホーリアー アーキテクチャ・サニー アーキテクチャ・サニー アーキテクチャ・サニー + 建築事務所	本原建築事務所 東伸建築事務所 東伸W 本原建設・三業建設 業・ユニーケーターJV	S造	シエル構造 双体トラスによるラテックス		第1回JSGA賞(2000) ウッドデザイン賞(2001)	新建築2000年5月号 新建築1998年5月号 日建アーキテクチャ7 Loctue100 Dialogue Architecture Vive62	無	
	さいたまスカーパーアリーナ	埼玉県さいたま市上野台2-7	小堀敏・細野弥	東伸建築事務所 構造設計事務所+山崎設計 アーキテクチャ・サニー アーキテクチャ・サニー	本原建設・不動建設・東伸W	S造	シエル構造 双体トラスによるラテックス		第10回JSGA賞(2000) ウッドデザイン賞(2001)	第10回建築技術者協会特別賞(2002) 第10回建築技術者協会特別賞	日経アーキテクチュア1999年11月25日号	無
	東京駅の黒スタジアム	東京都調布市	日本設計	日本設計	大建建設・鹿島建設JV	S造+RC造	サスペンション					無

竣工年	作品名または技術名 公立はごだて未来大学本館構	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
2001年	平成13年	北海道函館市南田中野116番2	木村俊彦	山本理顕	加藤雄士郎・清水建設・石井組・小堀組・中野組 JV	S造+RC造	Pca		日本建築学会賞(2002)第6回北海道建築賞(2001)第14回北海道承継工務建築賞(2001)		新建築2000年9月号	無
		神奈川県横浜市青葉区花田北3-1-19	地田昌弘	相模川工務和興・シーラカンズK&I	北野建設	S造	スチール		第11回松井建築賞(2001)		新建築2000年6月号	無
		世田谷区程上水1-18-9	新谷誠人	伊藤雄雄	日経産業	S造	アルミ		第12回JSG賞(2001)			無
		栃木県那須郡那須野分庁野分町2717-5	中田雄夫研究室	隈研吾	石原工務店+白井石材	S造+木造	石		イタリヤ「世界石建築大賞」(2001)			無
		ドイツ	フライ・オートー	坂渡	ドイツ竹中	紙管	紙					無
		広島県広島市	金田剛徳	山本理顕	佐藤・上野谷・大越JV	S造	ジャンブルジエ構造		第10回 公共建築賞優秀賞 第42回BCS賞(2001)		新建築2000年7月号	無
		東京都中央区	ボツランガ 夢屋 金田充 弘 金山功 (Arup Japan)	メンゾ・ピオノ・ビル ディンク・ワーク ショウアップ+竹中工務店	竹中工務店	S造+SRC造	鋼骨構造		第12回松井建築賞(2002)		新建築2001年8月号	無
		岐阜県多治野市	川口剛晴建築設計事務所	御崎新	東急・涌和・峻建特定 建設工事共同企業体	S造+RC造+SRC造	再り鉄構造				新建築2002年11月号	有
		大分県大分市	吉屋洋行+梅任 和哉+成田秀華 +高水幸人+奥 出久人+清水敏 弘+柳井哲也	黒川紀章建築都市設計 事務所+竹中工務店 九州支店+さよふたね +高水幸人+奥出久人+清水敏 弘+柳井哲也	竹中工務店九州支店+さ よふたね+高水幸人+奥出久 人+柳井哲也+竹中工務店 九州支店	S造	アーチ鋼構・三角 格子骨組鋼構 下 部スタッド梁構 鉄筋コンクリート 造り鋼骨鉄骨 ラーメン鋼構		日本建築学会作品選奨 (2003) 第14回BCS賞(2003)		新建築2001年7月号	無
		札幌ドーム	北野道礼都市	原広司	前期:大成建設 後期:竹中工務店	S造+RC造+SRC造	鉄構造		日本建築学会作品選奨 (2002) 第12回松井建築賞(2002) 第43回BCS賞(2002)		新建築2001年8月号	無
2002年	岐阜県立森林文化アカデミー	岐阜県美濃市	稲山正弘	北川清通	共栄土木建築	木造	木造格子組構造		第14回JSG賞(2003) 第45回BCS賞(2004)		新建築2002年7月号	無
	山口県山口市	山口県山口市	高橋公男+日本 設計	大成建設+ナカノフ 宇野興業	大成建設+ナカノフ 宇野興業	S造+RC造	システムハイフ ラス鋼構造		第14回BCS賞(2003)		新建築2001年7月号	無
	山口県下関市	山口県下関市	高橋公男+構造 空間設計室	地原電部	戸田建設+永山建設+ 野口工務店	RC造	プレキャスト・フ レストレスト・コ ンクリート造		第4回BCS賞(2003)		新建築2002年7月号	無
	愛知県豊田市	愛知県豊田市	Arup Japan	黒川紀章	中野・清水・安井+本 野田建設+三好建 築建設共同企業体	S造+RC造	RC造 各吊り屋根構造				新建築2001年9月号	無
	大塚市	大塚市大塚市	日建設計(原田 公明)	日建設計(安田幸一)	鹿島建設	S造	種々の鋼管列柱		第14回日本構造デザイン賞 (2019)			無
	千葉県千葉市	千葉県千葉市	川口雄一+岩橋 宇	藤井伸+櫻橋修	大成工業	S造+RC造	骨組み鋼構造・少 スベレション鋼構 造					無
	神奈川県横浜市	神奈川県横浜市	岡村仁	内藤繁+川竹寛元+渡 野裕子	鹿島建設	RC造	小重組木造				新建築2001年11月号	無
	栃木県芳賀郡	栃木県芳賀郡	藤田正晴	即時島子	大成建設	木造	大成構		マロニエ建築+賞状賞			無
	静岡県静岡市	静岡県静岡市	斎藤公男+倉田 勝徳	佐藤総合計画	鹿島建設・竹中工務 店・清水建設・三井建 設・大成建設JV	SRC+S造	天吊構造 張拉膜構造		第34回 中野建築賞 第44回 BCS賞		新建築2002年9月号 鉄鋼技術2002年3月号 建築技術2002年4月号	無

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載写真	写真の有無		
2002年	平成14年 大原市中央公会堂	大原市大原市	西村清志 八木 大晃	太田隆雄+橋本健治+山下弘+共道弘志	清水、西松、大鉄 特定建設工事共同企業体	S造+RC造	基礎免震		第15回BOC賞 (2004年)			無		
		神奈川県足柄下郡	遠野義次 山本 裕 石木三三 (白建設計)	安田 第一+成瀬四+西 岡理郎	竹中工務店	S造+SRC造	全面免震構造		日本建築学会賞 (2004) 第15回BOC賞 (2004年)				無	
	平成15年	京都アクアリーナ	東京都港区	白建設計	白建設計	清水建設/清建設、液状樹脂、鹿島建設、竹中工務店、住友建設特許建設工事共同企業体	S造+RC造+SRC造	アンボントプレー ス制振装置		第15回BOC賞 (2004年)			有	
			京都府京都市	斎藤公男+金田 謙徳	山田尚十+園田彦 孝	清水建設、東急建設・竹中工務店、岡野組/W	RC造+PS	強靱梁、懸掛免震		建設学会賞、京都建築まちづくり賞、優秀賞、理博賞、防衛庁賞、日本建築学会賞、秀建築賞2005			無	
	2003年	同慶院大学120周年記念1号館	秋田県大館市	今川雅英 小澤 雄樹	坂茂	大村建築北支店	木造+S造	ベンタコントラストーム		RC賞 (2004年)			無	
			神奈川県横浜市	渡辺邦夫 高橋 一五	フアンク・サムサグ+ア・ハントロ・サエラ、パロ	清水、東洋建設工業、東洋建設工業、日本鋼管工業、松屋建設共同企業体他共同企業体	S造+RC造	カーポート構造		RC賞 (2004年)			無	
			ベトナム王国 ブルー ジェ市	新谷真人	伊東聖雄	Doan et. zebourge@h 4 組	アルミニウム造	アルミ構造		新建築2002年5月号			無	
			東京都渋谷区	白建設計	白建設計	鹿島建設	RC造	壁・ブレース付き ラーメン		第16回JSCA賞				無
			東京都江東区	清水建設	清水建設	清水建設	S造+RC造	メガストラック チャー		新建築2004年1月号			無	
			東京都港区	シャック・ヘルツォーグ+ヒュー・ド・ムーロン	練ビル	竹中工務店	S造+RC造	チューブ構造		日本建築学会賞 (2005) 第14回松井隆吉賞 (2004) 第16回BOC賞 (2005)				有
東京都港区			練ビル	練ビル	戸田建設、フジタ共同企業体	S造+RC造+SRC造	制振・免震・レトロフィット		新建築2003年6月号				無	
埼玉県熊谷市			練ビル	練ビル	練ビル	S造+RC造	車庫併設構造 屋裏掘		第16回JSCA賞 (2005)				無	
2004年	影の国くまがやドーム	愛知県豊田市	練ビル	練ビル	清水建設事務所	S造+RC造	車庫併設構造 屋裏掘		第16回JSCA賞 (2005)				無	
		中国福建省百屋事業所	回田幸十+多田晴二	福島和清也+高永祥子	竹中工務店	木造+RC造	半周風吊り構造		第16回JSCA賞 (2005) 第15回松井隆吉賞 (2005)				無	
		山梨県山梨市	清水建設(佐藤 起前)	清水建設	清水建設	S造+RC造+木造	サスペンション型 強鉄梁		JSCA賞 (新入賞) 第31回東京建築賞				有	
		高知県高知市	福山建設設計事務所	福山建設設計事務所	福山建設設計事務所	木造	集成材+部パネル 壁合構造		2008年アルカシア建築賞ニールトメダール				無	
		愛知県豊田市	石木建設+建設設計室	石木建設+建設設計室	愛媛土木營造株式会社 岡建設住宅課	木造+RC造	耐火構造		新建築2003年12月号				無	
		兵庫県神戸市	高橋浩一	大谷高明	丸島建設	RC造	PC造橋脚構造		住宅特集2004年5月号				無	
		大塚市秋葉町	佐藤洋	小嶋一浩	志水工務店	S造	鉄板構造		新建築2003年9月号				無	
		東京都世田谷区	佐々木建朗	妹島和世	平成建設	S造	鉄板構造		日本建築大賞2005				無	
		東京都港区	仁藤健徳	練ビル	大村、鹿島共同企業体	S造	車庫併設構造 特仕欄干付		第14回JSCA賞 (2003)				無	

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	受賞歴	評価・コメント欄	資料有無	備考	掲載誌・書籍	写真の有無
2004年	平成16年 沙羅住カビル		東京都港区	日建設計 (株木康弘)	日建設計	鹿島建設・竹中工務店・西松建設・三井住友建設共同企業体	S造+SRC造	中間階全面構造	第16回JSCA賞 (2005)				掲載誌・書籍 新建築2004年10月号	有
	京都大学医学部百年記念施設芝園会館		京都府京都市	日建設計 (加藤美壽子)	日建設計	竹中工務店	RC造	プレストレストコンクリート造	第17回JSCA賞 (2006)				新建築2005年4月号	無
	TOD 3葉参道ビル		東京都渋谷区	新谷誠人	伊東雄雄	竹中工務店	S造+RC造	免震構造					新建築2005年1月号	無
	金沢石田記念美術館		石川県金沢市	佐々木健朗	練馬市世十郎派立前JV	竹中工務店・ハザマ地	S造+RC造	鋼板合成梁	日本建築学会賞 (2006) グッドデザイン金賞				新建築2004年11月号	無
	新潟市立高島中学校体育館		新潟県新潟市	金箔温春	安藤昌雄	本問題	S造+木造	大断面集成材ブレース構造	第15回松井高潔賞 (2005)				新建築2005年5月号	無
	リゾナーレガーデンチャペル		山梨県北巨摩郡	アラワプロジェクト・ライオン・ダイヤモンド	藤崎新	リノカイ日産建設	S造+RC造	ガラス屋根					新建築2004年6月号	無
	北方生運学習センター暮らし		岐阜県本巣郡	佐々木健朗	藤崎新	土屋組	S造+RC造+SRC造	自由曲面シェル					新建築2006年5月号	有
	所沢市立体育館		埼玉県 所沢市	O. R. S. 事務所	坂倉建築事務所	フタタ	S造+RC造+木造	Pa.F.S	グッドデザイン賞 (2005)				新建築2004年9月号	無
	アーチテイク・ワーク ecoms factory		長野県北佐久郡	増田一真 山田憲明	柳澤孝幸+田村憲一	西武建設	RC造+木造	木造ララス					新建築2004年9月号	無
	芥川プロジェクト		佐賀県鳥栖市	飯嶋健治	山本理顕	SUS	アルミニウム造	アルミ構造					新建築2004年9月号	無
2005年	クリスタル・ブリック		東京都文京区	佐藤洋 坪井盛嗣	山下健博+清水憲	ホームビルダー	S造	ガラス構造	第11回空間デザイン・コンベンション作品部門 (日本) 賞				新建築2004年9月号	無
	MIKIMOTO dina2		東京都中央区	佐々木健朗+大成建設	伊東雄雄	大成建設	S造	SO外殻構造	グッドデザイン賞 (2006) 第18回JSCA賞 (2007)				新建築2006年1月号	有
	芥川プロジェクト			大森 博司 飯嶋健治	風波宏幸	工事共同企業体	RC造	壁式構造	第10回日本構造デザイン賞 (2013)				新建築2005年9月号	無
	東京工業大学緑が丘・厚層レトロフィット		東京都目黒区	竹内敏	安田幸一	清水建設	RC造	鋼鉄ブレースによる統合ファサードエンジニアリング	第11回日本構造デザイン賞 (2006) グッドデザイン賞 (2007) 金賞 日本建築学会作品選奨 (2009)				新建築2006年7月号	無
	ぐりんぐりん		福岡県福岡市	佐々木健朗	伊東雄雄	中工務店・高松建設 工事共同企業体	RC造	自由曲面シェル					新建築2005年9月号	無
	ぐんま県立の森児童館		群馬県桐生市	金箔温春	安藤昌雄	竹中・練馬・佐田・坂本+丸山組の共同出資 親縁組建築特定建設工事共同企業体	S造+RC造+SRC造	車庫ラチスシェル					新建築2006年9月号	無
	西暦2000年センター		佐賀県西松浦郡	鎌井幸(株)田洋子	M&Sアーキテクツ	大成建設・小林建築共同企業体	S造+RC造	トラス構造	第17回JSCA賞 (2006)				新建築2005年6月号	無
	しもきた克齋チーム		青森県心つ市	大成建設 (細澤 治)	藤広司	大成建設	S造+RC造	多吊り構造					新建築2006年1月号	有
	公立ほこだて未来大学研究棟		北海道函館市	佐藤洋	山本理顕	加藤雄士博・清水博 股・石井組・小林健・中野組 共同企業体	S造+RC造	メッシュ構造					新建築2005年9月号	無
	富弘美術館		群馬県勢多郡	Atup Japan	Atup Japan	鹿島建設	S造+RC造	スケール構造	日本建築学会賞 (2006年)				新建築2005年4月号	無

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度中賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
2006年	金沢東広備りなレドーム	石川県金沢市	斎藤公男+倉田勝徳	トテック+白江隆三	清水建設+西村建設+治山社+船越JV 他	アルミニウム造	アルミニウムトラス構造					新建築2006年11月号 建築技術2006年10月号 アーキテクチャ2006年6月13日号	
	大阪府理士会館	大阪府大阪市	日建設計	日建設計	大林組	S+SRC造	網ラウメン		第18回JSGA賞(2007)				無
2007年	岐阜県北が住宅北ブロックA棟第1期	岐阜県本巣郡北守野	SDG	エリザベス・テイラー+リカルド・スコフィ+ティオ	土屋組	RC造	メガストラクチャー		2009年度 日本建築家協会賞 2010年度 日本建築学会賞			新建築2006年8月号 GA JAPAN 80 2006年5-6月	無
	赤足の連続柱橋	東京都大田区	金田剛徳	北山組	大林組	RC+S造	橋式RC造		第49回BCS賞(2008)				無
	大成利根ビル	北海道札幌市	大成建設	大成建設	大成建設	RC造	制振・免震・レトロフィット		第49回BCS賞(2008)				無
	昭恵の森市営汚水場	岐阜県各務原市	佐々木建朗	伊東雄雄	戸田・市川・五井特定建設工事共同企業体	S+RC造	自由曲面シェル		第49回BCS賞(2008)			新建築2006年7月号	無
	成蹊大学情報図書館	東京都武蔵野市	三善昭所設計(百原正)	坂野建築設計+三善昭所設計	清水建設	S+RC+SRC造	Flat, PS						無
	大分県免許センター	大分県大分市	久米設計(奥野 敏正)	久米設計	フタタ、まとう、スナック、クワ、特定建設工事共同企業体	S+RC造	ステール構造		第19回JSGA賞(2008) 第50回BCS賞(2009)				無
	ニコラス・G・ハイエックセンター	東京都中央区	Arup Japan (坂野龍一)	坂野	スルガコーポレーション+鹿島建設	鉄骨造	網ラウメン		第19回JSGA賞(2008)				無
	イグレック	東京都港区	竹中工務店(伊藤利明)	竹中工務店	竹中工務店	その他	網ラウメン		第19回JSGA賞(2008)				無
	多摩美術大学附属図書館	東京都八王子市	佐々木建朗	伊東雄雄+多摩美術大学八王子キャンパス設計室	鹿島建設	S+RC造	壁式		第50回BCS賞(2009年) 第10回日本免震構造協会賞(2008年)			新建築2007年7月号	無
	武蔵野市防災・安否センター	東京都武蔵野市	日建設計	日建設計	大成建設	S+SRC造	制振・免震・レトロフィット		第19回JSGA賞(2008)				無
2008年	三重県立熊野古道センター	三重県熊野市	梅沢建築構造研究所	アーキエーション	奥村組・東洋興業特定建設工事	木造	木質構造		第49回BCS賞(2008)				無
	相模原美術館	神奈川県相模原市	金田剛徳	山本理顕	鹿島建設	S+RC造	椅子トラス床構造		第49回BCS賞(2008) 2009年度 日本建築家協会賞 第52回 神奈川建築コンクール-最優秀賞			新建築2007年7月号 建築技術2007年8月号 GA JAPAN 87 2007年7-8月号	無
	兵庫県立三本総合防災センターヒーレンストーム	兵庫県三木市	テザイン・構造研究所	遠藤泰平	鹿島建設	S+RC造	トラス						無
	糸魚川小学校	北海道士別市	金碧構造設計	アトリエフシノク(加藤 誠)	田中・鈴木・東野特定建設工事共同企業体	木+RC造	RC+木造ハイブリッド構造						無
	神戸県生ハフネス・教養 森の教養	兵庫県神戸市	北條建築構造研究所	木村博昭	中井工務店	S+RC造	スチール構造		第18回JSGA賞(2007)				無
	モート学園スハイラルタワー	愛知県名古屋市中区	日建設計(山脇 亮彦)	日建設計	大林組	S+SRC造	プレース構造構造、制振		第20回JSGA賞(2009)				無
	ろうきん肥後ビル	大分県大分市	日建設計	日建設計	鉄骨組	S+RC造	制振・免震・レトロフィット						無
	田舎道中継行社	香川県善通寺市	田舎道中継行社 建築設計委員会	田舎道中継行社 建築設計委員会	奥村組	木造	制振・免震・レトロフィット						無

構造作品年表

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度別賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
2009年	代々木ゼミナール本部校	東京都渋谷区	大成建設(後時洋三)	大成建設	大成建設	S+RC造	メガストラック チャー		第20回JSGA賞(2009)				無
	株式会社トンプレ建設本社ビル	東京都北区	久米設計(伊藤央)	久米設計	清水建設	S+RC+SRC造	メガストラック チャー		第20回JSGA賞(2009)				無
	ナミックステクノコア	新潟県新潟市	Map	山本理顕	大成建設	鉄骨造	アーチ						無
	徳・南口寺	東京都杉並区	佐々木建明	伊東建雄	大成建設	S+RC造	シェル					新建築2009年5月号	無
	いしわか総合スポーツセンター	石川県金沢市	新谷誠人	地原義郎	清水建設	S+RC+SRC造	箱状造						無
	東京大学弥生講堂アキウス	東京都文京区	稲山正弘	河野英治	エンゼルハウス	木造	HPシェル		第20回JSGA賞(2009)				無
	福生市庁舎	東京都福生市	金田剛徳	山本理顕	大成建設	RC造	RC PC チューブ構造					アーキテクチャ2009年7月号 新建築2008年7月号 GA JAPAN 93 2008年7-8月	無
	日向町観音	宮城県日向日町	川口精進設計事務所(阿部利士)	内藤廣	丸島工業	木造+S造	ラーメントラス		第21回日本構造デザイン賞(2009)				無
	神奈川工科大学工房	神奈川県横浜市	小西孝雄建築設計	石上純也	鹿島建設	RC造	スチール構造						無
	JFEミカル・ケミカル研究所	千葉県千葉市	森部剛司	木下昌大建築設計事務所	清水建設	鉄骨造	壁・ブレース付き ラーメン		第22回JSGA賞(2011)				無
	明日放送新本社屋	大阪府大阪市	NTTフロンティア(山根慎秀)	阪神建築都市設計事務所+NTTフロンティア	竹中工務店	鉄骨造	メガストラック チャー		第21回JSGA賞(2010)				無
	愛知県庁本庁	愛知県名古屋市	日建設計	日建設計	戸田建設	SRC造	組板・巻置・レトロフィット						無
	高知駅	高知県高知市	川口精進設計事務所	内藤廣	鹿島建設+四国興業建設共同企業体	S+RC+SRC造+S造	アーチ						無
2009年度ワールドゲームズメインスタジアム	台湾高雄市	竹中工務店(渡秀孝)	伊東建雄建築設計事務所+竹中工務店+豊城建築設計事務所	竹中工務店	S+RC造	トラス		第21回JSGA賞(2010)				無	
木材倉庫	東京都江東区	日建設計	日建設計	大成建設	SRC造	木質構造		日本建築家協会賞(2011) 日本建築業術工芸協会AOA賞 秀賞(2011)				無	
岩見沢総合庁舎	北海道岩見沢市	佐藤洋	高橋順子+高橋寛	松下、佐藤建設工事	木+RC造	木造シェル		日本建築学会作品選奨(2011) 第13回木材活用コンクール特別賞				有	
MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島	広島県広島市	金谷福壽	山田敏彦設計事務所	岩見沢総合庁舎新築地 工事共同企業体	RC造	Pea, PS		日本建築家協会賞(2011年)			新建築2009年8月号	有	
ヤマハ銀座ビル	東京都中央区	日建設計	日建設計	鹿島建設	SRC造	組ラーメン		第23回JSGA賞(2012)				無	
中川院七商高新社屋	奈良県奈良市	湯田剛貴	湯田剛貴	清水建設	鉄骨造	組ラーメン プレキャスト コンクリート 組ラーメン		第22回JSGA賞(2011)			新建築2010年5月号	有	

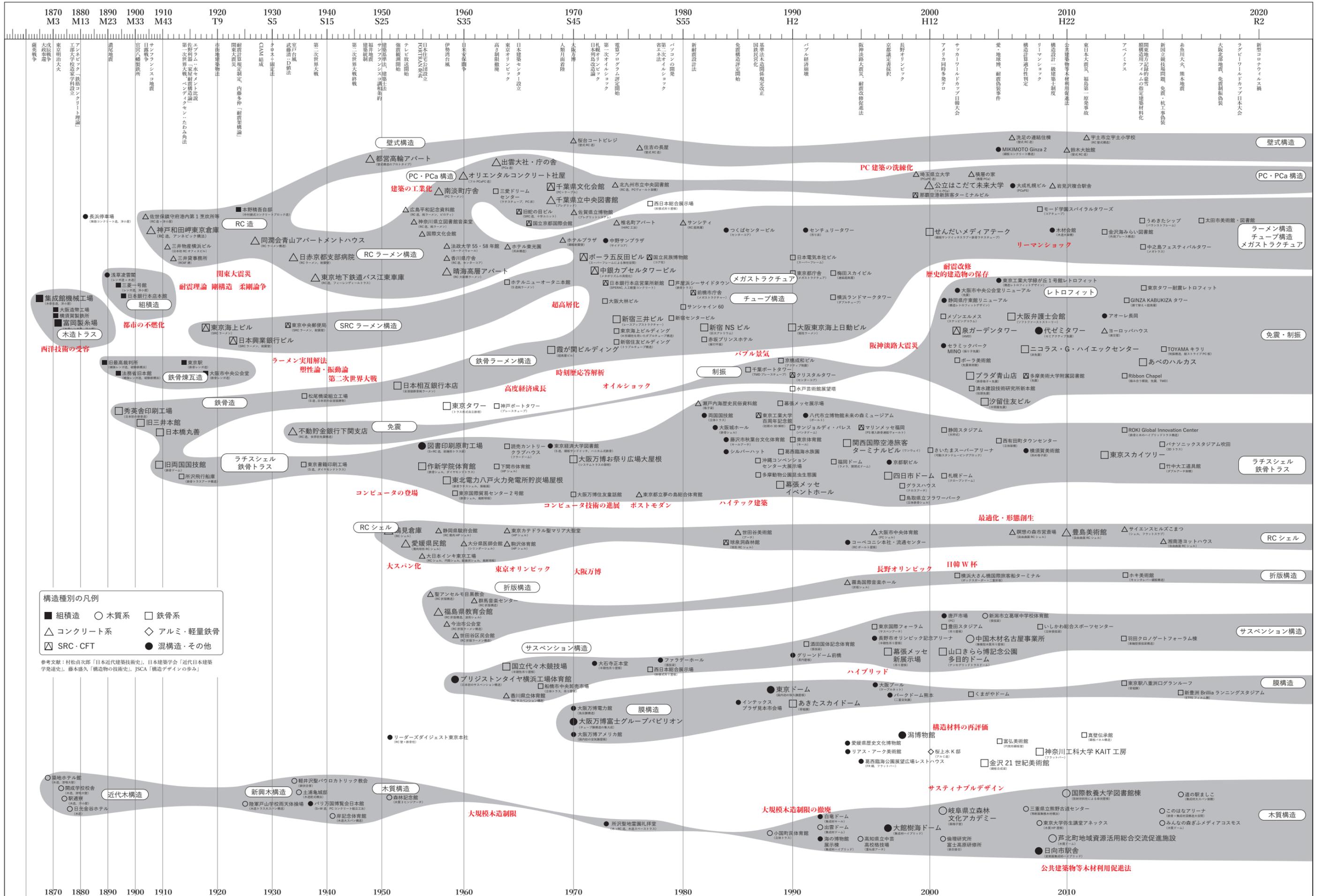
竣工年	作品名または技術名 みなとからいセンタービル	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度別賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
2011年	大林組技術研究所本館	東京都清瀬市	大林組	大林組	大林組	鉄骨造	鉄骨・免震・レトロフィット		第22回JSGA賞(2011)				無
	富士ゼロックスR&Dスクエア	神奈川県横浜市	日建設計	日建設計	清水建設	鉄骨造	鉄骨・免震・レトロフィット						無
	鳥島美術館	香川県小豆郡土庄町	佐々木聡明	西沢立衛	鹿島建設	RC造	シェル構造		日本建築学会賞(2012) 第54回BCS賞(2013)			新建築2011年1月号	有
	国際教養大学図書館棟	秋田県秋田市	増田建築構造事務所(山田崇明)	仙田満	大木・沢木・足利・石川向・互次建築共同企業体	木+RC造	木質構造		第22回JSGA賞(2011) 第42回BCS賞(2011)				無
	ホキキ美術館	千葉県千葉市	日建設計(向野聡彦)	日建設計	大林組	S+RC造	キャンパイルバー		第7回日本構造デザイン賞(2012)				無
	鈴木大塚館	石川県金沢市	金田剛徳	谷口喜生	清水建設・豊蔵組JV	RC造	縦式縦格コンクリート造		第38回 石川建築賞(2012) 第56回 RGS賞(2015) 2019年度 村野藤堂賞(2019) 日本建築学会賞(2016)			新建築2012年9月号	有
	武蔵野プレイス	東京都武蔵野市境町	梅沢良三	川原田善子+北原和彦	フジタ・白石・清水建設共同企業体	SRC造+RC造	縦ラーム構造					新建築2011年11月号	有
	東京工業大学附属図書館	東京都目黒区	竹内敏+佐藤裕信	安田幸一+佐藤裕信		S造+RC造	鉄骨グリッドシステム+RC天井		第4回BCS賞(2013) 日本建築学会作品奨励賞(2013) フットライト賞(2011)				有
	立教大学新館キャンパスハス新校舎棟	埼玉県新座市	日建設計(原田公明)	日建設計	戸田建設	SRC造+RC造	壁・ブレース付きラーム構造		第3回JSGA賞(2012)			建築技術2011年6月号	無
	宇土市立宇土小学校	宇土市高柳町	新谷真人	小崎一浩+赤松佳彦子	小崎一浩+熊栄電設+熊電建設	S造+RC造	壁式構造		日本建築学会作品奨励賞(2013) 村野藤堂賞(2012)			新建築2011年5月号	有
	宇土市立南津小学校	熊本県宇土市	金澤温寿	坂本一成	小竹組	RC造	シェル構造		BCS賞(2013年)			新建築2011年5月号	
	2012年	MF大崎ビル	東京都品川区大崎	日建設計	日建設計	鹿島建設	SRC造+RC造+S造	免震構造		第55回BCS賞(2014)			近代建築2011年9月号 新建築2011年9月号 タワー・シティ 届高層のあるまち
武田製薬工業薬用研究所		神奈川県横浜市	山下設計	山下設計	竹中工務店	S造+CFI造	免震構造		第4回BCS賞(2013)			日経アーキテクチュア2011年8月号	無
旭川駅		北海道旭川市宮下通	川口衛	内藤廉	清水建設+新谷組+田島工業(鉄骨加工)	S造	トラス構造		北海道赤レンガ建築賞(2014)			建築技術2011年5月号 新建築2012年1月号	無
金沢海からい図書館		石川県金沢市寺中町	田原文秀	堀崎弘+工藤和寛	戸田・源六・高田特定建設工事共同企業体	S造	鉄骨ブレース		第3回JSGA賞(2012) 第4回BCS賞(2013)			建築技術2011年9月号 新建築2011年7月号 近代建築2011年8月号	有
東京スカイツリー		東京都墨田区押上	日建設計(小西厚夫)	日建設計	大林組	S造+RC造+SRC造	トラス構造		第45回JSGA賞(2013) 第45回BCS賞(2014)			新建築2012年6月臨時増刊号 新建築2010年3月号	有
中之島フエスタイタルタワー		大阪市北区中之島	日建設計(吉田聡)	日建設計	竹中工務店	S造+RC造	メガストラクチャー		第60回BCS賞(2019) 第55回JSGA賞(2014)			新建築2013年1月号 新建築2018年1月号	無
ヨーロッパハウス		東京都港区	大成建設(水谷太郎)	大成建設(水谷太郎)	大成建設	S造+RC造	免震構造		第38回JSGA賞(2012) 日本建築学会賞(2013)			新建築2012年2月号	無

竣工年	作品名または技術名	写真	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無
2013年	東京駅丸の内駅舎		東京都千代田区丸の内	東日本旅客鉄道 シェアードーム東日本建築設計事務所 東京建築研究所	東日本旅客鉄道 シェアードーム東日本建築設計事務所 東京建築研究所	鹿島建設+清水建設+鉄骨建設	鉄骨レングス連+SRC造	免震レトロフィット+構造		第55回BCS賞(2014)		新建築2012年11月号	無
	渋谷センタービル		東京都渋谷区渋谷	日建設計・東急設計・設計コンサルタンツ共同企業体	日建設計・東急設計・設計コンサルタンツ共同企業体	戸田建設	GFT造	制震構造				新建築2012年7月号	有
	東京工業大学理学院エボルブイノベーション棟		東京都目黒区	竹内藤十日本設計	藤本由雄+日本設計	戸田建設	鉄骨造	制震構造	グッドデザイン賞(2012) 日本建築学会作品選奨(2014)				
	アオレ長岡		新潟県長岡市大手通	江成建築	藤井吾	大塚・堤田・中越・池田シテイビル建設工事株式会社共同企業体	S造+RC造	連続制震	日本建築学会賞(2014) 第56回BCS賞(2014)			新建築2012年7月号	無
	UPタワー		東京都千代田区丸の内	三菱地所設計	三菱地所設計	大成建設	S造+SRC造	免震構造	第56回BCS賞(2015)			新建築2012年11月号	無
	熊本駅前口駅前広場		熊本県熊本市	小西康孝	佐藤光彦	豊工務店	S造	スチール構造	第24回JSGA賞(2013)			新建築2011年5月号	無
	大阪公立大学白鷺高等学校創立100周年記念会館		大阪府茨木市	湖田龍貴	井下仁史	掛谷工務店	RC造+一部鉄骨造	壁式構造	第10回日本構造デザイン賞(2013)				有
	GINZA KABUKI ZATOWER		東京都中央区	三菱地所設計・隈研吾建築都市設計事務所	三菱地所設計・隈研吾建築都市設計事務所	清水建設	S造+SRC造	メガストラックチャー	第55回BCS賞(2014) 日本建築学会賞業績賞(2014)			新建築2013年5月号	有
	京都国立博物館平楽寺新館		京都市東山区茶屋町	谷口吉生	谷口吉生	戸田建設	S造+SRC造	免震構造	第57回BCS賞(2016)			新建築2014年12月号	無
	リボンチャペル		広島県尾道市浦島町大平木	Arup Japan (株田晋秀)	中村拓志	ビーエス三菱	S造	免震構造	第10回日本構造デザイン賞(2015) 第57回BCS賞(2016)			新建築2014年11月号 スチールデザイン(No. 25)	無
	山梨県立図書館「かいふらり」		山梨県甲府市	久米設計(奥野 剛正)・三宅隆三宅建築設計事務所共同企業体	野口秀世 + 芝田龍治 + 三宅隆三宅建築設計事務所共同企業体	清水建設・際建設共同企業体	S造+RC造+SRC造	トラス構造	第24回JSGA賞(2013) 日本建築学会作品選奨 公共建築賞			新建築2013年1月号	無
	珪田クロノクワート/地産真珠エリア「和の里」施設群		東京都大田区羽田珪田	日建設計	日建設計	鹿島建設	S造	張弦床構造	第59回BCS賞(2018)			新建築2013年11月号	無
	ROKI global innovation Center		静岡県浜松市天竜区二俣町	Arup Japan (谷川英次)	小畑博夫	大成建設	S造+RC造+SRC造	ハイブリッド構造	第25回JSGA賞(2014) 日本建築学会作品選奨(2017)			新建築2013年11月号 スチールデザイン(No. 28)	無
	東京駅八重洲口開港格蘭ルーフ		東京都千代田区丸の内一丁目	日建設計(西江 慶祐)・ジェール東日本事務所+チナキ建築設計事務所 クト山岡	日建設計+ジェール東日本事務所+チナキ建築設計事務所 クト山岡	鹿島建設+鐵骨建設	S造+RC造+SRC造	鋼構造	第25回JSGA賞(2017) 第58回BCS賞(2017)			新建築2014年12月号	有
	愛媛女子学園 前田20周年記念体育館		東京都渋谷区	大成建設株式会社(高津昌敏)	大成建設株式会社 一橋建設株式会社 支店	大成建設株式会社 支店	RC造、S造	ケーブル構造	第55回JSGA賞(2014)			近代建築2014年5月号	無
サイエンスビルズにまつ		石川県小松市	金田昌善	元倉真十伊藤保理	熊倉組	RC造	シールド構造・フラットスラブ	RCAS賞(2015) IASS Tsui Award			新建築2014年4月号	有	
沖縄県環境研修センター		沖縄県島尻郡	金田剛徳	藤田晋彦	東工建設	RC造	RC造	第16回 JIA環境建築賞優秀賞			そこでしかできない建築を考える。2014.11.28 飯田晋彦(著)	無	
あべのルクス		大阪府阿倍野区	竹中工務店	竹中工務店(平川康彦)	竹中工務店+奥村隆十+大塚隆平+日本土木+長瀬共同企業体	S造+SRC造	メガストラックチャー、制震構造	第24回JSGA賞(2015) 第56回BCS賞(2015)			新建築2014年4月号 新建築2014年9月号 商店建築2014年5月	有	
日本橋ダイヤビルディング		東京都中央区日本橋	竹中工務店(浜田勇次)	三菱地所設計+竹中工務店	竹中工務店	S造+RC造+SRC造	メガストラックチャー、免震構造	第28回JSGA賞(2017)			新建築2014年10月号 近代建築2015年1月号	無	

竣工年	作品名または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無	
2015年	グランフロント大阪における うめきたショップと連絡デッキ	大阪府大阪市北区大深 町	日建設計(東村 武浩)	日建設計+三浦野所設 計+NTTファシリ ティーズ	大林組 竹中工務店	S造	フレーム構造		第16回JSGA賞(2015) 第57回BOC賞(2016)		新建築2013年6月号	無	
	東京タワーの前置レトロ フィット	東京都港区芝公園	日建設計		竹中工務店	S造	免震レトロフィット 構造		第16回JSGA賞(2015) 国土交通大臣賞・前置改修優秀 建築賞		新建築2018年4月号	無	
	赤ノ門ビルズ	東京都港区成ノ門	日本設計	日本設計	大林組	S造	制振構造		第18回BOC賞(2017)		新建築2014年7月号 近代建築2014年9月号	有	
	立教大学ロイドホール「18 号館」	東京都豊島区西池袋	日建設計(村上 博昭)	日建設計	清水建設	SRC造+RC造	前置コア+Pc柱		第16回JSGA賞(2015) 日本建築学会作品選奨(2014)		近代建築2013年3月号	無	
	オガールベーンズ	埼玉県草加市草加駅前	木下洋介	さいごん建築事務所+ 木村設計+A.T	構造設計	RC造+木造	木質構造		第17回JSGA賞(2016)		新建築2017年5月号	無	
	住田町役場	埼玉県草加市	前田建設工業・長谷川 建設・中原俊一郎建築 設計+都市建築 設計+建築事務所 共同企業体	前田建設工業・長谷川 建設・中原俊一郎建築 設計+都市建築 設計+建築事務所 共同企業体	木造	木造	木質構造		第17回BOC賞(2016)		新建築2014年11月号	無	
	北九州市立戸畑図書館	福岡県北九州市	金箔建築	青木茂	熊谷組	RC造	鉄骨フレーム構造		BOC賞(2015)		新建築2014年7月号	有	
	10YAMAモテリ	高山県高山市西町	RIA(加藤肇次)	RIA+関野幸・三四五設 計共同体	清水・佐藤能工共同体	S造	制振構造		第18回JSGA賞(2017) 第18回BOC賞(2017)		建築月刊2016年2月号 新建築2016年3月号	有	
	g. Itoya	東京都中央区銀座	大成建設(川口 めぐみ)	大成建設株式会社一級 建築士事務所	大成建設株式会社 東 京支店	S造+RC造	制振構造		第18回JSGA賞(2017)		新建築2015年9月号	無	
	竹中工芸道美術館新館	神戸市中央区福内町	竹中工務店(備 中寛之)	竹中工務店	竹中工務店	S造+RC造	アーチ構造		第17回JSGA賞(2016) 第19回BOC賞(2017)		18 2014年 96号 新建築2014年11月号 住宅建築2014年12月号	無	
2016年	日立牧田サッカースタジアム	大阪府牧田市長万博 公園	竹中工務店 (奥田久人)	竹中工務店 大阪一級 建築士事務所	竹中工務店 大阪本店	RC造+RC造+S造	トラス構造		日本日本建築学会賞(2020) 第29回JSGA賞(2017) 第19回BOC賞(2018)		新建築2015年12月号 日経アーキテクチュア2015年12月号	有	
	静岡県産産総合運動場体育館	静岡県静岡市駿河区栗 原	KAP(関村仁、 明野 謙輔)	内藤廣	鹿島・木内・都市特定 建設工事共同企業体	RC造+木造+S造	ハイブリッド構 造、免震		第1回日本建築学会賞 第18回BOC賞(2017)		新建築2015年5月号	無	
	江の島 瀬崎港ヨットハウス	神奈川県藤沢市江の島	Arup Japan (徳洲正毅)	ヘルム+オノンデザイン パートナーズ	谷津建設	RC造+S造	RC飛田懸掛構造		第17回JSGA賞(2016)		日経アーキテクチュア2015年7月号	無	
	みんなの森ふみふみアピコス モス	東京都中央区東新橋 3-2-1	日建設計(山田 祥平)	日建設計	竹中工務店	S造(+SRC造)	チューブ構造、制 振構造		第19回JSGA賞(2018)		新建築2014年10月号 日経アーキテクチュア2015年8月号	無	
	大塚グループ大塚本社大坂二 ビル	大阪府大阪市中央区大 手塚3-2-1	日建設計(山田 祥平)	日建設計	鹿島建設	S造(+RC造+SRC造)	制振		第18回JSGA賞(2017)			無	
	新館三井ビルディングの増設 改修	東京都新宿区西新宿二 丁目1番1号	浦正樹・黒川 森昭	鹿島建設株式会社一級 建築士事務所	鹿島建設	RC造(+S造)	アルキメデス分割 のトラス		第19回JSGA賞(2018)			無	
	船内総合体育館	新潟県船内町清水9-7	藤 健一郎	石本建築事務所	小野組・村上材木店J V	RC造+S造+木造	相模湾村きラーメ ン構造		第19回BOC賞(2018)		新建築2017年1月号	有	
	すみだ北斎美術館	東京都豊島区亀沢2- 7-2	佐々木建樹	結島川世	大林・東武谷内田建設 JV	RC造(+S造)	木造吊り屋根		第19回BOC賞(2018)		グッドデザイン賞(2017) 日本建築学会 優秀賞一般部門 (2018)		無
	静岡県田市立東田南中学校	静岡県静岡市東田南	佐藤洋	日野重司+藤澤純向十 安原幹	佐武・愛知建築JV	RC造+S造+木造	木造		第19回JSGA賞(2018) JIA建築賞(100選集(2018)) JIA建築賞賞入選(2018)			無	
	埼玉工業大学ものづくり研究 センター	埼玉県深谷市普濟寺 1600	小林 直樹 (植山 正弘)	松田中田設計	竹並建設	木造	木質					無	

竣工年	作品または技術名	場所	構造設計者	建築設計者	建設施工者	構造種別	構造形式	評価・コメント欄	受賞歴	度中賞歴	備考	掲載雑誌・書籍	写真の有無	
2017年	道の駅まはら技術館 道の駅まはら二	栃木県芳野郡藤子町大字長里2271	Arup Japan (浅原樹仁志・後藤一真・南公人・奥村拓智也)	原田真宏+原田康典	熊谷組	RC造、木造	木質構造		日本建築学会賞(2020) グッドデザイン賞(2018) JIA日本建築大賞(2017)				有	
	聖中市立文化芸術センター	大阪府聖中市長尾東町	日建設計(下西望也)	日建設計	大林組・河崎組JV	RC造+SRC造+S造	RC造		第29回JSGA賞(2018) 大阪府知事賞(2016)				無	
	横浜国立大学学生交流センター	神奈川県横浜市中区	金田剛徳	山本理顕	渡辺組JV	RC造+S造	大規模鉄骨コンクリート構造 プレース付きラーム構造/ハイブ		2019年日本建築学会作品選奨 日経アーキテクチュア2016年9月22日号 新建築2017年5月号 新建築2018年3月号	GA 130, 141 GA JAPAN 141 2016年7-8月 建築技術2016年7月号				
	京都府立京都学・歴史館	京都市中京区	金田剛徳	金田剛徳	竹中工務店	S造	プレース構造							
	京都外国語大学新4号館	京都市西京区	Arup Japan (伊藤潤一郎)	Arup Japan	戸田建設	S造	トリプルコア+ピロ柱構造		第30回JSGA賞(2019)					無
	太田市美術館・図書館	群馬県太田市	Arup Japan	Arup Japan	石川建設	S造+RC造	縦横斜向きラーム構造		第30回RC賞(2018年) グッドデザイン賞(2017)					無
	静岡県富士山世界遺産センター	静岡県富士市	Arup Japan	Arup Japan	佐藤工務・豊彩建設 建設工事共同企業体	S造	ラーム構造+鉄骨ララス							有
	武蔵野大学武蔵野キャンパス第一体育館	東京都武蔵野市	日建設計	日建設計	竹中・奥村・株木+白石・東肥後建設共同企業体	RC造+SRC造	前部構造フレーム							無
	NIGCA INNOVATION CENTER	埼玉県春日部市	日建設計(原田公明)	日建設計	大成建設	S造+RC造+SRC造	本館ハイブリッド張弦張構造							無
	阿南市庁舎	徳島県阿南市	日建設計(石田大三)	日建設計	清水建設	S造+SRC造	小重トラス		日本建築大賞(2018)					有
2018年	ヴォーリス記念アリーナ	滋賀県近江八幡市	竹中工務店(山田達也)	一和社フォアリーズ建築事務所	竹中工務店	RC造+木造	木造張弦構造		第30回JSGA賞(2019)					無
	熊本県熊本かがやきの森友里小学校	熊本県熊本市	日建設計	日建設計	渡辺組+豊建設工業+武本建設	S造+RC造+木造	前部構造ラーム構造		2016年日事建築賞				無	
	大庭穂田ツイン Towers・サウス	大阪府大阪市	竹中工務店	竹中工務店	竹中工務店	鉄骨造	チューブ							無
	東京ミッドタウン日比谷	東京都千代田区	日建設計 鹿島建設 ツナ日建設計	日建設計 鹿島建設	鹿島建設	S+RC+SRC造	制振・免震・レイトロフィット							無
	養生がローバルイノベーションセンター	神奈川県横浜市中区	鹿島建設	鹿島建設	鹿島建設	鉄骨造	制振・免震・レイトロフィット							無
	江戸まちなか広場	東京都中央区	鹿島建設 鹿島建設 鹿島建設	鹿島建設 鹿島建設 鹿島建設	鹿島建設 鹿島建設 鹿島建設	S+木造	ハイブリッド							無
	富岡川役所	群馬県富岡市	江成建築	江成建築	タリヤ・岩井・佐藤 共同企業体	RC+S造	縦横斜向きラーム構造							無
	大庭町文化交流センター	岩手県大槌町	前田建設	前田建設	前田建設	木造	アーチ トラス							無

日本の近現代建築構造の系譜



3-2: 調査した構造家の資料概要

- (1) 川口衛
- (2) 渡辺邦夫
- (3) 新谷真人
- (4) 斎藤公男
- (5) 佐々木睦朗

3-2.1

川口 衛

かわぐち まもる

1932年（昭和7年）～2019年（令和元年）



1960年代から2000年代にかけて活躍した日本を代表する構造設計者、研究者。坪井善勝の門下生として設計に参加した国立代々木競技場第一体育館、大阪万国博覧会お祭り広場大屋根、空気膜構造を用いた数々のパビリオンの設計などは日本の高度成長期の技術的発展を象徴する空間構造建築として世界的に知られ、その後の世界の空間構造の潮流にも大きな影響を及ぼした。構造と工法が一体となったパンタドーム構法の提案と、バルセロナ・オリンピック屋内競技場、シンガポール・インドアスタジアム等を通じた実践を世界各地で行う等、多くの設計や構法の提案とその実施作品業績は、構造設計における創意工夫の醍醐味、そして建築作品における構造設計者というエンジニアの存在意義を完璧に表現している。国際シェル・空間構造学会 (IASS) の理事を長年務め、2000年から2006年にかけてはその会長を務め、世界の空間構造をリードするなど国際的な貢献も極めて大きい。雑誌記事や執筆も多く、「建築構造のしくみ-力の流れとかたち」、「構造と感性-構造デザインの原理と手法」等の著書を出版し、自らの卓抜した視点や構造システムの発想や理解の仕方などを分かり易く解説し、構造設計の本質や考え方について多くの解説文を残した。これらは今日でも後進の学生や若い設計者に大きな刺激を与えている。

・年表

1932年(昭和7年)	福井県生まれ
1955年(昭和30年)	福井大学工学部建築学科卒業
1957年(昭和32年)	東京大学大学院数物系研究科修了
1960年(昭和35年)	法政大学工学部建築学科講師
1962年(昭和37年)	法政大学工学部建築学科 助教授
1964年(昭和39年)	川口衛構造設計事務所設立
1966年(昭和41年)	工学博士(東京大学)
1972年(昭和47年)	法政大学工学部建築学科 教授
1997年(平成9年)	シュトゥットガルト大学・スロバキア工科大学名誉工学博士
2000-2006年(平成12-18年)	国際シェル・空間構造学会(IASS) 会長
2003年(平成15年)	法政大学退職 名誉教授
2015年(平成27年)	日本建築学会大賞受賞

・主な構造設計作品

国立代々木競技場第一体育館(1964)、日本万国博覧会お祭り広場大屋根、富士グループパビリオン、電力館水上劇場(1970)、ワールド記念ホール(1983)、ジャンボ鯉のぼり(1988)、シンガポール・インドアスタジアム(1989)、バルセロナ・オリンピック屋内競技場(パラウ・サン・ジョルディ)(1986)、イナコスの橋(1994)、サンドーム福井(1995)、なら100年会館(1998)、群馬県立館林美術館(2000)、セラミックパーク MINO(2002)、ハティヴァの闘牛場(2007)、天津市永楽橋(2008)、日向市駅(2008)、グルジア国会議事堂(2012)等

・主な著作

スペース・ストラクチャーの設計と実例(共著)(1971)、吊構造(共著)(1975)、建築構造のしくみ-力の流れとかたち(建築の絵本)(1990)、エドゥアルド・トロハの構造デザイン(監修・解説)(2002)、力学・素材・構造デザイン(共著)(2013)、構造と感性 構造デザインの原理と手法(2015)

本年度調査の概要

主要プロジェクトのアナログ資料は、川口衛構造設計事務所のキャビネットに保管されているが、リスト化はされていない。一部の資料はPDF化している。所有保管している写真の中には撮影者が不明なものもあるが年代が旧く、権利関係の追跡が困難なものが多い。事務所引越しなどの都度に、廃棄整理した資料も多数ある。

近年のデジタル資料としては、CADデータ (Auto Cad)、構造解析データ (midas)、構造計算書データ (SS3、SS7)、Microsoft社のExcel、 Wordなどがある。

法政大学における研究や教育活動の中で、阿部優先生等と共に作成した資料や実験模型、教育用模型については、定年退職やその後の建築学科の市ヶ谷校舎への移転等に伴い破棄されたものが多い。五重塔の模型は明星大学の松尾智恵先生の研究室に移管されている。

調査内容の詳細について、次項以降の調査シートに示す。

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

非公開 項目	番号	1	資料群名称	川口衛構造設計事務所設計図書				調査年月日	令和4年12月8日
								調査員	川口健一
	1	所有者	川口衛構造設計事務所						
	2	管理者	川口健一						
	3	資料所在地	川口衛構造設計事務所						
	4	管理責任者	氏名：川口健一 役職：	連絡担当者	氏名：川口健一 役職：	TEL：03-5211-2040 E-mail:kawaken@iis.u-tokyo.ac.jp			
	5	所有形態	<input type="radio"/> 当初から所蔵	<input type="checkbox"/> 寄贈	<input type="checkbox"/> 寄託	<input type="checkbox"/> その他			
	6	資料の来歴	川口衛構造設計事務所において行った構造設計関連資料						
	7	著作権保有者 今後の移譲方針	川口健一 予定なし						
	8	資料の著作権管理	川口衛構造設計事務所						
	9	資料概要 (総量・形態・ 管理方法・サーバ 等のデータ容量)	青焼き、一部PDF化、一部AutoCADデータやExcel,ワープロデータ等						
	10	主な資料種別 (アナログ)	<input type="checkbox"/> 図面(原図)	<input type="checkbox"/> 青焼き図面	<input type="checkbox"/> スケッチ等	<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類	
			<input type="checkbox"/> 模型	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> 書籍・雑誌	<input type="checkbox"/> 書類ファイル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 個人資料	<input type="checkbox"/> マイクロフィルム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			その他 ()						
	11	資料作成年代	1960年代(一部)~2022年						
	12	含まれる 主なプロジェクト	国立代々木第一体育館、Expo'70 お祭り広場、サンジヨルディオリンピックホール等						
	13	デジタル化の状況	一部PDF化したものもある						
	14	廃棄した資料	引越しの際に廃棄した資料も多数あり						
	15	主な資料種別 (ボーン・デジタル)	<input type="checkbox"/> CADデータ	<input type="checkbox"/> BIMデータ	<input type="checkbox"/> 解析データ	<input type="checkbox"/> スケッチ等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> メール	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
			その他 ()						
	16	資料作成年代	~2022年						
	17	含まれる 主なプロジェクト							
	18	主な使用ソフト/ データ形式	CAD/BIM	Auto Cad					
			構造解析	MIDAS					
			構造計算	SS3 (最近のものはSS7)					
			その他						

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

19	データの保存方法 (PDF化・印刷含)			
20	廃棄した/開けないデータ			
21	公開の状況	公開	主な公開資料：特に依頼があった場合に模型を貸し出したことがある(公開物ではない)	
		非公開	非公開の理由：事務所所有の営業上の財産であるため	
22	展覧会の実績	2009年バレンシア(カタログあり)等		
23	出版物の制作	あり		
24	備考	私有財産であり、川口衛構造設計事務所 (Kawaguchi & Engineers) という営利会社にとってもっとも有利な形で所有権を行使することが基本方針。 調査結果の公開に関しても内容により判断する。		
25	調査結果公開の可否	<input type="radio"/>	可	不可
		部分的に可 (公開不可の項目は、最左欄「公開の可否」欄にチェック)		
26	(25が「不可」の場合) 外部からの問合せに対する所在情報提供の可否	可	不可	

	【見取り図・写真】
--	-----------

3-2.2

渡辺 邦夫

わたなべ くにお

1939年（昭和14年）～2021年（令和3年）



構造家。日本大学卒業後、横山建築設計事務所・木村俊彦構造設計事務所を経て構造設計集団＜SDG＞設。代表作に東京国際フォーラム・幕張メッセ・横浜大榎橋旅客ターミナルなどがあるが、国内だけにとどまらず、国外においても佛山嶺南明珠體育館やウルサンムンスサッカースタジアムなど独自の構造デザインスタイルを貫いたプロジェクトを数多く実現している。作品のみならず、構造設計者の地位向上や構造デザインの面白さを普及させるための著書や活動を幅広く行い、SDG から多くの構造家を輩出している。

・年表

1939年(昭和14年)	東京生まれ
1963年(昭和38年)	日本大学理工学部建築学科卒業
1963年(昭和38年)	横山建築設計事務所
1964年(昭和39年)	木村俊彦構造設計事務所
1969年(昭和44年)	構造設計集団＜SDG＞設立

・主な設計作品

幕張メッセ(1989)、東京国際フォーラム(1996)、牧野富太郎記念館(1999)、札幌メディアパーク(2000)、横浜国際旅客ターミナル(2002)、テレビ朝日本社新社屋(2003)、日月潭(2004)、ウルサン総合体育場(2005)、台湾国際歴史博物館(2007)、上海万博中国船舶館(2010)、桃園国際空港ターミナル(2012)、

・主な著作

「PSC 構法の開発」、「鉄骨造の設計と施工」、「飛躍する構造デザイン」、「魅せる力学」、「FACADE ENGINEERING」、「Perfect Collection -知られざる PC 建築-」

・主な受賞

BCS 賞(1983、1991、1997、2004)、JSCA 賞(1990)、JSCA 特別賞 (1997) 松井源吾賞 (1999)

本年度調査の概要

渡辺邦夫氏の資料は全て東京大学生産技術研究所腰原研究室に保管されている。本年度は渡辺氏のデジタルデータについてフォルダー構成を確認した。デジタルデータは外付けハードディスクに保存されていた。SDG時代のデジタルデータについては浅草事務所を閉鎖する際に担当者によって元々SDGが利用していたフォルダー構成から、別のアーカイブ形式に変えられていて、元々の保存形式をとっているデータは殆どなかった。部分的に残っていたSDG時代のフォルダー構成を確認し調査報告書に記載した。SDGは現時点で凍結中という事になっており、代表者は渡辺邦夫のままである。ただし、資料は腰原研究室に譲渡され、所有者は腰原研究室となる。

調査内容の詳細について、次項以降の調査シートに示す。

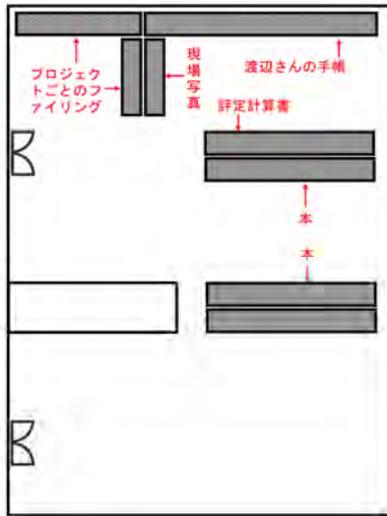
近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

非公開 項目	番号	2	資料群名称	渡辺 邦夫				調査年月日	令和4年9月26日
								調査員	伊藤潤一郎
	1	所有者	東京大学生産技術研究所 腰原研究室内						
	2	管理者	腰原						
	3	資料所在地	〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所 Ce406						
	4	管理責任者	氏名：腰原幹雄 役職：東京大学生産技術研究所・教授	連絡担当者		氏名：中村美穂 役職：kplus TEL：03-5452-6842 E-mail:			
	5	所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 当初から所蔵	<input type="checkbox"/> 寄贈	<input type="checkbox"/> 寄託	<input type="checkbox"/> その他			
	6	資料の来歴	SDGの閉鎖に伴って腰原研究室に移された。						
	7	著作権保有者 今後の移譲方針	権利としては株式会社SDG（凍結中）。今後の譲渡方針は不明						
	8	資料の著作権管理							
	9	資料概要 (総量・形態・ 管理方法・サーバ 等のデータ容量)	資料としてはSDGに保管されていた構造計算書・構造図・写真・模型・書物があり、保管物の詳細はリストを参照。プロジェクト数400以上に対して100以上のプロジェクトに関する資料が保管されている。保管状況はプロジェクトごとにファイリングされ、明確な状況である。電子データも多く保管されて、渡辺氏の日記についての大半は原本をデジタルデータ化したものも存在している。パネルについては部分的に処分をする予定である。						
	10	主な資料種別 (アナログ)	<input checked="" type="checkbox"/> 図面 (原図)	<input type="checkbox"/> 青焼き図面	<input checked="" type="checkbox"/> スケッチ等	<input checked="" type="checkbox"/> 構造計算書	<input checked="" type="checkbox"/> 実験関係書類	<input checked="" type="checkbox"/> 工事関係書類	
			<input checked="" type="checkbox"/> 模型	<input checked="" type="checkbox"/> 原稿	<input checked="" type="checkbox"/> 書籍・雑誌	<input checked="" type="checkbox"/> 書類ファイル			
			<input checked="" type="checkbox"/> 写真・動画	<input checked="" type="checkbox"/> 個人資料	<input type="checkbox"/> マイクロフィルム				
			<input checked="" type="checkbox"/> その他 (パネル)						
	11	資料作成年代	1970-2012						
	12	含まれる 主なプロジェクト	幕張メッセ・国際フォーラム他						
	13	デジタル化の状況	元々デジタルデータで保存されていたものは、SDGのデータとして、SDGが凍結される前に写真・図面・資料などに分類され外付けサーバーに保存されている。ただし、何が保存されているかを把握している人はいない						
	14	廃棄した資料	不明						
	15	主な資料種別 (ボーン・デジタル)	<input checked="" type="checkbox"/> CADデータ	<input type="checkbox"/> BIMデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 解析データ	<input checked="" type="checkbox"/> スケッチ等			
			<input checked="" type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類				
			<input checked="" type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> メール				
			その他 ()						
	16	資料作成年代	デジタルデータとして元データからあるのは1993年以降						
	17	含まれる 主なプロジェクト	六本木6丁目再開発 (朝日テレビ)、台湾日月潭、台北国際空港、上海テニスセンター						
	18	主な使用ソフト/ データ形式	CAD/BIM	AUTOCAD/dwg					
構造解析			MIDAS/mgt						
構造計算			EXCEL/xls						
その他									

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

19	データの保存方法 (PDF化・印刷含)	図面→デジタルデータはデジタルデータのまま保存。印刷された図面は印刷された図面として保存 計算書→評定関係は黒表紙をそのまま紙で保存。エクセルの生データは殆ど残っていないが、部分的に残っているものはハードディスクに保存。 全体的にデジタル化を行ったことは無い			
20	廃棄した/開けないデータ				
21	公開の状況	<input type="radio"/> 公開	主な公開資料：希望があれば公開		
		<input type="radio"/> 非公開	非公開の理由：		
22	展覧会の実績	渡辺邦夫作品展(2007)			
23	出版物の制作	知られざるPC建築—Perfect Collection (2004年7月、建築技術)、飛躍する構造デザイン (2002年9月、学芸出版社)			
24	備考				
25	調査結果公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	部分的に可 (公開不可の項目は、最左欄「公開の可否」欄にチェック)	
	26	(25が「不可」の場合) 外部からの問合せに対する所在情報提供の可否		<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可

【見取り図・写真】



渡辺さんの手帳等

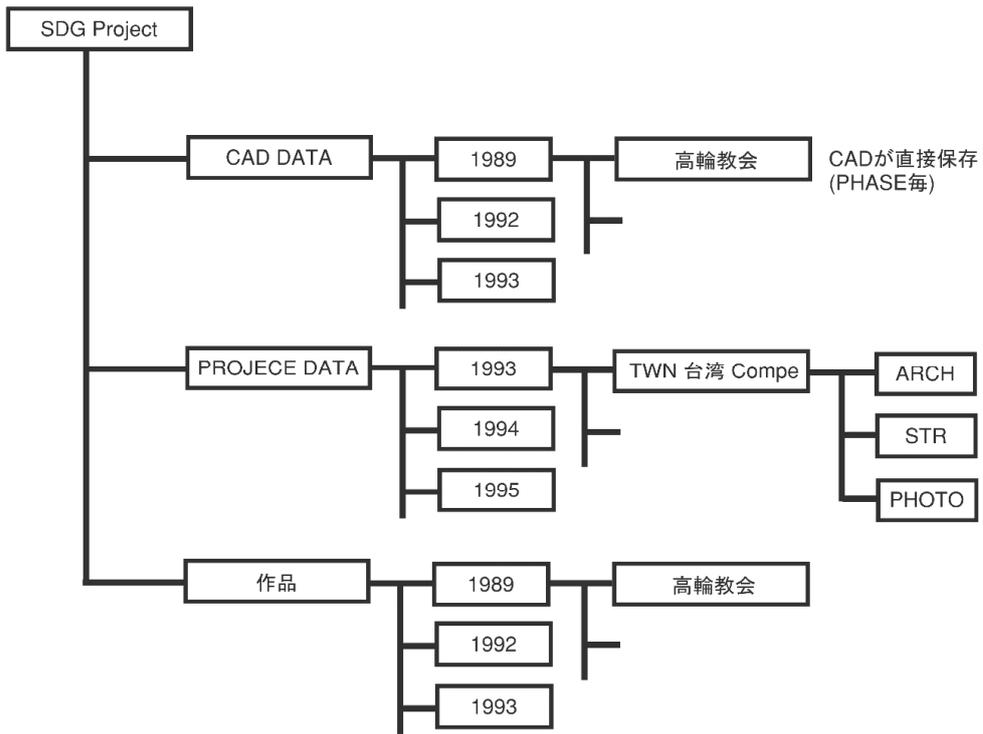


プロジェクト毎のファイリング



現場写真

【データ保存のルール (階層・ファイル名等)】



年	番号	プロジェクト名	保管資料					その他
			構造図	構造計算書	写真	サンプル	模型	
1978	122	姉崎邸						
1989	302	幕張メッセ（日本コンベンションセンター）	●	●	●			スライドフィルム
1992	336	とちぎ海浜自然の家 ●	原図●					
1996	346	東京国際フォーラム ●●●●	原図●	●	●		●	地盤調査報告書
1996	348	中野坂上再開発・N棟・S棟・住宅棟・アネックス棟 ●●●●	●	●	●			
1997	352	酒田市市民美術館 ●	部分的に●		●			
1997	353	名取市文化会館 ●	●	●	●			
1997	354	牛深市水産観光センター（牛深海鮮館） ●	原図●	●				
1997	356	熊谷文化創造館 ●	原図●	●				
1997	357	幕張メッセ・北ホール ●●●●	●	●	●			スライドフィルム
1998	360	茨城県天心記念五浦美術館 ●	プレゼン資料	●				
1999	370	富山県総合福祉会館 ●	●	●	●			
1999	371	牧野富太郎記念館 ●●●●	部分的●	●	●			
2000	374	札幌メディアパーク ●●	●	●				
2001	379	世田谷区立桜ヶ丘ディサービスセンター	基本設計図書					
2001	380	上海松江城総合スポーツセンター（コンペ当選後建設中止）/中国	●		●			
2002	381	横浜国際旅客ターミナル ●●●●	●	●				
2002	382	TRAUM HAUS/韓国 ●	●	●				
2002	383	台中羽衣/台湾 ●	●	▲				
2002	384	台北市歩道橋（コンペ落選）/台湾	コンペ資料					
2003	385	新潟県国際コンベンションセンター（朱鷺メッセ） ●●	●	●				地盤調査報告書
2003	386	テレビ朝日本社新社屋 ●	●	●				
2003	387	相模原市上九沢住宅 ●●●●	●	●	●			
2003	388	市立横須賀総合高等学校 ●	●	●				
2003	393	上海志丹苑遺跡博物館（コンペ落選）/中国	提案書					
2003	394	蘭陽博物館/台湾	●					
2003	395	陶器博物館公園施設/台湾	●	●				
2004	396	広島市中工場	●	●				
2004	397	不二女子高等学校 ●	●	●				
2004	398	岐阜県立関養護学校	●		●			
2004	399	921 地震教育園/台湾 ●●●●	●					
2004	401	藤沢カワイビル	●	●				
2004	402	東山魁夷美術館	基本設計図書●					地盤調査報告書
2004	403	国立国語研究所	●	●				
2005	411	韓国ウルサン室内プール/韓国	検討資料	●	●			
2005	414	冬山駅舎/台湾	●					
2005	415	上選市テニスセンター（上海旗忠森林体育城）/中国	基本設計資料					
2005	416	ウルサン総合体育場/韓国	原図●	●	●			
2006	419	佛山市総合体育館/中国	基本設計図書					
2006	421	岡山タワー（コンペ当選後建設中止）	コンペ資料					
2006	422	緑丘小学校・音楽堂	●	●	●			
2006	424	台湾国立馬公高校/台湾	●	●				
2007	426	台湾国立歴史博物館/台湾	●	●				コンペ資料
2007	427	竹山文化館/台湾	●					
2008	435	広州市テニスセンター（コンペ落選）/中国 ●	コンペ資料					
2008	436	クレセントホテル（工事中断/アゼルバイジャン）	●					
2008	437	上海万博日本館（コンペ落選）	コンペ資料					
2010	442	瀋州市民センター（コンペ当選・工事中断）/中国	●	●				
2010	443	上海万博・中国船舶館/中国 ●●	●		●			
2010	444	イスタンブール防災センター（コンペ落選）/トルコ	コンペ資料●					
2011	447	河北省石家荘体育センター（コンペ落選）/中国	コンペ資料					
2012	448	山形トヨペット本社ビル ●	●					
2012	449	北京市新少年宮/中国 ●●	●					
2012	451	江門市スポーツセンター（コンペ中断）/中国	コンペ資料					
2012	452	桃園国際空港ターミナル/台湾 ●●	●	●				
2013	453	青森県新競技場（コンペ落選） ●	コンペ資料					
2015	456	津山文化センター耐震性能評価調査	改修調査報告書・原図コピー					
2009	1000	岐阜高校屋内運動場	●	●				
2009	1001	深谷上柴ショッピングセンター	●	●				耐震性能報告書
2005	1002	旗山歩道橋	●					
2011	1003	日能研自由が丘ビル	●					
1993	1005	東京都晴海高校	●		●			
不明	1006	河南省屋内プール（コンペ？）	設計資料●					
2005	1007	太倉閣スポーツセンター	●					
不明	1008	飛躍する構造デザイン原盤	掲載プロジェクトの図や写真・ネガ、出版に対するメッセージ					
不明	1009	新建築 構造の系譜	掲載の原稿					
不明	1010	構造デザインへのアプローチ DIALOGUE	メッセ等の写真と原稿					
2008	1011	渋谷駅前店舗	意匠図・構造図・積算資料					
2005	1012	中南大学新校区体育センターコンペ	コンペ資料					
2010	1013	伊達市保坂小学校	●					
2002	1015	台湾大学 コンペ	コンペ資料					
不明	1016	杭州西湖文化広場総合体育館	コンペ資料					
2001	1017	南京奥林匹克体育中心	コンペ資料					
2005	1018	南青山ゲストハウス	●	●				
2000	1019	MIT media lab	計画資料					
2008	1020	銀座6丁目計画	基本設計図書					
不明	1021	the ponte della musica rome competition	コンペ資料					
不明	1022	韓国競輪ドーム	コンペ資料					
2002	1023	カナダオタワ展示場	コンペ資料					
2007	1024	韓国済州島ブリッジ コンペ	コンペ資料					

2009	1025	kiss wire 東京支社	●					
1995	1026	高雄ドーム	●					
2008	1027	新アスターマンション	●					
不明	1028	台湾国立防疫センター コンベ						
2009	1029	深圳市版画センター コンベ						
2009	1030	南京市 天- p c 開発						
2007	1031	韓国東大門 world park コンベ						
2004	1032	中国大学体育館 (オリンピックレスリング会場) コンベ						
不明	1033	セキスイ 宮崎高千穂通プロジェクト	●					
2005	1034	台湾地震博物館ブリッジ	●	+	事故関連資料			
不明	1035	高雄湾旅客ターミナル コンベ						
不明	1036	福建省 晋江会展中心						
2006	1037	無錫市博物館						
2010	1038	蘇州市民センター インテリアデザイン						
2004	1039	日月潭 (ビジターセンター・駐車場)	●	●				
2005	1040	台湾櫻花陵園橋	●	●				
2003	1041	台湾木工博物館	●					
2006	1042	新戸山ビル耐震診断			報告書	診断計算書		
1997	1043	世田谷区桜丘小学校	●			地盤調査報告書		
2000	1044	シンガポール チャンギ空港 アトリウム	●					
2001	1045	ウルサン市民陸上競技場 運動公園						
2010	1046	築地再整備計画						
不明	1047	島根美術館						
2012	1048	アンゴラプロジェクト						
2002	1049	イタリア フィレンツェ新幹線駅舎 コンベ						
2004	1050	台湾 国立海洋科学技術博物館 コンベ						
2008	1051	河北省 邯鄲文化センター						
2006	1052	チュエリッヒ フォーラム						
		ソウル lotte castle タワー	●	韓国語	●	韓国語		
		高雄 歩道自転車橋	●	●				

3-2.3

新谷 真人

あらや まさと

1943年（昭和18年）～2020年（令和2年）



構造家。早稲田大学在学時、松井源吾氏に師事。卒業後は木村俊彦構造設計事務所、梓設計を経て、1982年にオーク構造設計事務所を設立、その後1995年にオーク構造設計を設立し、谷口吉生、原広司、伊東豊雄、隈研吾など、著名な建築家の構造設計を数多く担当。後任の指導にも精力を注ぎ、オーク構造設計からも多くの構造家を輩出した。また2006年には早稲田大学理工学術院特任教授にも着任し、教育活動にも功績を残した。

・年表

1943年（昭和18年）	東京都生
1969年（昭和44年）	早稲田大学大学院理工学研究科 建設工学建築構造専修課程修了
1970年（昭和45年）	(株)木村俊彦構造設計事務所に入社
1972年（昭和47年）	(株)梓設計に入社。航空関連施設・海外プロジェクトの設計に参加
1982年（昭和57年）	(株)オーク設計事務所設立
1995年（平成7年）	(株)オーク構造設計設立
2006年（平成18年）	早稲田大学理工学術院 特任教授
2014年（平成26年）	早稲田大学理工学術院 名誉教授

・主な構造設計作品と受賞歴

1996年	第6回松井源吾賞 葛西臨海公園展望広場レストハウス
2000年	BCS賞 宮城県図書館
2002年	クレア鴻巣 日本建築学会作品選奨
2003年	宮城県迫桜高校 日本建築学会作品選奨
2003年	ブルージュ2002 パビリオン他 JSCA賞 業績賞
2004年	ビックハート出雲 日本建築学会作品選奨
2008年	堺市立丸岡南中学校 日本建築学会作品選奨
2009年	菅野美術館 日本建築学会作品選奨
2011年	高崎市立桜山小学校 日本建築学会作品選奨
2012年	真壁伝承館 日本建築学会賞
2012年	小布施町立図書館 まちとしょテラス 日本建築学会作品選奨
2013年	宇土市立宇土小学校 日本建築学会作品選奨
2014年	実践学園中学・高等学校 自由学習館 日本建築学会作品選奨
2015年	金沢海みらい図書館

本年度調査の概要

新谷真人氏の資料は、オーク構造設計解散時に、多くの資料が破棄されており、現在は業務を引き継いだOAK plusにデジタルデータとして保管されているのみである。デジタルデータは外付けハードディスクに保存されている状態だが、今回の機会にオーク構造設計OGに声がけし、可能な範囲で過去のデータを集めることを試みている。

調査内容の詳細について、次項以降の調査シートに示す。

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

非公開 項目	番号	3	資料群名称	新谷 真人				調査年月日	令和4年8月22日
							調査員	森部 康司	
	1	所有者	合同会社 OAK plus						
	2	管理者	足立 徹郎						
	3	資料所在地	東京都新宿区新宿5丁目15-6新宿光陽ビル603						
	4	管理責任者	氏名：足立 徹郎 役職：代表	連絡担当者	氏名：左に同じ 役職： TEL：03-6457-4181 E-mail：info@oak-plus.com				
	5	所有形態	<input type="radio"/> 当初から所蔵	<input type="checkbox"/> 寄贈	<input type="checkbox"/> 寄託	<input type="checkbox"/> その他			
	6	資料の来歴	オーク構造設計からの業務を引き継ぐ形で資料を保管。過去の所属スタッフからのデータ提供による。						
	7	著作権保有者 今後の移譲方針	過去の所属スタッフからのデータも集め、必要に応じて複数名でファイルを保存することを検討。						
	8	資料の著作権管理							
	9	資料概要 (総量・形態・ 管理方法・サーバ 等のデータ容量)	オーク構造設計で行った図面、計算書を可能な範囲でスキャン等でデータ化したもの、各担当者ごとのプロジェクトデータをそのまま保存したもので構成されており、外付けHD1台に収めている。モノとして保管されたものは殆どない。						
	10	主な資料種別 (アナログ)	<input type="checkbox"/> 図面 (原図)	<input type="checkbox"/> 青焼き図面	<input type="checkbox"/> スケッチ等	<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類	
			<input type="checkbox"/> 模型	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> 書籍・雑誌	<input type="checkbox"/> 書類ファイル			
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 個人資料	<input type="checkbox"/> マイクロフィルム				
			<input type="checkbox"/> その他 ()						
	11	資料作成年代							
	12	含まれる 主なプロジェクト							
	13	デジタル化の状況	基本的にはすべてデータ保管。現在もまだ継続しているプロジェクトについては担当者が保管している範囲でモノもある。						
	14	廃棄した資料							
	15	主な資料種別 (ボーン・デジタル)	<input type="checkbox"/> CADデータ	<input type="checkbox"/> BIMデータ	<input type="checkbox"/> 解析データ	<input type="checkbox"/> スケッチ等			
			<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類				
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> メール				
			<input type="checkbox"/> その他 (担当者のプロジェクトデータ一式を整理せずに保管)						
	16	資料作成年代							
	17	含まれる 主なプロジェクト	葛西臨海公園展望広場レストハウス、宮城県図書館、クレア鴻巣、宮城県迫桜高校、ブルージュ2002パビリオン、ビックハート出雲、堺市立丸岡南中学校、菅野美術館、高崎市立桜山小学校、真壁伝承館、小布施町立図書館 まちとしょテラス、宇土市立宇土小学校、実践学園中学・高等学校 自由学習館、金沢海みらい図書館ほか						
	18	主な使用ソフト/ データ形式	CAD/BIM	JW CAD					
			構造解析	STAN、SEIN、MIDAS、SAP、BUILD、COSMO等					
			構造計算						
			その他						

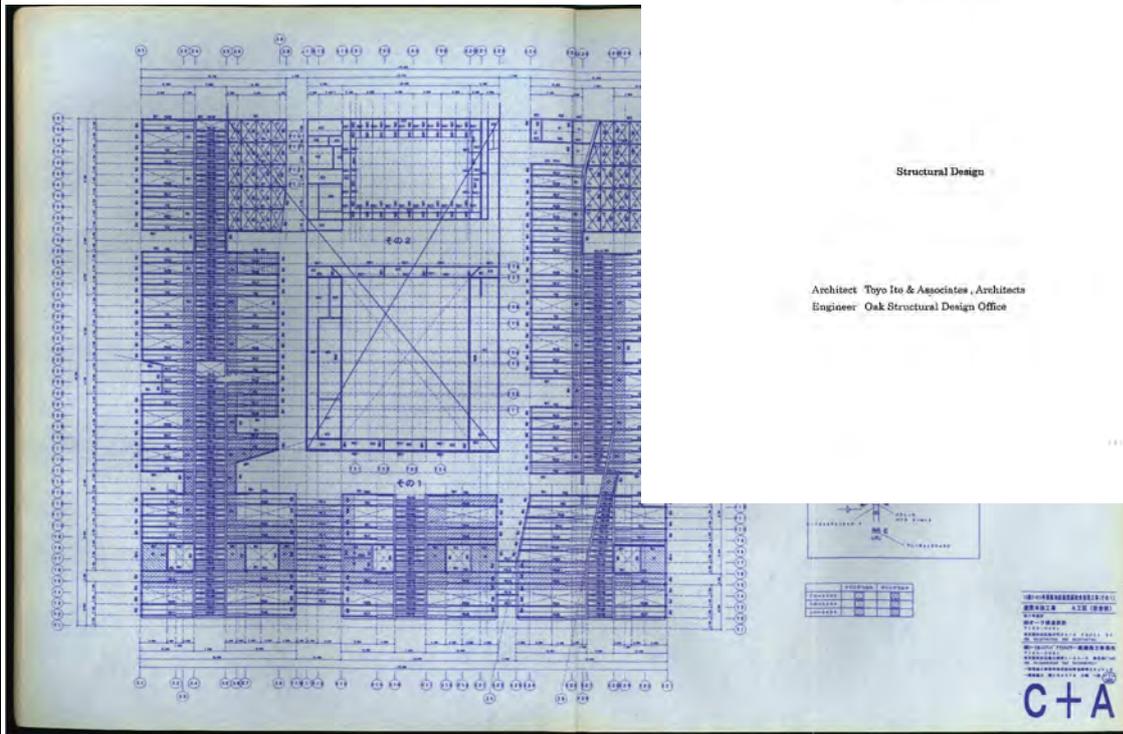
近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

19	データの保存方法 (PDF化・印刷含)	図面、計算書しか残っていないプロジェクトはPDF化。その他は担当者のプロジェクトフォルダごと保管			
20	廃棄した/開けないデータ				
21	公開の状況	公開	主な公開資料：		
		非公開	非公開の理由：プロジェクトフォルダ保管の為、不利益となるデータもあるかもしれずその辺りをどのように整理するかは未定。		
22	展覧会の実績				
23	出版物の制作				
24	備考				
25	調査結果公開の可否	<input type="radio"/>	可	不可	部分的に可 (公開不可の項目は、最左欄「公開の可否」欄にチェック)
		<input type="radio"/>	可	不可	
26	(25が「不可」の場合) 外部からの問合せに対する所在情報提供の可否	<input type="radio"/>	可	不可	

【見取り図・写真】

ブルージュパビリオン計算書データ

博多小学校構造図青焼きデータ



近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

【データ保存のルール (階層・ファイル名等)】

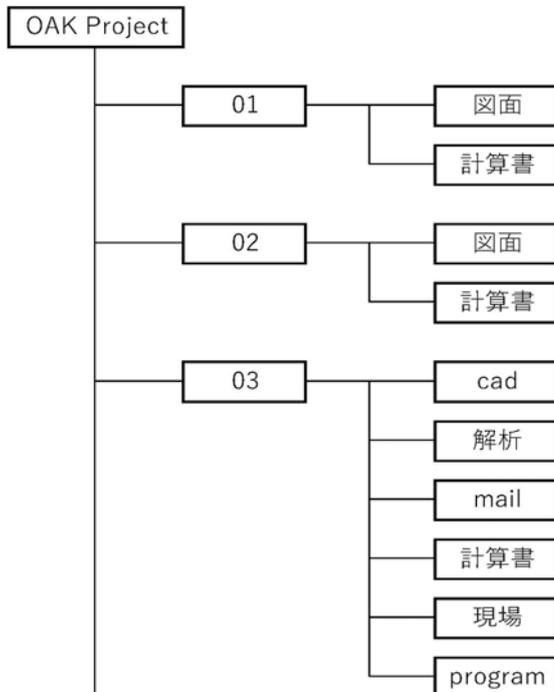
実施プロジェクトをリスト化し、job-NOを振ってプロジェクトごとに管理している。

job-NOフォルダの下に、スキャンした図面、計算書を図面フォルダ、計算書フォルダを作成し収めたもの、各担当者のフォルダ構成をそのまま収めたものがある。なお各担当者フォルダについても概ねCAD、計算、mail、現場など、おおよそ内容を追っていけるように整理はされている。

・仕事リスト

job-NO	担当者	種別	内容	備考
003	OAFIC	セントルシア	試験場	
004	GYO	瀬戸田	小学校	
005	GYO	瀬戸田	小学校	
006	GYO	青苗	地盤	
007	ITO	夢科	住宅	夢科S邸
008	KKK	尼崎	集合住宅	
009	C+A	出雲	市民センター	ビックハート出雲
010	島		住宅	
011	WT	新潟	集合住宅	
012	OAFIC	セントビンセント	漁民センター	
013	WT	五反田	住宅	
014	根岸	赤羽	事務所	
015	ADA	栃木	倉庫	
016	OAFIC	セントビンセント	漁民センター	
017	αウール	一関	住宅	
018	ITO	小国	住宅	小国S邸
019	GYO	青苗	地盤	
020	ITO	浦安	情報センター	
021	NOW	尾道	事務所	
022	GOYA	宮崎	住宅	
023	WT	桂原	住宅	
024	ITO	芦屋	住宅	
025	TANI	柴又	幼稚園	ルンビニ幼稚園
026	ROTH	宇芸大	住宅	YUNUS
027	ABE	仙台	住宅	クローバーハウス
028	ISHI	広島	茶室	ひさまつPAO
029	JIMS	鴻巣	集合住宅	オーベル
030	C+A	鴻巣	市民センター	クレアこうのす
031	INSECO	雄浜	集合住宅	

・フォルダ構成



№-NO	PROJECT名	建構	名称	用途	建築形式	地下	地上	坪数(m2)	竣工業者	設計開始	設計完了	竣工	備考	賞	新建築	GA	IA	文化	日経7	経産
188	津波	5面台	東田1号ビル	TSU	MOR			695				2004/01								
189	KUMA	真山	U-HOUSE LatusHouse	SUD	MOR	RC	RC	900				2005/01			0512	89				
190	田中	吹上	田中邸	SUD	MND	RC	RC	200				2004/01								
191	ADO	青山	共同住宅	MND	MND	RC	RC	200				2006/01								
194	K&H	大塚学園	新木邸	MND	MND	RC	RC	240				2005/01								
195	BOW	東横町	納院	MOR	TSU	S	S	300				2004/01			0609					
197	池原	奈沢	休育館	SUD	MOR	SRC	SRC	28935				2004/01								
198	OMA	五住舎	五十嵐邸	TSU	S	S	S	280				2004/01								
199	ABE	仙居	仙居邸	TSU	S	S	S	490				2005/01			0611					
200	ITO	福島	社員寮	MND	MND	A	A	156				2006/01			0607	81				
201	C+A	銀座	クリニク	MND	MOR	S	S	610				2005/01								
202	KUMA	高松沢	駅前広場	MOR	MOR	S	S	2000				2005/01								
203	ARE	仙居IV	住宅	SUD	MOR	S	S	80				2005/01					0510			
204	K&H	栗川	丸の内	MOR	MOR	S	S	520				2006/01								
206	ABE	高松	丸の内	MOR	MOR	W	W	56				2005/01								
207	K&H	森井沢	丸の内	MND	TAO	RC	RC	520				2006/01								
208	ABE	身ヶ崎	丸の内	MND	MND	W	W	420				2005/01								
209	KUMA	京都	U-house	MND	MND	RC-W	RC-W	125				2005/01								
210	新木謙	南法	津辺邸	MOR	MOR	RC	RC	134				2005/01								
211	NASCA	宇治橋	美平邸	MND	MND	S	S	216				2006/01								
212	ADH	木田	大塚邸	TAO	TAO	S	S	4742				2007/01								
213	TANI	広尾	NTT青山ビル	TSU	MOR	S	S	78				2005/01								
214	KUMA	外苑前	通商	SUD	MOR	RC	RC	280				2006/01			0608					
215	KUMA	豊戸	豊戸市民センター	MOR	NAK	RC	RC	140				2007/01								
216	KUMA	大本木	防衛庁事務所	MOR	NAK	RC	RC	1000				2007/01								
217	ARE	仙居V	防衛庁事務所	SUD	MOR	W	W	78				2005/01								
218	K&H	栗川	丸の内	SUD	MOR	S	S	212				2005/01								
219	BOW	高松	丸の内	MOR	MOR	RC-S	RC-S	330				2006/01			79					
220	N&P	両名	丸の内	MND	MND	RC-S	RC-S	50				2005/01								
221	SCM	京都	共同住宅	MND	MND	W	W	280				2006/01								
222	OMA	三ノ輪	住宅	MND	MND	RC	RC	280				2006/01								
223	OMA	二本五川	集合住宅	TAO	O&A	RC	RC	140				2007/01								
224	O&E	池袋	水産施設	TAO	O&A	RC	RC	15000				2007/01								
225	ITO	大塚	キャナル	TAO	TAO	RC-S	RC-S	1000				2007/01								
226	斎藤	神宮II	住宅	TAO	TAO	RC	RC	225				2007/01								
227	NAK	安海湖	住宅	UNE	UNE	RC	RC	193				2007/01								
228	津波	川口	集合住宅	SUD	MOR	RC	RC	182				2005/01								
229	M&R	中野	住宅	TAO	TAO	RC	RC	900				2007/01								
230	香木	伊豆	住宅	TAO	TAO	RC	RC	79				2006/01								
231	K&H	高松	住宅	SUD	MOR	A	A	40				2007/01								
232	NOV	海士II	住宅	TAO	TAO	RC	RC	65000				2007/01								
233	OMA	藤沢	住宅	UNE	UNE	RC	RC	32750				2005/01			0609					
234	OMA	目黒	住宅	UNE	UNE	RC	RC	190				2005/01								
235	ABE	山手II	建築	UNE	UNE	RC	RC	120				2007/01								
236	KUMA	大塚II	建築	KAT	KAT	W	W	105				2008/01								
238	N&P	丸の内	住宅	SUD	MOR	S	S	190				2008/01								
239	松野	沖繩	住宅	TAO	TAO	RC	RC	190				2007/01								
240	NASCA	神宮前	住宅	SUD	MOR	RC	RC	1255				2007/01			0705					
241	KUMA	品川	展示物	UNE	UNE	RC	RC	178				2006/01								
243	K&H	四谷	住宅	TAO	TAO	RC	RC	93				2007/01								
244	ARE	八王子	住宅	KAT	KAT	RC	RC	8036				2008/01			0810					
245	cat6	海老名	住宅	UNE	UNE	RC	RC	895				2005/01								
246	cat6	海老名	住宅	KAT	KAT	RC	RC	920				2007/01								
247	cat6	希波が丘	住宅	TAO	TAO	RC	RC	774				2008/01			0701					
248	A&K	目黒	住宅	UNE	UNE	RC	RC	463				2008/01								
249	平田	南青山	住宅	MOR	MOR	S	S	980				2007/01								
250	新木謙	南青山	住宅	MOR	MOR	RC	RC	190				2007/01								
251	空間研	玉川学園	住宅	MOR	MOR	RC	RC	1255				2006/01								
252	空間研	富士五田	住宅	UNE	UNE	RC	RC	178				2006/01								
253	KUMA	高松沢	住宅	TAO	TAO	W-S	W-S	93				2007/01								
254	角倉	小倉井	住宅	UNE	UNE	RC	RC	8036				2008/01								
255	M&R	和歌山	納院	SB	SUD	RC	RC	93				2007/01								
256	ABE	山形	納院	SB	SUD	RC	RC	8036				2008/01								
257	NOV	日本橋	事務所	SUD	SUD	S	S	920				2005/01								
258	M&R	三島	事務所	NAK	NAK	RC	RC	1500				2007/01								
259	M&R	三島II	事務所	NAK	NAK	RC	RC	1500				2007/01								
260	N&P	目黒	住宅	SUD	SUD	S	S	190				2008/01								
261	C&T	八王子	住宅	SUD	SUD	S	S	1500				2008/01								
262	C&T	八王子	住宅	UNE	UNE	S	S	190				2007/01								
263	斎藤	鹿沼	住宅	UNE	UNE	S	S	1500				2007/01								
264	C&T	八王子	大学	NAK	NAK	S	S	190				2007/01								

№-NO	PROJECT名	種別	担当者	担当業種	建築形式	地下	地上	床面積(m ²)	概算	竣工	竣工業者	設計開始	設計完了	竣工	備考	GA	IA	文化	日誌了	注
285	あびり 西分庁舎	住宅	TAO	松田 敏	RC			1200						2007/01						
286	77F 住宅	住宅	UNE	住友不動産	W			100						2007/01						
287	BOW 住宅	住宅	UNE	住友不動産	S			191						2007/01	0712					
288	BOW 住宅	住宅	UNE	住友不動産	W			320												
289	ABE 住宅	住宅	UNE	住友不動産	W			200						2007/01						
290	ADO 住宅	集合住宅	UNE	住友不動産	RC			200						2009/01						
291	NASCA 高崎小中学校	小学校	SUD	高崎市立高崎山小学校	RC-S			200						2009/01						
292	月村 住宅	住宅	MGR	高崎市立高崎山小学校	RC-W			200						2009/01						
293	月村 住宅	住宅	UNE	住友不動産	RC-W			200						2009/01						
294	ITO 静園	住宅	NAK	大井 敏	A			156						2008/01						
295	久保田 船橋	住宅	MGR	住友不動産	RC			118						2008/01						
296	久保田 船橋	住宅	KAT	住友不動産	RC			800						2008/01						
297	MERA 三輪	事務所	NAK	住友不動産	RC			358						2007/01						
298	MAKI 大坂	事務所	NAK	住友不動産	RC			303						2007/01						
299	KUMA 大田	事務所	SUD	住友不動産	RC-S			503						2009/02						
300	KUMA 大田	事務所	SUD	住友不動産	RC-S			1000						2009/02						
301	中川 三島	事務所	TAO	住友不動産	RC-S			700						2008/01						
302	K&H 三島	事務所	UNE	住友不動産	W			500						2008/01						
303	K&H 三島	事務所	UNE	住友不動産	W			500						2008/01						
304	NASCA 二子玉川	事務所	SUD	住友不動産	PC			50						2008/01						
305	NASCA 船毛	事務所	TAO	住友不動産	S			6350						2009/10						
306	NASCA 船毛	事務所	UNE	住友不動産	RC			90						2009/01						
307	NASCA 八千代	事務所	KAW	住友不動産	RC	2	0	170						2009/03						
308	平倉 高土百田	事務所	UNE	住友不動産	W			160						2008/01						
309	百田 船橋	事務所	KAT	住友不動産	AR			190						2008/01						
310	SH 船橋	事務所	SUD	住友不動産	RC-W			370						2008/01						
311	ADH 船橋	事務所	SUD	住友不動産	RC			2500						2008/08						
312	NASCA 船毛	事務所	KAT	住友不動産	RC-S			190						2008/01						
313	NASCA 船毛	事務所	KAT	住友不動産	W			190						2008/01						
314	NASCA 船毛	事務所	UNE	住友不動産	W			190						2008/01						
315	BOW 船毛	事務所	UNE	住友不動産	W			190						2008/01						
316	BOW 船毛	事務所	UNE	住友不動産	W			190						2008/01						
317	ADH 船毛	事務所	NAK	住友不動産	S			65						2009/11						
318	平田 船毛	事務所	NAK	住友不動産	RC			200						2010/04						
319	ITO 船毛	事務所	UNE	住友不動産	RC			200						2008/01						
320	KUMA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	S-AL			81						2008/01						
321	KUMA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC-W			350						2009/07						
322	K&H 船毛	事務所	KAW	住友不動産	RC	2	0	3700						2008/09						
323	MAKI 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC			2000						2008/09						
324	MAKI 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC			2000						2008/09						
325	MAKI 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC-S			150						2009/02						
326	MAKI 船毛	事務所	NAK	住友不動産	S			1000						2008/08						
327	MAKI 船毛	事務所	NAK	住友不動産	S			578						2010/03						
328	MAKI 船毛	事務所	UNE	住友不動産	RC			290						2009/10						
329	UA 船毛	事務所	UNE	住友不動産	RC			154						2009/07						
330	ADH 船毛	事務所	UNE	住友不動産	RC			200						2009/01						
331	CA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC-S	2	0	2700						2009/03						
332	CA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC	1	0	7500						2009/09						
333	CA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC	1	0	7500						2009/11						
334	K&H 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC			450						2010/11						
335	K&H 船毛	事務所	KAW	住友不動産	RC	4	0	400						2010/11						
336	KUMA 船毛	事務所	TAO	住友不動産	RC	3	0	285						2009/12						
337	KUMA 船毛	事務所	TAO	住友不動産	RC	3	1	12000						2009/07						
338	NASCA 船毛	事務所	SUD	住友不動産	RC			10100						2009/03						
339	NASCA 船毛	事務所	NAK	住友不動産	RC			9500						2009/04						
340	NASCA 船毛	事務所	TAO	住友不動産	RC			8500						2009/04						
341	NASCA 船毛	事務所	KAW	住友不動産	S			750						2010/01						
342	NASCA 船毛	事務所	KAW	住友不動産	S			750						2010/01						
343	NASCA 船毛	事務所	KAW	住友不動産	RC	3	1	350						2009/03						
344	NASCA 船毛	事務所	RC-S	住友不動産	RC-S	1	0	6500						2009/03						
345	NASCA 船毛	事務所	RC	住友不動産	RC	2	0	450						2009/03						
346	NASCA 船毛	事務所	RC	住友不動産	S			90						2009/10						
347	NASCA 船毛	事務所	RC	住友不動産	RC	6	1	2500						2009/03						
348	NASCA 船毛	事務所	KAW	住友不動産	RC	2	0	200						2010/02						
349	NASCA 船毛	事務所	KAW	住友不動産	RC	3	0	750						2010/01						
350	NASCA 船毛	事務所	NAK	住友不動産	RC	3	1	2200						2010/03						
351	NASCA 船毛	事務所	TAO	住友不動産	W			124						2010/02						
352	NASCA 船毛	事務所	UNE	住友不動産	W			50						2009/06						
353	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	RC			1014						2009/07						
354	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	S			600						2009/09						
355	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	S			600						2010/01						
356	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	RC			1170						2010/02						
357	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	RC	1	5	280						2010/02						
358	NASCA 船毛	事務所	ADA	住友不動産	S			1300						2010/04						

№	PROJECT名	種別	名称	担当者	担当者(所属)	種別	地下	地上	床面積(m2)	竣工	着工	竣工	竣工	GA	ト	IA	文化	日誌	注
326	千葉 大野寺	町庁舎	大野寺町庁舎 改築工事	KAW	KAW	RC			1100	2010/05	2011/08	2012/03							
327	千葉 大野寺	町庁舎	大野寺町庁舎 ベルタタワー	KAW	KAW	RC					2009/11	2010/03							
328	千葉 大野寺	住宅	大野寺町庁舎 ベルタタワー	SUD	ADA	W			120										
329	加藤 日黒	住宅	日黒の家	SUD	ADA	W													
330	加藤 中野アミア	大学	中野アミア	SUD	ADA	RC			1600	2009/12	2010/02	2010/03							
331	加藤 広島	集合住宅	至町アパートメント新築工事	SUD	ADA	RC			18000										
332	加藤 三浦	複合施設	浦田複合施設	KAW	ADA	S			18000										
333	加藤 三浦	複合施設	浦田複合施設	KAW	ADA	S			1300										
334	大西 谷中	住宅	谷中	UME	ADA	RC			190	2010/01	2010/01	2011/02							
335	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・森蔵棟1	ADA	ADA	S			10090	2010/06	2010/06	2011/03							
335b	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・森蔵棟2	ADA	ADA	S			10090	2010/06	2010/06	2011/03							
336	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・DTC	ADA	ADA	S			8400	2010/06	2010/06	2011/03							
336a	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・DTC	ADA	ADA	S			475	2010/06	2010/06	2011/03							
337	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・EVAハウス	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
337a	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・EVAハウス	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
338	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・道徳館	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
338a	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・道徳館	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
339	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・体育館	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
339a	KUMA 鶴岡・春川	教育施設	NIN崎川研修所・体育館	ADA	ADA	S				2010/06	2010/06	2011/03							
340	赤土 山崎	住宅	山崎	UME	ADA	W			1000	2010/04	2010/06	2011/01							
341	赤土 柏	住宅	おお田保育園	KAW	ADA	S			1125	2010/06	2010/06	2011/02							
342	赤土 香手	幼稚園	幼稚園	ADA	ADA	S				2010/09	2011/02								
343	平田 大塚	集合住宅	石井邸	KAW	ADA	RC			408	2010/10	2010/10	2011/11							
344	伊豆 伊豆	複合施設	石井邸	TAO	ADA	RC			972	2010/10	2010/10	2011/11							
345	K6H 京都	学校	京都市立東山小学校	SUD	ADA	RC-S			3700	2011/05	2011/06	2012/05							
345b	K6H 京都	学校	京都市立東山小学校	TAO	ADA	RC-S				2011/05	2011/06	2012/05							
346	K6H 京都	学校	京都市立東山小学校	SUD	ADA	RC-S			1970	2011/05	2011/06	2012/05							
346a	K6H 京都	学校	京都市立東山小学校	TAO	ADA	RC-S			220	2011/05	2011/06	2012/05							
346b	K6H 京都	学校	京都市立東山小学校	SUD	ADA	RC-S			314	2011/04	2011/05	2011/11							
346c	プロリアン ニコ	住宅	東山ハイツHPT	ADA	ADA	RC-S			296	2011/04	2011/05	2011/11							
347	プロリアン 高田馬場	住宅	高田馬場の家	KAW	ADA	RC			900	2010/12	2010/12	2011/09							
348	赤土 堀井	住宅	堀井	SUD	UME	RC			190	2010/12	2010/12	2011/09							
349	7MA-トナリ 目黒1	住宅	目黒1	UME	ADA	RC			700	2010/11	2010/10	2011/09							
350	7MA-トナリ 目黒II	住宅	目黒II	ADA	ADA	RC				2010/09	2010/08	2011/07							
351	NAK 出雲	事務所	出雲	KAW	ADA	S			1228	2010/08	2010/08	2011/03							
352	KUMA 成徳3	事務所	成徳3	KAW	ADA	RC			800	2010/10	2011/03								
353	金村 小瀬沢	ワイナリー	ワイナリー	SUD	ADA	RC-S			321	2011/03	2010/12	2011/09							
354	UA 小瀬沢	住宅	ドームスレハ ヴィラ シェ ワイナ	KAW	ADA	RC-W			150	2010/09	2010/12	2011/08							
355	平田 南青山	店舗	南青山	SUD	ADA	RC-W			1309										
356	KUMA 戸塚	店舗	戸塚	TAO	ADA	RC			400	2011/01	2011/04	2012/03							
357	川島 西原	住宅	西原	TAO	ADA	RC			144	2010/12	2011/01	2011/08							
358	小泉 三浦	複合施設	三浦の住宅	TAO	ADA	S			130	2010/12	2011/03	2011/07							
359	岩瀬 江東	複合施設	岩瀬	TAO	ADA	W			50	2011/01	2011/02	2011/07							
360	田原 三ノ輪	住宅	三ノ輪	NAK	ADA	S			290	2011/02	2011/08	2012/03							
361	中谷 社章	住宅	社章	SUD	ADA	RM			80	2010/11	2011/02	2011/08							
362	矢作 江東	住宅	江東	ADA	ADA	W			80	2010/11	2011/02	2011/08							
363	平田 浜田	住宅	浜田	KAW	ADA	W			5000	2011/02	2011/06	2011/11							
364	NAK 水原-1	集合住宅	水原-1	SUD	ADA	RC-S			5000	2011/02	2011/06	2011/11							
365	村松 水原-1	集合住宅	水原-1	SUD	ADA	RC-S			1300	2011/04	2011/05	2012/04							
366	小川 藤崎山	複合施設	藤崎山	KAW	ADA	S			290	2011/01	2011/02	2012/05							
367	西沢 堀	複合施設	堀	NAK	ADA	RC			290	2011/01	2011/02	2012/05							
368	赤土 赤羽	住宅	赤羽	UME	ADA	S			312	2010/12	2011/03	2011/10							
369	入江 赤羽	住宅	赤羽	SUD	ADA	RC-S			600	2011/02	2011/02	2011/06							
370	赤土 堀井	住宅	堀井	TAO	ADA	S			190	2011/03	2011/04	2011/11							
371	赤土 堀井	住宅	堀井	KAW	ADA	RC			75	2011/03	2011/04	2011/11							
372	赤土 堀井	住宅	堀井	KAW	ADA	RC			75	2011/03	2011/04	2011/11							
373	早草 藤井沢2	住宅	藤井沢2	KAW	ADA	W			3200	2011/03	2011/07	2012/09							
374	早草 藤井沢2	住宅	藤井沢2	KAW	ADA	W			290	2011/03	2011/07	2012/09							
375	大西 向ヶ丘	住宅	向ヶ丘	KAW	ADA	RC			140	2011/05	2011/07	2012/03							
376	7MA-トナリ 高田寺	住宅	高田寺	TAO	ADA	RC			600	2011/07	2011/07	2012/03							
377	ADH 真壁	住宅	真壁	TAO	ADA	W			150	2011/05	2011/07	2012/03							
378	ADH 真壁	住宅	真壁	TAO	ADA	W			140	2011/05	2011/07	2012/03							
379	赤土 堀	幼稚園	堀	ADA	ADA	W			140	2011/05	2011/07	2012/03							
380	赤土 堀	幼稚園	堀	ADA	ADA	W			140	2011/05	2011/07	2012/03							
381	赤土 三木	幼稚園	三木	ADA	ADA	S			1450	2011/07	2011/12	2012/03							
382	赤土 三木	幼稚園	三木	ADA	ADA	S			1450	2011/07	2011/12	2012/03							
383	赤土 神岡	幼稚園	神岡	KAW	ADA	S			1200	2012/01	2012/01	2012/03							
384	西沢 熊本	幼稚園	熊本	KAW	ADA	S			700	2011/11	2012/03								
385	西沢 甲賀	幼稚園	甲賀	SUD	ADA	S			3880	2012/01	2012/03								
386	矢作 小倉	幼稚園	小倉	TAO	KAW	RC-S			168	2011/09	2012/03								

3-2.4

齋藤 公男

さいとう まさお

1938年（昭和13年）～



日本大学に在学中より、東大、日大教授であった構造家坪井善勝博士に師事し、空間構造に関する研究を重ねる。大学卒業後は母校で研究と教育に携わる傍ら、多くの建築家、設計事務所、建設会社との協働を通して、大空間建築の建設に関与した。そこでは自身の研究成果を活かした、数々の合理的な構造方式の考案に留まらず、その構造方式の特性に適した構造部材のディテールから施工法に至るまで、入念な考察を重ね数多くの名建築の誕生に寄与している。また大学内の齋藤研究室からは、現在も建築界の多方面で活躍する多数の構造エンジニアを輩出している。さらには、「建築とエンジニアリングの融合」を掲げた構造模型展（AND展）を、日本全国のみならず海外も含めた各地で開催し、それを具現化したプロジェクトを顕彰する「AND賞」の創設を牽引した。他に、構造設計の活性化を目指したA-Forumの展開など、その活動は多岐にわたり「教育・研究・設計」の各分野で建築界に多大な功績を残した。

・年表

1938年（昭和13年）	群馬県前橋市 生 群馬県立前橋高等学校 卒業
1961年（昭和36年）	日本大学理工学部建築学科 卒業
1963年（昭和38年）	日本大学大学院理工学研究科博士前期過程建築学専攻 修了
1973年（昭和48年）	日本大学理工学部建築学科 助教授
1991年（平成3年）	日本大学理工学部建築学科 教授
2007年（平成19年）	第50代 日本建築学会会長
2008年（平成20年）	日本大学 名誉教授

・主な設計作品

下関市体育館、岩手県営体育館、笠松運動公園体育館、日本大学理工学部・ファラデーホール、日本大学・理工スポーツホール、グリーンドーム前橋、ハイパー・ドームE、酒田市国体記念体育館、天城ドーム、穴生ドーム、船橋日大前駅、日本大学理工学部・先端材料科学センター、OVAL DOME、唐戸市場、唐戸ブリッジ、山口・きららドーム、静岡・エコパスタジアム、静岡・エコパアリーナ、日本大学理工学部・テクノプレース15、建築会館・可動式ドーム、虹のシザーズ、中国木材名古屋事業所、もてなしドーム

・主な著作

新しい建築のみかた[最新版](2014)、風に向かって―そのときの、スケッチブック (2013)、新しい建築のみかた(2011)、建築の翼 (監修、2012)、空間構造物語 - ストラクチャル・デザインのゆくえ- (2003)、建築の構造とデザイン (監訳、1996)、つどいの空間 (共著、1997)

本年度調査の概要

斎藤公男氏の資料は、紙資料(スケッチや計算書)等のアナログ資料及びデジタルデータ(書籍原稿や写真)は共に、斎藤公男氏が代表を務める A-Forum 及び日本大学工学部建築学科空間構造デザイン研究室に保管されている。今回行った調査では、両者の保管状況の確認を行った。空間構造デザイン研究室が関わる資料に関しては、概ねデータ化ができており、斎藤公男氏が初期に関わった紙資料に関しては、現在データ化を進めている状況である。

調査内容の詳細について、次項以降の調査シートに示す。

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

非公開項目	番号	4	資料群名称	齋藤公男 資料				調査年月日	2023年3月4日 (最終)
								調査員	金田・宮里・与那嶺・鷺海
	1	所有者	齋藤公男、日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室						
	2	管理者	齋藤公男、日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室						
	3	資料所在地	A-Forum、日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室						
	4	管理責任者	氏名：齋藤公男 ^{*1} 、宮里直也 ^{*2} 役職：*1 A-Forum代表 日本大学名誉教授 *2 日本大学理工学部教授	連絡担当者	氏名：宮里直也、鷺海昂 役職：日本大学理工学部教授、助手 TEL：03-3259-0710 mail:miyasato.naoya@nihon-u.ac.jp oshiumi.akira@nihon-u.ac.jp				
	5	所有形態	<input type="radio"/> 当初から所蔵	<input type="radio"/> 寄贈	<input type="radio"/> 寄託	<input type="radio"/> その他			
	6	資料の来歴							
	7	著作権保有者 今後の移譲方針	齋藤公男、日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室						
	8	資料の著作権管理	齋藤公男、日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室						
	9	資料概要 (総量・形態・ 管理方法・サーバ 等のデータ容量)	紙資料（スケッチや計算書）等のアナログ資料は、A-Forumと日本大学理工学部駿河台校舎及び船橋校舎に保管されている。 また、デジタルデータ（書籍原稿や写真）はA-Forumと日本大学理工学部建築学科 空間構造デザイン研究室の記録媒体に保管されている。						
	10	主な資料種別 (アナログ)	<input type="checkbox"/> 図面（原図）	<input type="checkbox"/> 青焼き図面	<input type="checkbox"/> スケッチ等	<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類	
			<input type="checkbox"/> 模型	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> 書籍・雑誌	<input type="checkbox"/> 書類ファイル			
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 個人資料	<input type="checkbox"/> マイクロフィルム				
			その他（ ）						
	11	資料作成年代	～ 2008年 空間構造デザイン研究室 2009年～ A-Forum						
	12	含まれる 主なプロジェクト	下関市体育館、岩手県営体育館、笠松運動公園体育館、日本大学理工学部・ファラデーホール、日本大学・理工スポーツホール、グリーンドーム前橋、ハイパー・ドームE、酒田市国体記念体育館、天城ドーム、穴生ドーム、船橋日大前駅、日本大学理工学部・先端材料科学センター、OVAL DOME、唐戸市場、唐戸ブリッジ、山口・きららドーム、静岡・エコパスタジアム、静岡・エコパアリーナ、日本大学理工学部・テクノプレース15、建築会館・可動式ドーム、虹のシザーズ、中国木材名古屋事業所、もてなしドーム（～2008）						
	13	デジタル化の状況	空間構造デザイン研究室で関わった建築等の資料や原稿は概ねデータ化できており、空間構造研究室とA-Forumで保管している。また、初期の資料に関しては、紙資料を少しずつデータ化している状況である。						
	14	廃棄した資料	廃棄した資料が何かまで把握できていない。						
	15	主な資料種別 (ボーン・デジタル)	<input type="checkbox"/> CADデータ	<input type="checkbox"/> BIMデータ	<input type="checkbox"/> 解析データ	<input type="checkbox"/> スケッチ等			
			<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類				
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> メール				
			その他（ ）						
	16	資料作成年代	～ 2008年 （2022年時点で資料整理が概ねできている年代が2008年まで、今後継続して整理を行う予定）						
	17	含まれる 主なプロジェクト	下関市体育館、岩手県営体育館、笠松運動公園体育館、日本大学理工学部・ファラデーホール、日本大学・理工スポーツホール、グリーンドーム前橋、ハイパー・ドームE、酒田市国体記念体育館、天城ドーム、穴生ドーム、船橋日大前駅、日本大学理工学部・先端材料科学センター、OVAL DOME、唐戸市場、唐戸ブリッジ、山口・きららドーム、静岡・エコパスタジアム、静岡・エコパアリーナ、日本大学理工学部・テクノプレース15、建築会館・可動式ドーム、虹のシザーズ、中国木材名古屋事業所、もてなしドーム（～2008）						
	18	主な使用ソフト/ データ形式	CAD/BIM	-					
			構造解析	-					
			構造計算	-					
			その他	PDF, JPEG					

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

19	データの保存方法 (PDF化・印刷含)	原稿等：PDF 写 真：JPEG
20	廃棄した/開けないデータ	何を破棄したかまでは把握していない。
21	公開の状況	<input type="checkbox"/> 公開 主な公開資料： <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 非公開の理由：公開の需要がないため
22	展覧会の実績	日本大学理工学部博物館 特別展 2007年
23	出版物の制作	新しい建築のみかた[最新版](エクснаレッジ、2014)、風に向かって—そのときの、スケッチブック (彰国社、2013)、新しい建築のみかた(エクснаレッジ、2011)、建築の翼 (監修、建築技術、2012)、空間構造物語・ストラクチャル・デザインのゆくえ (彰国社、2003)、建築の構造とデザイン (監訳、丸善株式会社、1996)、つどいの空間 (共著、日本建築センター、1997)
24	備考	
25	調査結果公開の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 部分的に可 (公開不可の項目は、最左欄「公開の可否」欄にチェック)
26	(25が「不可」の場合) 外部からの問合せに対する所在情報提供の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

【見取り図・写真】 (日本大学理工学部船橋校舎・本棚)

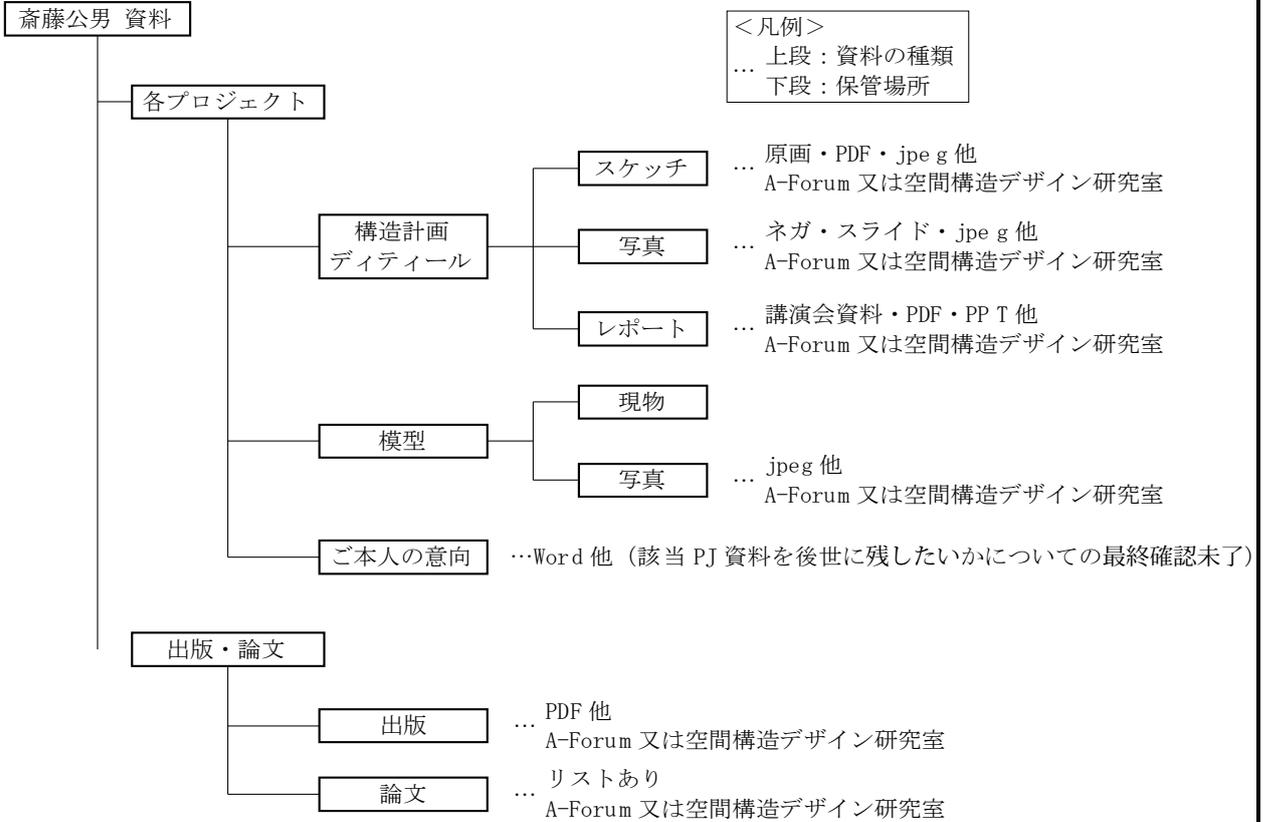
(A-Forum)



近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

【データ保存のルール (階層・ファイル名等)】

サーバー内のフォルダ階層



近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

【添付資料】 (設計・技術協力一覧)

The Works of LSS

【空間構造の設計・技術協力】

○:受賞作品 * :テンポラリー・スペース

完成年	建物名	設計(建築)	設計(構造)
1963	下関市体育館	坪井善勝	坪井善勝研究室
1965	岩手県営運動公園陸上競技場メインスタンド屋根		
1967	岩手県営体育館	小林美夫研究室	斎藤隆次研究室
1968	秋田県立体育館	小林美夫, 若色峰部	小野新, 斎藤公男
1970	千葉商科大学体育館		
1974	茨城県立松運動公園体育館	小林美夫研究室+アトリエ・K	斎藤公男, タクミ設計
1978	○ 日本大学理工学部・ファラデーホール	小林美夫, 若色峰部	斎藤公男
1980	旭生町立体育館 SPACE BALL		
1981	三井グリーンランド・ランドホール 神戸ポートピア81・国際広場 *		
1982	茨城県立武道館・大道場		
1983	松代町総合体育館		
1984	ホンジュラス農業開発研修センター		
1985	つくば万博'85・中央駅シュルター *		
	つくば万博'85・富士通/ビリオン・モニュメント *		
	○ 日本大学・理工スポーツホール	若色峰部	斎藤公男
	つくば万博'85・サンアリーナ		
	旭見沢ランドホール		
	代々木スポーツフェア・テニスコートシュルター (エア・ラップ)		
1986	群馬県馬車公苑屋内馬場		
1987	群馬県馬車公苑屋外観覧席 慶応義塾幼稚舎体育館		
	大阪天王寺博'88・ワールドバザール館		
1988	東京ドーム 帯広・まいどうむ 青海中学校体育館	日建設計, 竹中工務店	日建設計, 竹中工務店
1989	広島博・メインステージ大屋根マーメイドホール 小金井市立総合体育館 日本国土開発・実験棟 日本大学理工学部・レストドーム		TIS & Partners, 斎藤公男
1990	岩手県営武道館 グリーンドーム前棟 ハイパー・ドームE	アトリエ・K 松田平田坂本設計事務所, 清水建設 エンドウプランニング	斎藤公男+TIS & Partners 松田平田坂本設計事務所, 清水建設 斎藤公男, 斎藤研究室, 竹中工務店
1991	○ 須田市国体記念体育館 天城ドーム 遠野中学校第二屋内運動場	谷口吉生建築設計研究所 榎本文隆設計室	斎藤公男+構造計画プラス・ワン 斎藤公男+構造設計集団+構造空間設計室
1992	名古屋市総合水泳場・レインボープール ○ 出雲ドーム ハルミドーム21 ワイルドブルー・ヨコハマ 富士市・岩瀬スポーツ公園ドーム カリオンファーム木造ドーム NKKアクアモール	KAJIMA DESIGN	KAJIMA DESIGN+斎藤公男
1993	五洋建設部須賀技術研究所 ゆらゆらドーム * キャンビー計画		
1994	穴生ドーム モートパラダイスとんとん 金トヨタ研修センター	東畑建築事務所	東畑建築事務所, 斎藤公男
1995	○ 船橋日大前駅 豊田市美術館 鷺指けんじワールド ○ 先端材料科学センター(ブリッジ) テンセグリティ・スフィア	谷口吉生建築設計研究所 秋元和雄	構造計画プラス・ワン, 斎藤公男 斎藤公男
1996	鴻安市総合体育館 堀之内町立体育館 岩出山町立岩出山中学校・体育館 東京国際フォーラム	石本建築事務所+カー設計事務所 宮脇建築研究所 山本理嗣設計工場 ラファエルビニオリ建築士事務所	斎藤公男+構造計画プラス・ワン 斎藤公男+構造計画プラス・ワン 斎藤公男+構造計画プラス・ワン 構造設計集団(SDG)

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

【添付資料】 (設計・技術協力一覧)

完成年	建物名	設計(建築)	設計(構造)
1997	八王子みなみ野駅	横河設計工房	斎藤公男+構造計画プラス・ワン
	四日市ドーム		
	夢みなとタワー		
	博多・NTTドコモ		
	ウエルカムドーム		
	デンセグリッドトラス Type1 (建築学会大会'97 in 船橋キャンパス)		
	デンセグリッドトラス Type2 (建築学会大会'97 in 船橋キャンパス)		
	デンセグリッドトラス Type3 (建築学会大会'97 in 船橋キャンパス)		
	テンポラリー・スペース(建築学会大会'97 in 船橋キャンパス)		
	岡山スタジアム・ロータス計画		
三井グリーンランド・新ランドホール			
はるなの家・SPIRAL HOUSE	今村登樹アーキテクト	斎藤公男・構造計画プラス・ワン	
1998	はるなの家・ガラスルーフ		
ガーデンドーム(アートワーク in はるな)			
ウエルカム・アーチ(in はるな)			
但馬ドーム	仙田満十環境デザイン研究所	大塚設計, 斎藤公男	
○ OVAL DOME			
ライト・ウィング			
1999	名古屋国際空港ターミナル		
名古屋・防災ビル・アピタン			
鴻安市屋内水泳プール	石本建築設計事務所	斎藤公男・構造計画プラス・ワン	
2000	さいたまスーパーアリーナ	日建設計	日建設計, 大成建設
日本大学医学部・リサーチセンター			
みんなの家			
Curron House *			
2001	○ 藤戸市場 / ブリッジ	池原義郎建築設計事務所	斎藤公男+構造空間設計室
○ 山口・きららドーム	日本設計	斎藤公男, 日本設計	
○ 静岡・エコパスタジアム	佐藤総合計画, 斎藤公男	斎藤公男+構造計画プラス・ワン	
静岡・エコパアリーナ	佐藤総合計画, 斎藤公男	斎藤公男+構造計画プラス・ワン	
くろしおアリーナ			
山口・きらら博'01・集合館			
山口・きらら博'01・きららごんタワー *			
山口・きらら博'01・張弦ツリー *			
山口・きらら博'01・虹のアーチ *			
トリプル・バルーン *			
鷹のシザース *			
波のシザース *			
2002	テクノブレース15	坪山幸三, 梓設計	梓設計, 斎藤公男
京都アクアリーナ	仙田満十(環境デザイン研究所)+藤紀章	構造計画プラス・ワン	
建築会館・可動式ドーム	秋元和雄, 斎藤公男	斎藤公男+構造計画プラス・ワン	
N6オークタワー・エントランス			
N6オークタワー・ガラスファサード			
○ 虹のシザース *			
2003	日本大学理工学部駿河台校舎(GSTホール / アトリウム)		
六本木ヒルズアリーナ・開閉式オーバル・ルーフ	森ビル, 山下設計	森ビル, 山下設計, 斎藤公男	
名古屋大学・野依記念学術交流館	飯田善彦建築工房	構造計画プラス・ワン, 斎藤公男	
六本木ヒルズ・シネマコンプレックス・ファサード			
六本木ヒルズ・シネマコンプレックス・滝のガラス・ウォール			
4ピン・アーチ(Student Summer Seminar 2003) *			
○ 中国木材名古屋事業所	福島加津也+富永洋子建築設計事務所	多田橋二構造設計事務所	
2004	秋田県立食道館	山下設計	
明治安田生命ビル(丸の内MY PLAZA)			
2005	○ 金沢駅東広場大屋根	トデック・釣谷共同体	斎藤公男・構造計画プラス・ワン
張弦アンブレラ *			
2006	バイオ・かまくら *		
バイオ・キューブ *			
メロンドーム *			
2007	柏の社	アトリエK	斎藤公男・構造計画プラス・ワン
大宮公園サッカースタジアム			
2008	勝どき・アクアステージ		
静岡駅前・ガラスルーフ		斎藤公男・構造計画プラス・ワン	

3-2.5

佐々木 睦朗

ささき むつろう

1946年（昭和21年）～



構造家。木村俊彦に師事し、1980年に独立後、多くの先駆的な建築家らと協働しながら、作家性の強い創造的な構造デザインを模索する。骨組構造においては、物質的な重量を感じさせない軽く薄い構造体により徹底した抽象美を追求する。空間構造においては、造形性と力学的合理性の両立された構造形態を理論的に導出するFLUX STRUCTUREと呼ぶ手法を展開する。プロフェッサー・エンジニアとして、名古屋大学、法政大学では教鞭もとり、理論と実践の両面から構造デザインの発展に取り組み、多くの後進構造家を輩出する。

・年表

1946年（昭和21年）	愛知県生
1970年（昭和45年）	名古屋大学大学院工学研究科修了、木村俊彦構造設計事務所設立
1980年（昭和55年）	佐々木睦朗構造計画研究所設立
1999年（平成11年）	名古屋大学大学院工学研究科教授
2004年（平成16年）	法政大学デザイン工学部教授
2016年（平成28年）	法政大学名誉教授

・主な設計作品

せんだいメディアテーク（2000）、札幌ドーム（2001）、金沢21世紀美術館（2004）、瞑想の森・市営斎場（2006）、多摩美術大学図書館（八王子キャンパス）（2007）、座・高円寺（2008）、豊島美術館（2010）、ROLEX ラーニングセンター（2010）、Junko Fukutake Hall（2013）、山梨学院大学国際リベラルアーツ学部棟（2015）、すみだ北斎美術館（2016）

・主な著作

構造設計の詩法（1997）、FLUX STRUCTURE（2005）、構造・構築・建築 佐々木睦朗の構造ヴィジョン（2017）

・主な受賞

松井源吾賞（1991）、日本建築学会賞（作品）（2003）、IASS TSUBOI AWARD（2003）、日本免震構造協会賞（2008）、BCS賞（2002、2006、2008、2009、2011、2013、2015、2016、2018）

本年度調査の概要

アナログ資料は、代々木支社の資料室と愛知県東栄町の倉庫に分散して保管されている。デジタルデータは代々木支社に設置されているネットワークハードディスク（NAS）内に保管されている。

作品データリストは竣工年順にリスト化されており、1977年以降の全プロジェクトが掲載されている。設計図書（図面と計算書）の原本がどこに保管されているか、一部古い作品を除き、明記されている。NAS内のデジタルデータは、SSC（佐々木睦朗構造計画研究所）名義プロジェクトかSAPS（Sasaki and Partners）名義プロジェクトかでまず大別されており、それぞれ建築家別にフォルダ化されている。フォルダ構成もほぼ統一化されており、図面、計算書、解析モデル、写真などの各種デジタルデータがよく整理されている。

調査内容の詳細について、次項以降の調査シートに示す。

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

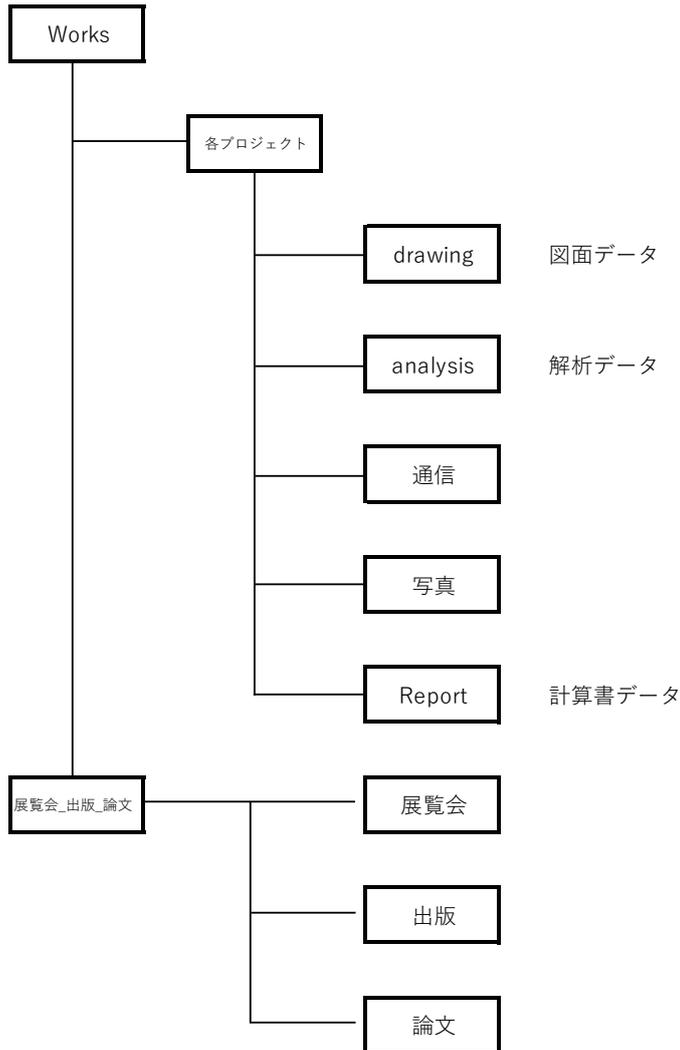
非公開項目	番号	5	資料群名称	佐々木睦朗構造計画研究所資料				調査年月日	2020.12.25
								調査員	犬飼
	1	所有者	佐々木睦朗						
	2	管理者	佐々木睦朗						
	3	資料所在地	佐々木構造計画代々木支社、愛知県東栄町						
	4	管理責任者	氏名：佐々木睦朗 役職：代表取締役社長	連絡担当者	氏名：犬飼基史 役職：設計主任 TEL：03-5465-2620 E-mail:sasaki@m-ssc.jp				
	5	所有形態	<input type="radio"/> 当初から所蔵	<input type="checkbox"/> 寄贈	<input type="checkbox"/> 寄託	<input type="checkbox"/> その他			
	6	資料の来歴							
	7	著作権保有者・今後の移譲方針	佐々木睦朗構造計画研究所						
	8	資料の著作権管理	佐々木睦朗構造計画研究所						
	9	資料概要 (総量・形態・管理方法・サーバ等のデータ容量)	紙ファイル (計算書)、製本 (図面) 等のアナログ資料は代々木支社 (6畳程の資料室) と東栄町 (70m ² ほどの資料室) に分散して保管されている。 デジタルデータ (計算書、図面、写真、通信記録など合わせて2TBのデータ) は自社サーバに保存されている。						
	10	主な資料種別 (アナログ)	<input type="checkbox"/> 図面 (原図)	<input type="checkbox"/> 青焼き図面	<input type="checkbox"/> スケッチ等	<input type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類	
			<input type="checkbox"/> 模型	<input type="checkbox"/> 原稿	<input type="checkbox"/> 書籍・雑誌	<input type="checkbox"/> 書類ファイル			
			<input type="checkbox"/> 写真・動画	<input type="checkbox"/> 個人資料	<input type="checkbox"/> マイクロフィルム				
			その他 ()						
	11	資料作成年代	～1990年						
	12	含まれる主なプロジェクト	STUDIO EBIS、美和ロック工業、梅田スカイビル、古河総合公園飲食施設、静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ、グラスハウス、せんだいメディアテーク、金沢21世紀美術館、ルイ・ヴィトン表参道ビル、山口情報芸術センター、まつもと市民芸術館、アイランドシティ中央公園中核施設ぐりんぐりん、MIKIMOTO Ginza 2、瞑想の森 市営斎場、GLASS PAVILION TOLEDO MUSEUM OF ART、NEW MUSEUM OF CONTEMPORARY ART、ROLEX ラーニングセンター、豊島美術館、ルーヴル美術館ランス別館						
	13	デジタル化の状況	図面について、1990年以降のプロジェクトについてはCADデータなので製本図面、それ以前は青焼きの製本図面。計算書について、2010年以降のプロジェクトについての計算書はほぼデジタル (PDF) 化。						
	14	廃棄した資料	廃棄されてしまっているため何があったのかわかりません。担当者に寄るところが大きい						
	15	主な資料種別 (ボーン・デジタル)	<input checked="" type="checkbox"/> CADデータ	<input type="checkbox"/> BIMデータ	<input checked="" type="checkbox"/> 解析データ	<input type="checkbox"/> スケッチ等			
			<input checked="" type="checkbox"/> 構造計算書	<input type="checkbox"/> 実験関係書類	<input type="checkbox"/> 工事関係書類				
			<input checked="" type="checkbox"/> 写真・動画	<input checked="" type="checkbox"/> 原稿	<input checked="" type="checkbox"/> メール				
			その他 ()						
	16	資料作成年代	1990年～						
	17	含まれる主なプロジェクト	せんだいメディアテーク、金沢21世紀美術館、ルイ・ヴィトン表参道ビル、山口情報芸術センター、まつもと市民芸術館、アイランドシティ中央公園中核施設ぐりんぐりん、MIKIMOTO Ginza 2、瞑想の森 市営斎場、GLASS PAVILION TOLEDO MUSEUM OF ART、NEW MUSEUM OF CONTEMPORARY ART、ROLEX ラーニングセンター、豊島美術館、ルーヴル美術館ランス別館						
	18	主な使用ソフト/データ形式	CAD/BIM	CAD: Vectorworks/mcd→vwx、dxf Rhinoceros/3dm					
構造解析			midas iGen/mgt→mgb multi frame/mfd (解析モデル) ,Sections Library/slb (断面情報) MSC Nastran/dat						
構造計算			Microsoft Excel/xls、xlsx、xlsm						
その他			fortran/f						

近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート (アナログ/デジタル)

19	データの保存方法 (PDF化・印刷含)	図面・計算書：PDF化→ハードディスク保存 写真：JPG
20	廃棄した/開けないデータ	
21	公開の状況	<input type="checkbox"/> 公開 主な公開資料： <input type="checkbox"/> 非公開 非公開の理由：公開の需要がないため
22	展覧会の実績	展覧会名称：佐々木睦朗展 FLUX STRUCTURE (TOTOギャラリー・間)、 Morphogenesis of Flux Structure (AA school、The Cooper Union)、 「構造デザインの継承と展開」佐々木睦朗+佐々木スクール展 (ヒルサイドテラス)
23	出版物の制作	「構造設計の詩法 住宅からスーパーシェッズまで」住まいの図書館出版局、「佐々木睦朗 構造のヴィジョン」建築文化 No.632、「FLUX STRUCTURE」TOTO出版、「Morphogenesis of Flux Structure」AA Publications、「構造・構築・建築 佐々木睦朗の構造ヴィジョン」LIXIL出版
24	備考	
25	調査結果公開の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 部分的に可 (公開不可の項目は、最左欄「公開の可否」欄にチェック)
26	(25が「不可」の場合) 外部からの問合せに対する所在情報提供の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

【データ保存のルール (階層・ファイル名等)】

サーバー内のフォルダ階層



【添付資料 (写真その他)】

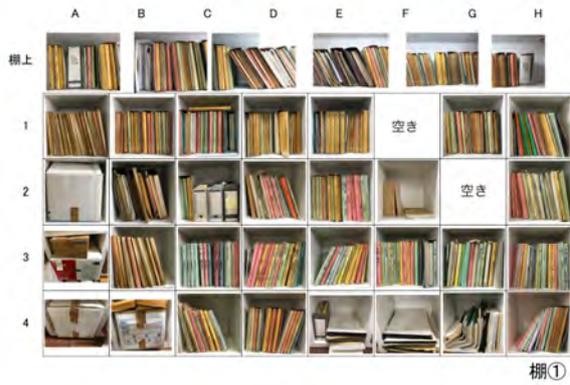


図10 棚①

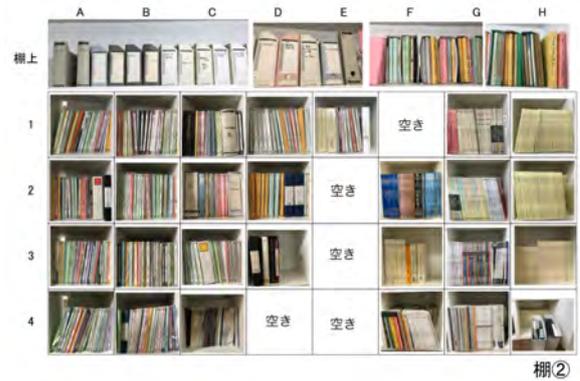


図11 棚②

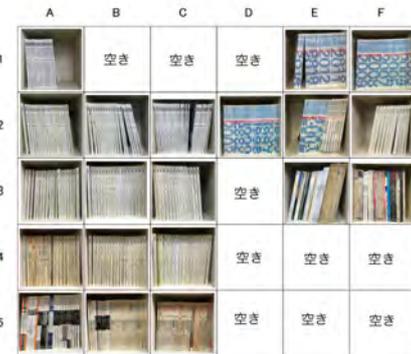


図12 棚③

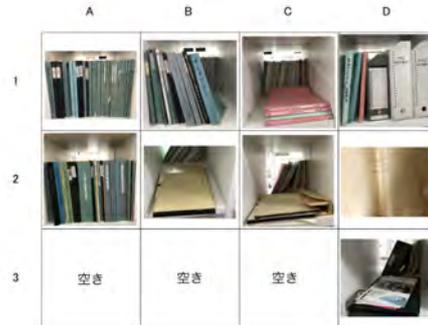


図13 棚④

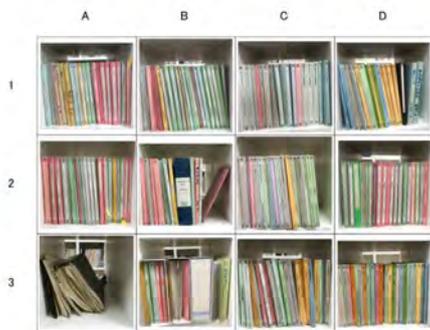


図14 棚⑤



図15 棚⑥

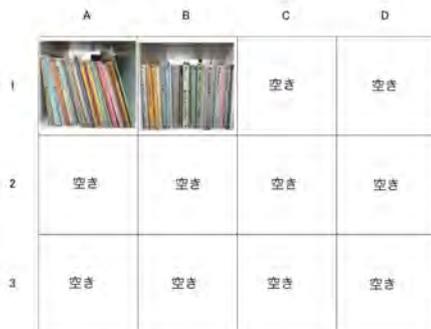


図16 棚⑦

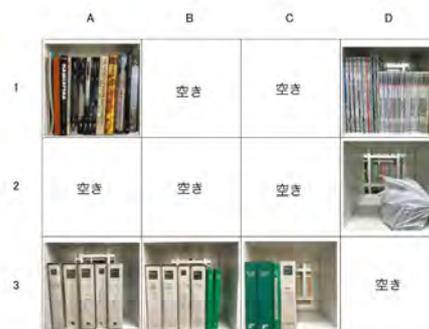


図17 棚⑧

【添付資料 (写真その他)】



図18 棚⑨

棚⑨

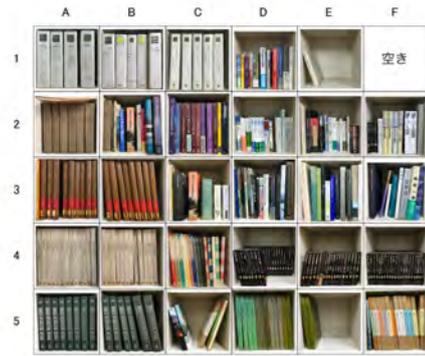


図19 棚⑩

棚⑩



図20 せんだい棚 (棚⑪)

せんだい棚



図21 棚⑫

棚⑫

【添付資料 (写真その他)】

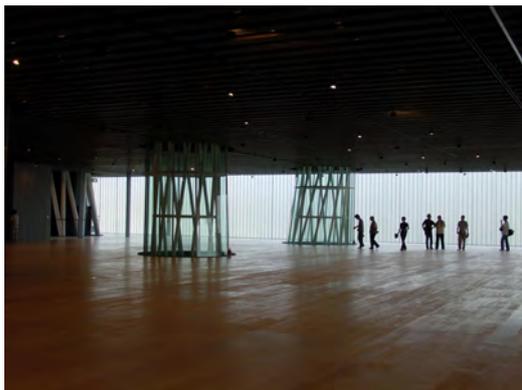


図22 せんだいメディアテーク写真1



図23 せんだいメディアテーク写真2



図24 金沢21世紀美術館写真

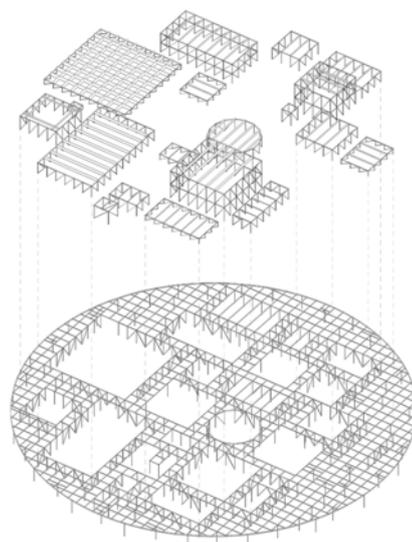


図25 金沢21世紀美術館構造ダイアグラム



図26 豊島美術館の施工風景1

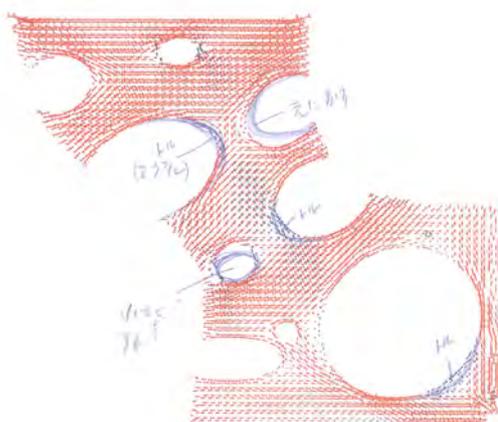


図28 EPFLラーニングセンタースタディ中のスケッチ



図27 豊島美術館の施工風景2

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	1977	銀座くの家	黒川雅之		代々木	
	1978	M邸	黒川雅之			
	1979	小松邸	黒川雅之	東栄町		
	1979	木村邸	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	1979	ヴィラ・パン	黒川雅之	東栄町		伴ビル
	1979	飯塚邸	黒川雅之	東栄町		
	1979	レストラン久四郎	黒川雅之	東栄町		
	1980	保坂邸	黒川雅之	東栄町		
	1980	尾山台	佐々木喬			
	1980	橋本邸	黒川雅之	東栄町		
	1980	塚本別荘	黒川雅之			
	1980	Villa H	黒川雅之			
	1981	金丸邸	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1981	生田邸	黒川雅之	東栄町		
	1981	文田医院	仙田満			
	1981	玉川・高島屋S・C UP STUDIO	黒川雅之			
	1981	STUDIO EBIS (第一金剛ビル)	鈴木恂	東栄町		※旧称ニットあやアトリエ
	1982	三鷹ビル	横河健	東栄町		
	1982	藤井邸	黒川雅之	東栄町		界工作舎1996年藤井邸あり※同一か？東栄町にあり
	1982	石井邸	黒川雅之	東栄町		
	1982	ふたば幼稚園	環境デザイン研究所	東栄町		
	1982	パークロッジ(PARK LODGE II)	黒川雅之	東栄町		
	1982	上鷺宮の家(金丸邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1982	ATELIER	鈴木恂			
	1982	内田邸	黒川雅之	東栄町		
	1982	ランブロワジー(Lapivoine??)	斎藤裕	東栄町		
	1983	曲がり屋根の家	嶋田勝志+宮城睦			
	1983	アメリカ大使館宿舎	ハリー・ウィーズ&アソシエイツ	東栄町		振動解析・保有
	1983	聖アンデレホール	長島孝一			
	1983	清春芸術村集合アトリエ	佐々木喬	東栄町		
	1983	銅屋根の家	嶋田勝志+宮城睦			
	1983	スケッチ オブ テリトリー	横河健			
	1984	ホテルブレステージ札幌	黒川雅之		東栄町	
	1985	家田邸	黒川雅之	東栄町		熱海住宅
	1985	宮崎邸	横河健	東栄町		
	1985	新大塚プロジェクト	黒川雅之	東栄町		新大塚ビル
	1985	戸田ハウス	戸田一郎			
	1985	岩崎ビル	鈴木恂	東栄町		
	1985	PEB2	鈴木恂	東栄町		
	1985	YEW健保倶楽部	横河健	東栄町		
	1985	バーソズビル	鈴木恂			
	1985	PEH 8501	鈴木恂			
	1985	SH	嶋田勝志+宮城睦			
	1985	オフィスマシン(銀座SHビル)	難波和彦		東栄町	仮称 銀座6丁目共同ビル
	1985	めぐみ幼稚園	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	1986	屋久島の家	斎藤裕			
	1986	FAM共同ビル	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1986	野村邸	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	1986	荻田邸	黒川雅之	東栄町		
	1986	パロマ恵那工場	黒川雅之	東栄町		
	1986	高橋邸	福渡建築コンサルタント	東栄町		
	1986	宮城野山荘	黒川雅之	東栄町		
	1986	安田ビル	黒川雅之	東栄町		
	1986	三原ビル	黒川雅之	東栄町		
	1986	白川橋フライングライト	フジエアトリエ	東栄町		
	1986	吉田邸	黒川雅之	東栄町		
	1986	O邸	黒川雅之			
	1986	小杉邸増築工事	黒川雅之	東栄町		
	1986	七尾ビル	黒川雅之	東栄町		
	1986	浜松科学館	仙田満	東栄町	代々木	
	1986	神宮前プロジェクト(橋本邸)	黒川雅之	東栄町		
	1987	新川電機広島工場	横河健	東栄町	東栄町	
	1987	三神邸	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1987	三橋邸	黒川雅之	東栄町		
	1987	三浦邸	黒川雅之	東栄町		
	1987	大森邸	黒川雅之	東栄町		
	1987	上島邸	鈴木恂	東栄町		
	1987	田中邸	黒川雅之	東栄町		※1993年 田中邸あり
	1987	能上邸	黒川雅之	東栄町		
	1987	パロマ札幌研究所	黒川雅之	東栄町		
	1987	小西邸	黒川雅之	東栄町		

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	1987	マニン・ビル	鈴木恂			
	1987	日比谷公園前派出所	横河健	東栄町		
	1987	KOH 8608	鈴木恂			
	1987	画廊をもつ仕事場	戸田一郎			
	1987	ヴィラ ヴィスタ箱根	黒川雅之			
	1987	鳥居平公園管理棟	仙田満	東栄町		
	1987	グランドメゾン戸越	Q&Q	東栄町		
	1987	恩田スタジオオマンション	黒川雅之	東栄町		
	1987	TASCO JAPAN	斎藤裕	東栄町		
	1988	KSH HOUSING	黒木実	東栄町		
	1988	清水邸	横河健	東栄町		
	1988	九十九里庵	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1988	横河電機南門警備室改修工事	横河健	東栄町		
	1988	熊野神社前派出所庁舎	柴田いづみ	東栄町		
	1988	栗林ビル		東栄町		
	1988	HOUSE ONE		東栄町		
	1988	遠藤邸		東栄町		
	1988	小野邸		東栄町		
	1988	岩崎邸		東栄町		
	1988	下郷邸		東栄町		
	1988	今井邸	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1988	フラグメント・ビルディング	板屋リョウ+伊原秀美	東栄町		
	1988	水野邸 (IMH)	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	1988	大金(那須)ゴルフ倶楽部クラブハウス	黒川雅之	東栄町		
	1988	洗足の家(稲田邸)	横河健	東栄町		
	1988	CORNES HOUSE	小沢明	東栄町	東栄町	
	1989	HILL HOUSE	柴田知彦			
	1989	COSMOS-都市住宅・1990-	横河健			
	1989	伊豆高原の店	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1989	健康管理センター		東栄町		
	1989	STUDIO EBISU(第二金剛ビル)	鈴木恂	東栄町		
	1989	青森SAGAN		東栄町		
	1989	Fマンション	小沢明	東栄町		
	1989	飯田邸		東栄町		
	1989	関根邸	黒川雅之	東栄町		※関根マンションと同一??
	1989	石原邸		東栄町		
	1989	スポーツクラブ横河ワールド	横河健	東栄町		
	1989	横河電機T.C北館	横河健	東栄町		
	1989	OKI HOUSE	小沢明	東栄町		
	1990	コマイ・ビル(駒井ビル)	戸田一郎	東栄町		
	1990	世田谷区第11出張所	長島孝一	東栄町	東栄町	
	1990	村野ビル	黒川雅之	東栄町		基本設計
	1990	中川邸	黒川雅之	東栄町		
	1990	FIELDSTONE GALLERY	椎名英三			
	1990	EX・マシン1990 - 別荘情報館	難波和彦			
	1990	美和ロック工業 玉城工場(第1期工事)	黒川雅之	代々木 東栄町		
	1990	好日居	斎藤裕			
	1991	SKY GATE	椎名英三	東栄町		ファイル名は「SKYROOFBLDG」
	1991	中田邸	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1991	井口邸		東栄町		
	1991	南熱海ヶ丘分譲別荘住宅	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1991	中山邸		東栄町		
	1991	KITA HOTEL	黒川雅之	西田さん?		
	1991	好日山荘	斎藤裕			
	1991	三菱鉛筆・メカニカ (群馬工場新サイレン棟)	横河健	東栄町		
	1991	BISHOP軽井沢	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		ファイル名は「軽井沢銀座ビル」
	1991	光の交番(警視庁新橋駅前派出所)	横河健			
	1992	戸塚マンション	黒川雅之	東栄町		
	1992	KAWAJUN PROJECT		東栄町		
	1992	馬場邸	斎藤裕	東栄町		
	1992	EHESC PROJECT	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1992	真野邸	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1992	YAHO	佐々木喬	東栄町		
	1992	世田谷区松沢出張所	長島孝一	東栄町	東栄町	
	1992	あじろ- I (曲屋根)	難波和彦+界工作舎	東栄町		

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	1992	あじろ-Ⅱ(直屋根)	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1992	大宮市総合研修センター	鈴木尚	東栄町		
	1992	コルゲートハウス	嶋田勝志+宮城睦			
	1993	田中邸		東栄町		※1987年 田中邸あり
	1993	パロマ本社	黒川雅之	東栄町	代々木	竣工写真のみ
	1993	新梅田シティ/梅田スカイビル	原広司	東栄町	代々木 東栄町	
	1993	ユニ東武ゴルフクラブ	黒川雅之	東栄町	東栄町	
	1993	国府台のアトリエ	石橋利彦+徳川宣子		東栄町	
	1993	四つ木の家	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1993	南砂の家(木本邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1993	ばん来庵	斎藤裕			
	1993	ニューメタルビル		東栄町		
	1994	松平邸		東栄町		
	1994	美和ロック工業玉城工場第Ⅱ期	黒川雅之	東栄町	東栄町	
	1994	松葉ビル	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	東栄町に資料(封筒)のみ
	1994	ケルヒヤージャパン本社工場	石橋利彦+徳川宣子	東栄町		
	1995	K2 フラット+K邸	横河健	東栄町	東栄町	
	1995	久ヶ原の家	難波和彦+界工作舎			
	1995	鈴木胃腸クリニック	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1995	南袖展望台	黒川雅之	東栄町		写真のみ
	1995	テスチュード (神宮前に建つ集合アトリエ)	戸田一郎			
	1995	百日紅居	斎藤裕			
	1995	江迎町文化会館	團紀彦	東栄町	東栄町	
	1995	METAL ART MUSEUM 光の谷	椎名英三	東栄町	代々木	2011年再計算したもの(法政大インターンシップ山田君)
	1995	箱の家-3(城塚邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1995	箱の家-4(原邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1996	光ヶ丘ベントハウス	嶋田勝志+宮城睦			
	1996	八竜神の家	嶋田勝志+宮城睦			
	1996	NAGASHIMA HOUSE	黒川雅之	東栄町		
	1996	幕張ベータウン パティオス10番街	小沢明+中村勉+大野秀敏		東栄町	ファイル名は「幕張新都心住宅M8-2街区」
	1996	龍岡老人保健施設	黒川雅之	東栄町	東栄町	
	1996	J邸	横河健			
	1996	東京国際フォーラム	ラファエルヴィニオリ	代々木	代々木	
	1996	愛知県児童総合センター	仙田満+藤川寿男	東栄町	代々木	
	1996	神奈川大学16号館	横文彦	東栄町		
	1996	国際情報科学芸術アカデミー マルチメディア工房	妹島和世+西沢立衛	代々木		
	1996	曼月居	斎藤裕			
	1997	パロマプラザ	黒川雅之	東栄町		ファイル名は「パロマ東京西麻布ビル」写真あり
	1997	箱の家-9(鈴木邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	1997	横浜市東永谷地区センター 横浜市東永谷地域ケアプラザ	伊東豊雄	東栄町	東栄町	
	1997	横浜市篠原地区センター 横浜市篠原地域ケアプラザ	横文彦	東栄町	東栄町	
	1997	東京家政大学 教育会館・小講堂・8号館	鈴木尚		東栄町	
	1997	健康の里 来待診療所・健康センター	黒川雅之	東栄町		写真あり
	1997	箱の家-14(新井邸)	難波和彦+界工作舎		東栄町	
	1997	箱の家-7(神保邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1997	箱の家-16(吉田邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1997	舜居	斎藤裕	池田さん?		
	1997	箱の家-20(秋山邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	1998	平成ドミノ・塚 (大同生命塚家族寮)	横河健		東栄町	
	1998	古河総合公園飲食施設	妹島和世+西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	1998	ZONA 白石市「福祉の里」	堀池秀人	東栄町		
	1998	ホワイト・オフィス(横河電機本社屋)	横河健	東栄町		基本設計 横河電機本社ビル

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	1998	大田区休養村とうぶ	伊東豊雄	東栄町	代々木	ファイル名は「区民休養村及び校外施設」
	1998	ひたち野リフレ ひたち野うしく駅前利便施設	妹島和世+西沢立衛	東栄町	代々木	ファイル名は「牛久新駅」
	1998	グランシップ	磯崎新	代々木	代々木	仮称 県国際プラザ
	1998	グラスハウス	横河健	東栄町	代々木	
	1998	野津原町庁舎	伊東豊雄	代々木	代々木	ファイル名は「NOT」
	1999	メロゲート	横河健			
	1999	YKK(株)黒部事業所ファスニング工場搬送ブリッジ(第一期)	大野秀敏	東栄町	東栄町	図面名は「YKK古御堂工場搬送ブリッジ新築工事」(第一期)
	1999	YKK(株)黒部事業所ファスニング工場B2棟	大野秀敏	東栄町	東栄町	
	1999	YKK(株)黒部事業所ファスニング工場B2棟厚生棟	大野秀敏	東栄町	東栄町	
	1999	YKK(株)黒部事業所ファスニング工場搬送ブリッジ(第二期)	大野秀敏	東栄町	東栄町	
	1999	伏木富山港(新湊地区) 新湊マリナー艇庫	黒川雅之	東栄町	東栄町	
	1999	伏木富山港(新湊地区) 新湊マリナークラブ	黒川雅之	東栄町	東栄町	2分冊
	1999	富山駅北線モニュメント 風と光の塔	黒川雅之	東栄町		ファイル名は「富山駅タワー」
	1999	飯田市小笠原資料館	妹島和世+西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	1999	大社文化プレイス	伊東豊雄	東栄町	代々木	ファイル名は「大社町民文化会館・図書館」
	2000	上野邸	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		※増築工事
	2000	黒谷邸	黒川雅之	東栄町		
	2000	Villa FUJIWARA	黒川雅之	東栄町		簡易計算のみ
	2000	箱の家-22(富永邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2000	Seijo・6(岡谷邸)	横河健	東栄町		ファイル名は「岡谷邸」
	2000	箱の家-39(田中邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2000	せんたいメディアテーク	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2000	hhstyle.com	妹島和世	代々木	代々木	ファイル名は「クレインズ6142」 図面は計算書内
	2000	江山閣	妹島和世	代々木	代々木	図面は計算書内
	2000	小さな家(片岡邸)	妹島和世	東栄町	東栄町	図面は計算書内
	2000	SEBON麻布台	黒川雅之	東栄町	東栄町	仮称は「VILLA麻布台」
	2001	中庭邸	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	2001	神宮前プロジェクト(増築)	黒川雅之	東栄町		
	2001	村本邸	宗本順三(ラウムアソシエイツ)	東栄町		
	2001	浅草老人保健施設	黒川雅之	東栄町	東栄町	
	2001	透々居(臼田邸)	斎藤裕			
	2001	札幌ドーム	原広司	代々木	代々木	
	2001	東京ウェルズテクニカルセンター	山本理顕		代々木	
	2001	グラスオフィス広島新川電機中国支社	横河健	東栄町		
	2001	箱の家-48(福島邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2001	箱の家-49(有野邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	箱の家-47(鈴木邸)との表記もあり
	2002	パロマ大阪	黒川雅之	東栄町		
	2002	FLATS A+B(二宮邸)	ステューディオ2アーキテクツ	東栄町	東栄町	ファイル名は「二宮邸新築工事」 図面は計算書内
	2002	朝日新聞山形ビル	妹島和世	代々木	代々木	図面は計算書内
	2002	箱の家-45(村岡邸/ビレッジビル)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	ファイル名は「村岡邸新築工事」
	2002	箱の家-58(並木邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2002	ルイ・ヴィトン表参道ビル	青木淳	代々木	代々木	
	2002	箱の家-64(柳田邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2002	箱の家-56(大友邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	東栄町	
	2002	郷ノ浦彫刻美術館(峯崎郷土美術館)	ラウムアソシエイツ	東栄町	東栄町	図面は計算書内
	2002	伊藤邸	斎藤裕	東栄町		図面は計算書内
	2003	みなとみらい線 元町・中華街駅	伊東豊雄	東栄町	-	
	2003	佐伯邸	黒川雅之			
	2003	山口情報芸術センター	磯崎新	東栄町	代々木	ファイル名は「中国文化施設新築所」
	2003	箱の家-73(大川邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	代々木	

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	2003	まつだい雪国農耕文化村センター	MVRDV	東栄町	-	SAPS/MIAS
	2003	箱の家-62(荒川邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	代々木	
	2003	箱の家-71(青木邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	代々木	
	2003	花みずぎレディースクリニック	伊藤恭行	東栄町	東栄町	ファイル名は「花水木産婦人科」
	2003	梅林の家	妹島和世	代々木	代々木	ファイル名は「内田邸」 図面は計算書内 別の「1982年 内田邸」あり
	2003	ディオール表参道	SANAA	東栄町	代々木	
	2004	なおい幼稚園	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2004	まつもと市民芸術館	伊東豊雄	代々木	代々木	ファイル名は「松本市市民会館」
	2004	東京農業大学「食と農」の博物館	隈研吾	東栄町	代々木	
	2004	金沢21世紀美術館	SANAA	代々木	代々木	広坂地下駐車場・連絡通路としてもあり
	2004	箱の家-91(豊田邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	東栄町にも計算書あり
	2005	十六山保育園	石山修武	東栄町	東栄町	図面は計算書内
	2005	櫻川介護老人保健施設(櫻川会)	黒川雅之	東栄町	代々木	
	2005	小島邸	堀池秀人	代々木	代々木	
	2005	箱の家-101(名田邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	代々木	
	2005	アイランドシティ中央公園中核施設 くりんぐりん	伊東豊雄	代々木	代々木	図面は計算書内、通信記録、施工図、基本設計時資料は東栄町
	2005	箱の家-104(逸見邸)	難波和彦+界工作舎	東栄町	代々木	
	2005	マラー4+ブロック5	伊東豊雄	代々木		
	2005	Cantilever House(我妻邸)	古市徹雄	東栄町	代々木	
	2005	北方町生涯学習センターきらり 岐阜県建築情報センター	磯崎新	代々木	代々木	
	2005	MIKIMOTO Ginza 2	伊東豊雄+大成建設	代々木	代々木	
	2006	箱の家-112(神宮前計画)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2006	岐阜県営北方住宅 北ブロック A棟第1期	磯崎新	東栄町	代々木	
	2006	RELAXATION PARK IN TORREVIEJA リラクゼーション・パーク・イン・トレヴィエハ	伊東豊雄			SAPS/MIAS
	2006	瞑想の森 市営斎場	伊東豊雄	代々木	代々木	地盤報告書あり
	2006	バルセロナ見本市会場 モンジュイック2 パビリオン8	伊東豊雄	代々木	代々木	http://www.firabcnes Pav.0との表記もあり
	2006	八丁堀 中條邸ビル	石井和敏	代々木	代々木	
	2006	ZOLLVEREIN SCHOOL OF MANAGEMENT AND DESIGN ツォルフライン・スクール	SANAA	代々木	代々木	Rocal Architect:DIPL. ING. HEINRICH BOLL ARCHITEKT BDA DWB Rocal Engineer:BOLLINGER + GROHMANN GmbH
	2006	バルセロナ見本市会場 モンジュイック2 セントラルアクセス	伊東豊雄	代々木	代々木	http://www.firabcnes
	2006	GLASS PAVILION TOLEDO MUSEUM OF ART トレド美術館ガラスパビリオン	SANAA	小西さん?		Rocal Architect:KENDALL/HEATON ASSOCIATES Rocal Engineer:GUY NORDENSON AND ASSOCIATES
	2006	有元歯科医院	妹島和世	代々木	代々木	
	2006	海の駅おしま	SANAA	代々木	代々木	直島と表記もあり
	2006	Novartis Campus WSJ-158 ノバルティスキャンパス WSJ-158	SANAA	代々木	代々木	Rocal Architect:ARCOPLAN GENERALPLANNER AG Rocal Engineer:BOLLINGER + GROHMANN GmbH
	2006	HOPITAL COGNACQ-JAY コニャック・ジェイ病院	伊東豊雄	代々木		Rocal Architect:Extra Muros Rocal Engineer:SETEC http://www.hopital-cognacq-jay.fr/
	2006	Vivo City	伊東豊雄	多田さん?		設計協力 Rocal Architect:DP Architects Rocal Engineer:五洋建設 Meinhardt, 五洋建設 Parsons Brickehoff
	2006	"DE KUNSTLINIE" THEATRE AND CULTURAL CENTRE, ALMERE スタッドシアター・アルメラ	SANAA	代々木	代々木	Rocal Adviesbureau voor Bouwtechniek bv Engineer:SSC + ABT ファイル名は「Lumiere Pavilion Almere」 図面は設計レポート内
	2006	箱の家-119(臼井邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2006	バルセロナ見本市会場 モンジュイック2 エントランスホール・パビリオン1	伊東豊雄	代々木	代々木	http://www.firabcnes
	2006	HOUSE A	西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	2006	中村・福田邸	鈴木了二	代々木	代々木	
	2006	二天門消防署	難波和彦	磯崎さん?	代々木	
	2007	多摩美術大学附属図書館	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2007	箱の家-103(後藤邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2007	箱の家-118(松田屋本店ビル)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2007	箱の家-107(桑山邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2007	成城タウンハウス	妹島和世	-	代々木	基本設計のみ 計算書は大成建設からもらっていない
	2007	NEW MUSEUM OF CONTEMPORARY ART ニューミュージアム	SANAA	代々木	代々木	Rocal Architect:GENSLER Rocal Engineer:GUY NORDENSON AND ASSOCIATES
	2007	CIMX工場	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2008	十和田市現代美術館	西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	2008	箱の家-128(濱本邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2008	フュージョンポリス	黒川紀章	代々木	代々木	

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	2008	座・高円寺(杉並区立杉並芸術会館)	伊東豊雄	代々木	代々木	03-3223-7500 http://za-koenji.jp
	2008	大倉山集合住宅	妹島和世	代々木	代々木	図面は計算書内
	2008	ROLEX ラーニング センター	SANAA	代々木	代々木	磯崎さんのデータがない
	2009	Vitra Factory Building	SANAA	代々木	-	基本設計のみ
	2009	DNP創発の社 箱根研修センター第2	石原健也	代々木	代々木	基本設計のみ
	2009	箱の家-132(石野邸)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
	2009	南青山店舗 Carina Store	妹島和世	代々木	代々木	
	2010	証大ヒマラヤセンター	磯崎新			
	2010	豊田市生涯学習センター	妹島和世	代々木	代々木	
	2010	葉山の小屋	妹島和世	代々木	代々木	図面は計算書内
	2010	犬島「家プロジェクト」 S邸	妹島和世	代々木	代々木	
	2010	犬島「家プロジェクト」 中の谷東屋	妹島和世	代々木	代々木	
	2010	豊島美術館	西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	2011	軽井沢千住博美術館 (国際文化カレッジ軽井沢研究所)	西沢立衛	代々木	代々木	図面は計算書内
	2011	洞爺湖H邸	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2011	今治市伊東豊雄建築ミュージアムスチールハット	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2011	今治市岩田健母と子のミュージアム	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2011	ヤオコー川越記念館(三橋佑嗣美術館)	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2011	日立駅自由通路及び橋上駅舎	妹島和世	代々木	代々木	
	2011	日立駅西口附属施設(日立駅東口交流支援施設)	妹島和世	代々木	代々木	
	2011	ATAGO工場(アタゴ深谷工場)	難波和彦+界工作舎	代々木	代々木	
		石神井アパートメント	SANAA	代々木	代々木	図面は計算書内
	2011	芝浦広告製版社(芝浦のオフィス)	妹島和世	代々木	代々木	
	2011	カタール国立コンベンションセンター QATAR EDUCATION CITY National Convention Center	磯崎新	代々木	代々木	
	2011	妻町の住宅	妹島和世	代々木	代々木	
	2011	バルセロナ見本市会場 モンジュイック2 PV.5,PV.7	伊東豊雄	代々木	代々木	http://www.firabcnes
	2012	ルーヴル美術館ランス別館(ルーブル・ランス)	SANAA	代々木	代々木	
	2012	宮戸島みんなの家	SANAA			
	2012	釜石市商店街「みんなの家・かだつて」	伊東豊雄			
	2013	犬島「家プロジェクト」 A邸	妹島和世	代々木	代々木	図面は計算書内
	2013	軽井沢美術館 フォール棟	西沢立衛			
	2013	伊東塾恵比寿スタジオ	伊東豊雄			
	2013	岩沼「みんなの家」	伊東豊雄			
	2013	エルメス パヴァリオン	伊東豊雄			
	2013	京都の集合住宅 NISHINOYAMA HOUSE	妹島和世			
	2013	Junko Fukutake Hall (岡山大学 J-Hall)	SANAA	代々木	代々木	
	2013	バーゴラ	SANAA	代々木	代々木	
	2013	国立台湾大学 社会科学部棟	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2013	松山 台北文創ビル 松山菸廠文化園區	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2014	K-port+磯屋水産港町一丁目店	伊東豊雄			
	2014	総翠寺永代供養施設「無憂樹林」	妹島和世			
	2014	金刀比羅宮神橋ブリッジ	鈴木了二	代々木	代々木	
	2014	ヨシダ印刷東京本社	妹島和世	代々木	代々木	
	2014	岡山大学 Junko Fukutake Terrace	SANAA	代々木	代々木	
	2014	南洋理工大学学生寮	伊東豊雄			
	2014	宮戸島月浜のみんなの家	SANAA	代々木	代々木	
	2014	Capita Green	伊東豊雄			
	2014	箱の家・小館邸	界工作舎	代々木	代々木	
	2014	なかまちテラス 小平市立仲町図書館・公民館	妹島和世	代々木	代々木	
	2015	日本キリスト教団 生田教会	西沢立衛	代々木	代々木	
	2015	山梨学院大学 国際レパラルアーツ学部	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2015	大田区休養村とうふ浴場改修	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2015	LIXIL 帯広プロジェクト	伊東豊雄			

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	2015	グレイス・ファームズ Grace Farms Project	SANAA			
	2015	Allianz tower ミラノ国際見本市跡地再開発 CityLife Milano Fiera Office	磯崎新			
	2015	ハルビン コンサートホール	磯崎新	代々木	代々木	
	2016	Museo Internacional del Barroco パロック・インターナショナルミュージアム・ブエラ	伊東豊雄			
	2016	すみだ北斎美術館	妹島和世	代々木	代々木	
	2016	南洋理工大学スポーツホール Sports Hall, Nanyang Technological University	伊東豊雄			
	2016	河口湖とらのこ保育園	山下貴之 (SANAAOB)			
	2016	神戸芸術工科大学 学生会館	伊東豊雄			
	2016	富邦天空樹	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2016	松島自然の家、フィールド	SANAA			
	2017	小網代の家	鈴木侑	代々木	代々木	
	2017	ATAGO第2工場	難波和彦			
	2017	富邦人壽台中文心ビル	伊東豊雄			
	2018	川口市赤山歴史自然公園 火葬施設	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2018	川口市めぐりの森 赤山歴史自然公園 歴史自然資料館・地域物産館	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2018	信濃毎日新聞社松本本社 信毎メディアガーデン	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2018	大阪芸術大学 アートサイエンス学科棟	妹島和世	代々木	代々木	
	2018	新青森県総合運動公園陸上競技場	伊東豊雄	代々木	代々木	
	2018	マレシャル・ファイヨール通りのアパートメント	SANAA			
	2019	多賀町中央公民館	大西麻貴+百田有希			
	2018	金刀比羅宮官舎	鈴木了二	代々木	代々木	
	2019	上島邸	鈴木侑	代々木	代々木	
	2019	日本女子大学 大学図書館	妹島和世	代々木	代々木	
	2012~	上海航天博物館	磯崎新	代々木	代々木	
	2012~	大同大劇院	磯崎新	代々木	代々木	
		湖南省博物館	磯崎新	代々木	代々木	
	2012~	ベツァレール美術大学	SANAA			
	2013~	ボツコーニ大学	SANAA			
	2013~	海南島	山本理顕			
	2014~	台湾シティセンター	SANAA			
	2014~	国際裝飾自社ビル	西沢立衛			
	2014~	松島自然の家、本館	SANAA			
	2015~	滋賀県立近代美術館	SANAA			
	2015~	日本女子大学・キャンパス計画・3棟+他	妹島和世			
	2015~	ルートヴィヒ美術館	SANAA			
	2016~	屋島山上拠点施設	SUO (SANAAOB)			
	2016~	和田興産住宅	花巻(界工作舎OG)			
	2016~	中国寧波華茂国際学校図書館計画	伊東豊雄			

年代不明						
	不明	尾上ビル	SKM設計計画事務所	東栄町		※改称→羽鳥ビル
	不明	YOH	佐々木喬	東栄町		
	不明	IRC	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	不明	シャワービル	鈴木侑	東栄町		
	不明	二川邸	鈴木侑	東栄町		
	不明	SPACE89	中村祥二	東栄町		
	不明	神田ビル		東栄町		
	不明	村田合同本社倉庫	黒川雅之	東栄町		
	不明	フランセーズ・ドノバン	黒川雅之	東栄町		
	不明	田町春日ビル	嶋田勝志+宮城睦	東栄町		
	不明	吉川邸		東栄町		
	不明	松井邸		東栄町		
	不明	上野TOビル	ALEPH INSTITUTE 根岸	東栄町		
	不明	イノ青山店		東栄町		
	不明	TPH		東栄町		
	不明	大川屋		東栄町		

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	1999	Museum of Modern Art Expansion	Guy Nordenson			
	1999	さいたまアリーナ	R・ピアノ			
	2000	MAHLER4	伊東豊雄	東栄町		
	2000	パリ 2008年オリンピック選手村 A区画	伊東豊雄	東栄町		図面のみ vol.1
	2000	LOUIS VITTON 表参道	青木淳	東栄町		
	2001	Christian Dior 表参道	妹島和世	東栄町		
	2002	北京中央電視台(CCTV)新社屋	伊東豊雄	東栄町		構造検討事項のみ
	2002	Firenze Station	磯崎新	代々木	C1	
	2002	バルセロナモンジュイック2	伊東豊雄	東栄町		No.1,2
	2003	Novartis Pharma AG, office Building	SANAA	東栄町		
	2003	Essen dsz	SANAA	東栄町		
	2004	NISSAN INFINITI	伊東豊雄	代々木	C1	
	2004	スイス連邦工科大学ローザンヌ(EFPL)	SANAA	東栄町		
	2005	高円寺会館改築	伊東豊雄	東栄町		
	2005	プレーネス・ライフ・パーク	磯崎新			
	2005	National Art Museum of China	磯崎新	東栄町		
	2005	沖縄科学技術大学院大学	山本理顕	東栄町		No.1,2
	2005	LOUVRE - LENS	SANAA	東栄町		
	2005	北京国際汽車中心汽車博物館	磯崎新	代々木	C1	
	2005	立川市庁舎		東栄町		名前不明
	2005	日立駅		東栄町		
	2006	TPO	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	2006	Cosultazione a inviti per la nuova sede centrale del Sanpaolo IMI in Torino	原広司+アトリエφ	東栄町		No.1,2,3
	2006	(↑一緒)サンパウロ銀行本社	原広司+アトリエφ	東栄町		
	2006	広瀬川橋梁	野沢正光	東栄町		No.1,2,3
	2006	藤山(ひるぜん)	妹島和世	東栄町		
	2006	World Business Center Busan	磯崎新	東栄町		スケジュールの関係で辞退
	2006	SHENZHEN	磯崎新	東栄町		
	2006	塩尻市市民交流センター	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	2006	沖縄国映館	界工作舎	東栄町		
	2006	Philharmonie de Paris	磯崎新	東栄町		報告書のみ
	2006	S&B本社	斉藤プロジェクト	東栄町		
	2006	888 Tower	岡部憲明アーキテクチャーネ	東栄町		
	2007	Museum Folkwang-essen-	SANAA	東栄町		
	2007	DUBAI OFFICE	SANAA	東栄町		
	2007	Auditorium della citta Dadova	磯崎新	東栄町		
	2007	ストックホルムKTH	SANAA	東栄町		
	2007	TIFFANY&GO.GINZA 本店	SANAA	東栄町		
	2007	バルセロナスタジアム	SANAA	代々木	C1	
	2007	長岡市厚生会館地区	横河設計工房	東栄町		
	2007	長岡市厚生会館地区	SANAA	東栄町		
	2007	六本木ヒルズプロジェクト	伊東豊雄	東栄町		
	2007	Museo Diocesano in Milan	SANAA	東栄町		
	2007	小布施町立図書館	伊東豊雄	東栄町		
	2007	慶應キャンパス南校舎	SANAA	東栄町		
	2008	国立台湾大学社会科学部	伊東豊雄	代々木	C1	
	2008	Serralves Museum Competition	SANAA	東栄町		
	2008	大喜多町役場	千町村建築研究所	東栄町		
	2008	鶴川駅前公共施設	小沢明・妹島和世	東栄町		
	2008	Koln Operahouse Renovation & Expansion	磯崎新	東栄町		
	2008	真庭市新本庁舎	妹島和世	東栄町		
	2008	Holcim Competence Center	SANAA	東栄町		
	2008	杉並体育館	SANAA	東栄町		
	2008	浅草文化観光センター	妹島和世・ADH	東栄町		
	2009	Oslo Deichmanske Main Library	伊東豊雄	代々木	C1	
	2009	The Foundation and Library Kazkhstan Astana	磯崎新	東栄町		
	2009	Beethoven HallBonn	磯崎新	東栄町		
	2009	柏崎市新市民会館	SANAA	東栄町		
	2009	チューリッヒ空港施設	SANAA	東栄町		
	2009	群馬県農業技術センター	難波和彦+界工作舎	東栄町		図面のみ
	2009	上海航天博物館	磯崎新	代々木	C2	
	2009	CHU香港	SANAA	東栄町		
	2009	北京(BEIJING) SOHO	SANAA	東栄町		
	2009	工学院八王子キャンパス	伊東豊雄	東栄町		
	2009	台北ミュージックセンター	伊東豊雄	代々木	C1	
	2009	ベルリン集合住宅	SANAA	代々木	C2	
	2010	Ghent Waalse Krook	伊東豊雄	代々木	C2	
	2010	トレド	伊東豊雄	代々木	C2	
	2010	六本木P社 PROJECT	伊東豊雄	東栄町		vol.1&2
	2010	みなと再生事業基本計画今治市	SANAA	東栄町		
	2010	銀座5丁目プロジェクト	SANAA	東栄町		
	2010	岐阜大学医学部跡地複合施設	SANAA	東栄町		
	2010	シンガポールハーバーフロントセンターオフィス	伊東豊雄	東栄町		
	2010	共愛学園前橋国際大学4号館	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	2011	ポルドーワイン文化観光センター	伊東豊雄	代々木	C2	
	2011	沖縄県新看護研修センター	富永謙+フォルムシステム	東栄町		
	2011	ナント	SANAA	東栄町		
	2011	南洋大学学生寮	伊東豊雄	代々木	C2	
	2012	小田原市芸術文化創造センター	SANAA	代々木	C2	
	2012	七ヶ浜中学校	SANAA	東栄町		
	2012	只見町役場新庁舎+地区センター	難波和彦	東栄町		
	2012	同志社大学	難波和彦	東栄町		
	2012	守山中学校	SANAA	東栄町		
	2012	蔭谷書店T2000プロジェクト	難波和彦+界工作舎	東栄町		
	2012	ポルドー文化施設	SANAA	代々木	C2	
	2013	浮気保育園園舎改築	妹島和世	東栄町		
	2013	新富山県立近代美術館	SANAA	東栄町		
	2013	伊予市図書館・文化ホール	SANAA	東栄町		
	2013	ベルリンオフィス	SANAA	代々木	C2	
	2013	松島自然の家	妹島和世	代々木	C2	
	2013	釜石鶴住居	難波和彦+界工作舎、遠藤誠	東栄町		
	2013	新青森県総合運動公園陸上競技場	伊東豊雄	代々木	C2	
	2013	木島平役場	難波和彦+界工作舎、遠藤誠	東栄町		

No.	竣工年	作品名	建築家	計算書等 保管場所	図面 保管場所	備考
	2013	香港M+	SANAA	代々木	C2	
	2013	香港M+	伊東豊雄	代々木	C2	
	2014	ペーターベン・フェスティバルホール	磯崎新+SANAA	代々木	C2	
	2014	上越市新水族博物館	SANAA	東栄町		
	2014	那須塩原駅前図書館等	難波和彦+界工作舎、遠藤武	東栄町		
	2014	釜石市民ホール	難波和彦+界工作舎、遠藤武	東栄町		
	2015	府中市庁舎	伊東豊雄	代々木	C2	
	2015	京都市美術館	伊東豊雄	代々木	C2	
	2015	ローザンヌ美術館	SANAA	代々木	C2	
		LAプライベートギャラリー	SANAA	代々木	C2	日付不明
		uiwang millennium design park	A.A.E.(下吹越武人)	東栄町		日付不明

	2006	トレドミュージアム訴訟	SANAA	代々木	C7	
	2007	品川倉庫耐震診断	SANAA	代々木	C7	SANAA事務所移転先の倉庫耐震診断

設計レポート製本（代々木保管）						
	1994	大社町プロボザル	伊東豊雄	代々木		ファイル名は「大社町文化会館」
	1995	鳥取砂丘博物館	シーラカンス	代々木		
	1996	愛知県児童総合センター	藤川原	代々木		
	1997	ソウルドーム	伊東豊雄	代々木		
	1998	アルメラ文化センター	SANAA	代々木		
	1998	中国 国家大劇院	磯崎新	代々木		
	2000	せんだいメディアテーク	伊東豊雄	代々木		
	2000	山口市立図書館	磯崎新	代々木		
	2001	札幌ドーム	原広司	代々木		
	2001	ONASSIS"HOUSE OF LETTER AND ARTS"	磯崎新	代々木		
	2001	THE NES ACROPOLIS MUSEUM	磯崎新	代々木		
	2002	北方住宅ブロック	磯崎新	代々木		
	2002	北京中央電視台(CCTV)新社屋	伊東豊雄	代々木		
	2002	フュージョンボリス	黒川紀章	代々木		
	2003	広島メッセ	伊東豊雄	代々木		
	2003	Novartis Pharma AG. office Building	SANAA	代々木		
	2003	北京自動車博物館センター	磯崎新	代々木		
	2004	QATAR FOUNDATION CENTRAL FACILITIES	磯崎新	代々木		
	2004	SKIN SYRUCTURAL DWG and DOCUMENT	SANAA	代々木		
	2004	Fiera Office	磯崎新	代々木		
	2004	カタールAC/EC	磯崎新	代々木		
	2004	北京清華大学	磯崎新	代々木		
	2004	FONDS REGIONAL D'ART CONTENPORAIN DE PICARDIE A AMIENS	伊東豊雄	代々木		コンペではない ファイル名は「アミネス」
	2004	上海芸術ホテル	磯崎新	代々木		
	2004	QATAR NATIONAL BANK	磯崎新	代々木		
	2004	Fiera Office	磯崎新	代々木		
	2005	ブラーネス・ライフ・パーク	磯崎新	代々木		ファイル名は「ブラーネス」
	2005	北京国際汽車中心汽車博物館	磯崎新	代々木		ファイル名は「北京美術館」
	2005	スイス連邦工科大学ローザンヌ	SANAA	代々木		ファイル名は「EPFL LEARNING CENTER」
	2006	QATAR NATIONAL LIBRALY	磯崎新	代々木		ファイル名は「QATAR NATIONAL GALLALY」
	2006	南山区	磯崎新	代々木		
	2006	Tower888	岡部憲明	代々木		
	2006	慶應大学	SANAA	代々木		
	2007	臨海副都心青海北側R区画	伊東豊雄	代々木		
	2008	北京オリンピック	原広司	代々木		
	2008	杉並区大宮前体育館	SANAA	代々木		
	2009	Beethoven HallBonn	磯崎新	代々木		
	2009	Oslo Diechmanske Main Library	伊東豊雄	代々木		
	2009	上海航天博物館	磯崎新	代々木		
	2009	工学院八王子キャンパス	伊東豊雄	代々木		
	2009	Himalayas Center	磯崎新	代々木		
	2009	Taipei Pop Music Center	伊東豊雄	代々木		
	2010	DISENANDO UN BOSQUE SUBTERRANEO		代々木		
	2010	Ghent Waalse Krook	伊東豊雄	代々木		
	2010	東京国際展示場付近 サッカーミュージアム	伊東豊雄	代々木		
	2011	沖縄県新看護研修センター	富永謙+フォルムシステム	代々木		
	2011	岐阜大学医学部跡地複合施設プロボザル	SANAA	代々木		
	2011	ポルドーワインセンターコンペ	伊東豊雄	代々木		
	2012	守山中学校校舎改築	SANAA	代々木		
	2012	大同大劇院	磯崎新	代々木		
	2012	新国立競技場	伊東豊雄	代々木		
	2013	M+ COMPETITION	SANAA	代々木		
	2013	M+ COMPETITION	伊東豊雄	代々木		

3-3: 構造家資料の管理・継承方法の提案

- (1) 構造家資料におけるデジタル資料管理マニュアル
- (2) 譲渡契約書（案）および継承方針シート
 - ・ 構造資料の譲渡について（案）
 - ・ 契約書「構造資料の譲渡について」に関する弁護士・桑野雄一郎氏の解説
 - ・ 近現代構造資料継承方針
 - ・ 近現代構造資料継承方針シートの運用方法
- (3) 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画

(1) 構造家資料におけるデジタル資料管理マニュアル

1. はじめに

デジタル資料¹は、その保管のために物理的な空間を必要としないため、アナログ資料と比較して適度な選別整理作業が行われることが必然的に少なく雑多なデジタルデータ²が保存されやすい。特に近年では、数TB（テラバイト）以上の非常に大きな記憶容量を持つ記憶装置が一般的となり、その傾向は一層強まっている。このようなデータが蓄積されていけば、後年のデジタルアーカイブズ³構築やデジタル資料承継の際に大きな障害となりかねない。また、構造家のデジタル資料においては、その種類が画像データやCADデータに止まらず、解析・実験データなど、一般的な建築家のデジタル資料にはない多様な種類の資料が含まれることも多い。これらのデジタル資料を、日常の業務に影響を与えることなく（反対に効率化をも図りながら）、後年のアーカイブズ構築に資するべく管理していくためには、ある統一的で一貫した形のデジタル資料管理を行うことが必要であると考えられる。

ここでは、上記の観点から、構造家のデジタル資料管理マニュアルを策定する。後年のアーカイブズ構築に資するためには、1)保存すべき資料の明確な選別基準の整備と長期保存方法の確立、2)データとメタデータ⁴を一体化させた管理の2点が重要となる。また、構造家のデジタル資料を承継する際には、3)知的財産としての著作権帰属の明確化も重要になってくる。以下、上記3点について詳述していくとともに、具体的な作業手順について示す。

2. 保存すべき資料の選別基準の整備と長期保存方法の確立

保存すべきデジタル資料としては、建築士法上15年間の保存が義務付けられている設計図書等（構造図、構造計算書、工事監理報告書等）はもちろんのこと、構想・エスキス段階のスケッチや、基本設計図書や設計上重要な分岐点となった検討案に関する資料、論文書籍等の草稿などが考えられる。選別基準は、アナログ資料と基本的には同じ、もしくは、より拡大したものでよいと思われる。

デジタルデータの長期保存については、記憶メディアとドライブ装置、ソフトウェアそれぞれに対して留意していく必要があり、保存期間が30年を超えてくると、その方法を確立・運用していくにはかなりハードルが高い部分もある。しかしながらデータが消失しないようなバックアップ体制を構築しておくことは比較的容易であるので、長期保存に対する最低限の基本的な対策として、バックアップシステムを構築しておくことは重要である。

3. データとメタデータの一体化管理

データとメタデータを一体化して管理するためには、フォルダ構成とファイル命名規則について統一的な方

¹ ここでは、「デジタル資料」を「デジタル情報として記述された研究・調査などの基礎資料」という意味で用いている。

² ここでは、「デジタルデータ」を「コンピュータ上で処理できるデジタル情報」という意味で用いている。

³ ここでは、「デジタルアーカイブズ」を「知識循環型社会の社会基盤として継続的に活用できるように、データベース化され、ネットワーク上で検索可能な状態で保存蓄積されたデジタル情報」という意味で用いている。

⁴ そのデータを表す属性や関連する情報を記述したデータのこと。

針を採用することが最も簡易的であろう。その推奨案を図1に示す。

ファイル名については、日付／固有名詞／内容形態の3要素を端的に表現するように命名しておくことが推奨される。

フォルダ構成については、稼働中の現用プロジェクトデータは、ファイルの形態別にフォルダを分けて整理し、あまり階層を深くしない方が日常業務の効率化のためには良いであろう。最新のデータと、後日変遷を追うのに必要なある程度長期的な保存に価値があると考えられる各フェイズでのデータ群は浅い階層に保管しておき、トラッシュフォルダには、日々更新されていくデータのうち、長期的に保存する必要のないものを短期的な必要性がなくなった段階で移動させていくようにしていけば、のちの選別作業がしやすくなる。設計図書フォルダは、現用データではなく、記録として保存されるデータの側面が強いもので、設計フェイズごとに提出されたデータ群をひとまとまりとして整理保存していく方が良い。業務が一区切りついた段階で、形態によらず一つのフォルダとして保存していくようにしておけば、デジタル資料として時系列整理もしやすく、またデータのバックアップシステムとしても機能させることができる。

4. 著作権帰属の明確化

著作権帰属の明確化のためには、まずは、制作者ごと、著作権者ごとに、データをフォルダ分けしていくことが肝要である。写真や動画データは、著作者と著作権者が異なる場合も考えられるが、撮影者ごとにフォルダ整理していき、できれば撮影資金提供者も明記していくと良い。

また、設計業務を法人化した事務所で行っている場合、その著作物は法人著作となり、著作者と著作権者が異なる場合も考えられ、同一事務所で制作されたものでも、法人代表者としての構造家の個人著作と法人著作が混在する可能性もありうる。一括して法人著作とするか、もしくは個人著作と法人著作を明確に区別して整理していく必要があるだろう。

5. 具体的なデジタル資料管理手順

図1に示すフォルダ構成推奨案に沿って、具体的な管理手順について詳述していく。フォルダ構成テンプレートは/SER_WG/R4/マニュアル/sample_folder内に格納されている。

5.1 学術・専門文書

このフォルダ内には、個別のプロジェクトとは直結しないが、構造家の設計活動の基礎となるものと考えられる、スケッチやメモ、論文・書籍、講演・授業資料などのデジタル資料を格納する。

- 1) スケッチ・メモ：設計創作活動の基盤となるスケッチやメモ（手書き資料のスキャンデータも含む）。
- 2) 論文：構造家が関与する論文および周辺資料。
- 3) 書籍：構造家が関与する書籍の原稿や図版、校正刷りおよび周辺資料。
- 4) 講演：構造家が関与する講演の原稿やスライドおよび周辺資料。
- 5) 授業：構造家が関与する授業の原稿やスライド、教科書、ノート、演習課題および周辺資料。
- 6) 参考資料：構造家の設計活動等のために参考資料として収集した各種資料。

5.2 プロジェクト記録

このフォルダ内には、個別のプロジェクトごとにフォルダを作成し、関連デジタル資料を格納する。フォルダ名としては、「001_X プロジェクト」等のように、プロジェクト通し番号とプロジェクト名称を組み合わせたものが推奨される。このフォルダ階層の下、以下の資料群を格納することとし、プロジェクト記録フォルダを通して統一的なフォルダ構成としておくのが望ましい。その際、フォルダ名称にも検索のしやすさに配慮して、プロジェクトフォルダごとに先頭に通し番号を付与すると良い。以下にその構成例および命名例を示す。

- 1) 00_意匠図：意匠図を受け取った日付ごとにフォルダを構成して格納する。意匠図のように他者に著作権が帰属する設計図書については、その著作権帰属先ごとにフォルダを作成し管理するべきである。
- 2) 10_エスキス：プロジェクトのアイデアやコンセプトを表現したスケッチやメモ、スタディ過程の簡易計算書等を格納する。
- 3) 11_図面：各種構造図（PDF データ、CAD データ等）および関連資料を格納する。最新データ以外は重要フェイズごとにフォルダ作成し保存しておくのが望ましい。
- 4) 12_解析：各種構造解析データ（解析モデルデータ、結果出力データ等）および関連資料を格納する。最新データ以外は重要フェイズごとにフォルダ作成し保存しておくのが望ましい。
- 5) 13_計算書：構造計算書および関連データを格納する。最新データ以外は重要フェイズごとにフォルダ作成し保存しておくのが望ましい。
- 6) 20_設計図書：基本設計図書や実施設計図書、竣工図等の納品成果物や法定保存義務のある設計図書を格納する。
- 7) 31_実験調査関係：地盤調査報告書や耐震診断結果報告書、安全性確保のための特別な調査または研究、技術資料、モックアップ等の関連資料を格納する。
- 8) 32_工事監理関係：設計意図伝達仕様書（質疑回答書、現場説明書等）、工事監理記録および関連資料を格納する。
- 9) 40_写真・動画：著作権帰属の明確化が必要なため、著作権帰属先ごとにフォルダ作成し、その下で設計フェイズや日付、内容、資料形態ごとに保存する。
- 10) 50_通信記録：各所との通信記録を格納する。
- 11) 90_発表・広報：書籍や雑誌、論文、web 媒体、展覧会等で発表・広報した資料を格納する。

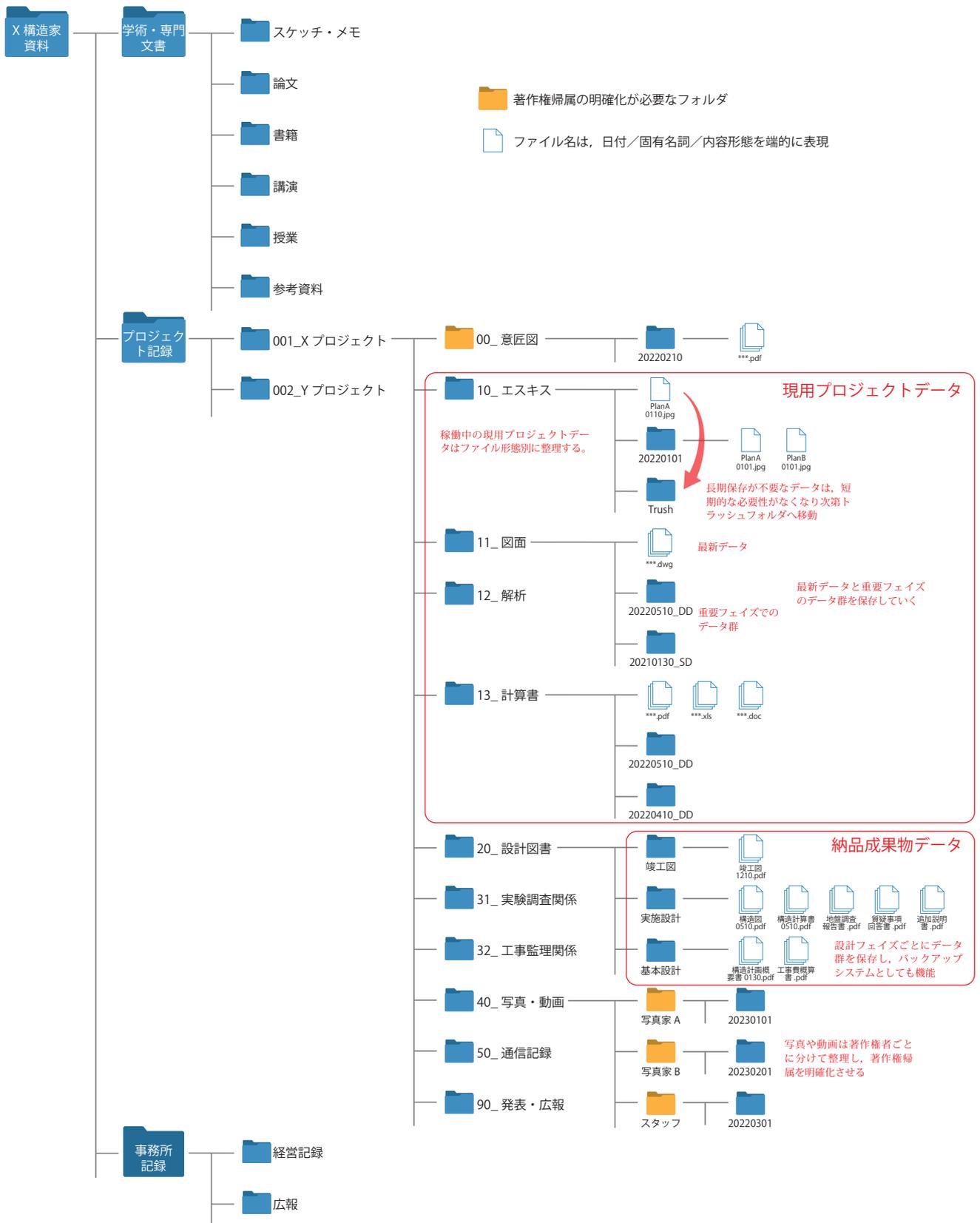
上の例では、フォルダ名称の先頭に二桁の数字を付与することによって、適宜プロジェクトごとの特徴に応じて、個別のフォルダ構成がしやすいように配慮している。例えば、00 番台として、00 を意匠図に、01 を他の協力事務所が作成した構造図、02 を設備図、03 を外構図などのように順次追加していけばよい。

また、10 番台のフォルダ群は現用プロジェクトデータ（プロジェクト稼働に作成中、作業用の資料）群をまとめてあり、ファイル形態別にフォルダ管理するとよい。各フォルダ内では、最新データ以外のものは、作成した日付ごとや重要フェイズごとにフォルダを構成し格納する。長期保存が不要なデータは、短期的な必要性がなくなり次第、トラッシュフォルダへ移動させておくことで、後々の記憶容量確保の際には便利である。

5.3 事務所記録

このフォルダ内には、構造家個人の設計活動の記録やプロジェクト記録には分類されない、事務所としての活動記録、例えば、経営記録や事務所の広報資料など、構造家の設計活動の実際を知る上では重要な資料となりうる間接な関連資料を格納しておくことを想定している。

構造家デジタル資料のフォルダ構成推奨案



(2) 譲渡契約書（案）および継承方針シート

構造資料の譲渡について（案）

〇〇〇（以下「甲」という。）及び〇〇〇（以下「乙」という。）は、甲の構造資料の譲渡について、次のとおり本契約を締結します。

第1条 甲は、甲の構造資料の承継のため、別紙記載の資料（以下「本件資料」という。）の所有権及び著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。以下同じ。）を乙に譲渡します。

- 2 前項の譲渡の対価は無償〔有償の場合 x x x x 円〕とします。
- 3 乙は、第1項の譲渡が甲の構造資料の承継のためであることを認識し、甲の希望する別紙記載の承継方針を尊重して本件資料を取扱います。
- 4 本契約は、本契約締結日において本件資料に対して第三者が保有している所有権及び著作権に影響を及ぼすものではありません。
- 5 甲及び乙は、本件資料の所有権及び著作権について、第三者から権利主張があった場合には、協力して解決にあたるものとします。
- 6 甲は、第1項に基づく本件資料に関する著作権の譲渡について、乙がその事実を文化庁に登録をすることを希望する場合、乙が当該登録手続を単独で行うことを承諾します（乙が登録をした場合にはそのことを甲に通知します。）。

第2条 甲は、乙に対し、本件資料を現状有姿の状態を引き渡すものとします。

第3条 この契約について、当事者間に紛争を生じたときは、双方協議し、これを解決するものとします。

上記契約の証として、本書面を2通作成し、甲及び乙記名押印の上、各1通を保有するものとします。

令和 年 月 日

(甲) 住所

氏名〇〇〇

印

(乙) 住所

氏名〇〇〇

印

契約書「構造資料の譲渡について」に関する弁護士・桑野雄一郎氏の解説

1. 「譲渡」という名称について

有償の場合があることも考慮し、「贈与」ではなく「譲渡」契約書とする。

資料そのものや著作権に財産的価値があった場合は、贈与税の問題が出たり、相続人との紛争となる可能性もあるが、止むを得ない。

2. 譲渡目的の記載について

財産的価値がある遺産を無償、あるいは安い価格で奪った、という形でトラブルになるのを避けるため、「構造資料の承継のため」という点を強調した方がよい。甲が構造資料の承継を願っているから、無償あるいは安いと思われる価格で譲ったのだし、だからこそ乙は承継方針を守ると約束している、という説明となる。

3. 著作権の登録手続に関する記載について

著作権譲渡をした場合は文化庁への登録が可能で、不動産譲渡の場合の登記と同様の効果がある。

例えば甲が乙に著作権譲渡をしたが、その後甲の相続人が同じ著作権を丙に譲渡してしまったという場合、法律上は甲→乙の著作権譲渡も、甲の遺族→丙の著作権譲渡も有効で、乙と丙のどちらが優先するかは、どちらが先に登録をするかで決まる。登録するためには原則として譲渡の当事者、甲→乙の譲渡については甲（甲が死亡したらその遺族）と乙が共同で手続をする必要がある。甲の生前はよいが、甲が死亡して遺族が登場した場合、共同での手続に協力をしてもらえないとは限らない。丙に譲渡してしまうような遺族だったら、丙への譲渡の登録に協力をしてしまう可能性が高い。そうすると丙が確定的に著作権者となり、甲→乙の譲渡は効力を失ってしまう。ただし、共同で手続をするという原則の例外として、甲が乙が単独で手続をすることを承諾している場合は、乙だけで登録手続ができることになっている。そこで、いざというときにそれができるように、第1条6項を加筆した。記載には「登録手続を単独で行う」という表現が必要不可欠であるが、甲の側が知らない間に何かをされてしまうのでは、という不安を抱きやすいものになるため、括弧書きで登録したら通知することを併せて記載している。

近現代構造資料継承方針

※「継承方針」の「条件」は譲渡の際の条件となる

日付：

番号		資料種別		
1	所有権現状	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 第三者（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	著作権現状	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 第三者（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
3	所有権譲渡先			
4	著作権譲渡先			
5	継承方針	<input type="checkbox"/> 制限なし	条件（選択）↓	条件（自由記述）↓
		- 複製	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 展示	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 譲渡 （複製したものを頒布）	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 公衆送信 （web掲載など）	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	

※著作権者人格権の尊重を前提とする。

【記入事例】

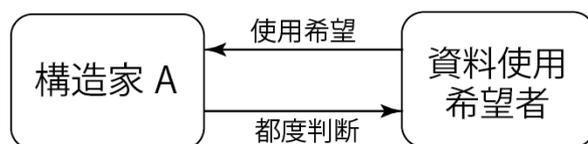
日付：2022-12-08

番号	A-1	資料種別	プロジェクト記録フォルダ	
1	所有権現状	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 第三者（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
2	著作権現状	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 第三者（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
3	所有権譲渡先	文化庁国立近現代建築資料館		
4	著作権譲渡先	文化庁国立近現代建築資料館		
5	継承方針	<input checked="" type="checkbox"/> 制限なし	条件（選択）↓	条件（自由記述）↓
		- 複製	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 展示	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 譲渡 （複製したものを頒布）	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	
		- 公衆送信 （web掲載など）	<input type="checkbox"/> 非営利のみ <input type="checkbox"/> 教育利用のみ	

近現代構造資料継承方針シートの運用方法（案）

【従来の運用】

構造家 A と資料使用希望者が個別にやりとり。構造家 A が都度判断し許可する。



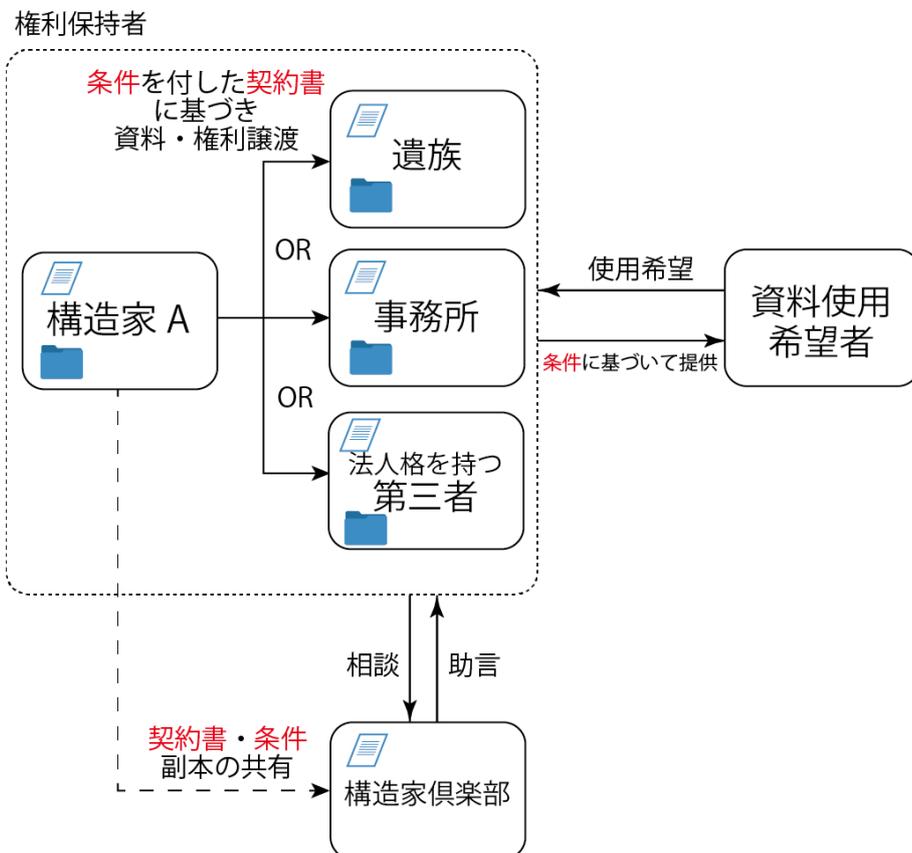
【継承方針・条件を定めた後の運用】

構造家 A は資料目録と継承方針シートを添付した契約書に基づき、所有権・著作権を希望先へ譲渡。その際、所有権と著作権は一ヶ所に集約することが推奨される。

構造家 A は契約書・資料目録・継承方針シートの副本を構造家倶楽部に共有。

新たな権利者は構造家 A が設定した条件に基づいて資料使用希望者に資料を提供。

構造家倶楽部は必要に応じて新たな権利者へ助言を行う。



(3) 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画

構造資料継承に関わる啓蒙活動についての議論の結果、以下を提案する。

- ・継承の目的と意義、本報告書3-3-(1)及び(2)で示した管理・継承方法案の解説をパンフレットにまとめる。
- ・パンフレットを日本構造家倶楽部及びJSCAにおいて配布し、特にアトリエ系構造家を対象に内容を周知する。

4. 総括

平成 29 年度(2017)～平成 31 年度(2019)の前課題の調査を通じて明らかになった課題は以下のようなものである。

構造家本人が亡くなった後一定期間を過ぎると、資料を引き続き管理する組織がない限り大部分が破棄されてしまい、組織が残されている場合でも、計算書や図面類の公的保管文書が多く、知的財産の対象となる個人のスケッチや思想を示すメモなどが残されているケースは少ない。

- 1) 管理組織がない場合には没後に遺族が引き取り、遺族の手により整理されることが多く、専門知識が無いため、重要な書類が廃棄されるケースも多く見られる。
- 2) 本人が生前に資料を整理している場合を除き、残された資料類の分類や時期の特定に手間がかかる場合が多い。
- 3) アーカイブした資料を公開(展示、ウェブ)する場合に所有者(遺族等)の同意を得ることが困難な場合がある。

以上の課題を解決するためには、構造家がまだ存命の内に自らのアーカイブ資料を整理し、没後の所有権の移管や公開の是非についての意思を記録しておくことが重要となる。本年度の調査の結果、下記の点が明らかになった。

- 1) 構造家本人が逝去した場合はもちろん、存命の場合でも長年に渡り蓄積されたプロジェクトデータを後から体系的に整理するのは容易ではない。普段からデジタルデータを体系的にファイリングし、プロジェクト終了後はそのままアーカイブ化できるようなシステム構築が求められる。
- 2) 大手組織設計事務所では、デジタル化した構造資料(映像、図面、CAD データ、構造計算書等)をプロジェクト段階より分類して共有データとして管理し、担当者に依らずアクセスできるように保存している場合が多い。特に映像データなどは保存時に著作権関係を整理し、組織名で自由に利用できる状態として保存することが重要となる。
- 3) 知的財産としての著作物には所有権と著作権があり、著作権はさらに複製権、上演権、頒布権などに分離しており、著作物として成立するものは何らかの作家性のあるもの(誰がやっても同じ結果になるアウトプットは対象とされない)に限定される場合が多い。普段から知的財産となる可能性があるものは分離して整理・管理しておくことが望ましい。

最終年度となる今年度の調査を通じ、デジタル資料の整理保存、権利移譲方法に関する課題及び望ましい仕様が明らかになってきた。また、本ワーキンググループの推奨す

整理・保管方法の検討が急がれる構造家の抽出およびデジタル資料のアーカイブ化を行った。具体的な構造家として下記を対象とした。

- ・川口 衛
- ・渡辺 邦夫
- ・新谷 真人
- ・佐々木 睦朗
- ・斎藤 公男

付録

1: 会合議事録

本報告書の作成にあたり、本年度計4回の会合を開催した。会合の目的、議題内容は以下の通りである。

第1回 2022年7月5日

前年度事業の報告、本年度調査業務の仕様書の確認、本年度の事業実施体制及び業務計画などの協議のためのキックオフミーティング。

第2回 2022年9月29日

今年度調査対象についての調査状況報告、構造資料継承に関わる書式案についての議論。

第3回 2022年12月15日

今年度調査対象についての調査状況報告、構造資料継承に関わる書式案についての議論。

第4回 2023年3月20日

構造作品年表、日本の近現代建築構造の系譜案についての議論、譲渡契約書案および継承方針シートについて議論ののち、報告書案の読み合わせにより修正内容を確認し、最終報告書をまとめる。

2: 構造家資料の継承に関する助言 記録

弁護士・桑野雄一郎氏による構造家資料継承に関する助言の記録。

令和4年度
我が国の近現代建築に関わる構造資料の電子化継承に関する調査
調査ワーキンググループ（第1回） 議事録

日時：2022年7月5日（水）18時00分～19時30分

場所：オンライン開催

出席者：加藤道夫、高瀬道乃（国立近現代建築資料館）、難波和彦
金田勝徳、金箱温春、佐々木睦朗、竹内徹、満田衛資、多田脩二、伊藤潤一郎、森部康司（日本構造家倶楽部）、小澤雄樹（芝浦工業大学）、浜田英明、藤本貴子（法政大学）

（※順不同，敬称略）

■打合せ概要

- ・ 前年度事業の結果報告（添付資料1）
- ・ 今年度調査業務の仕様書の確認（添付資料2）
- ・ 今年度の実施体制および業務計画について（添付資料3）
- ・ その他

■添付資料

資料1 我が国の近現代建築に関わる構造資料及びその電子化継承に関する調査 令和3年度報告書（抜粋）

資料2 令和4年度 我が国の近現代建築に関わる構造資料及びその電子化継承に関する調査 仕様書

資料3 令和4年度 我が国の近現代建築に関わる構造資料及びその電子化継承に関する調査 業務計画書

■打合せ内容

1. 前年度事業の結果報告

前年度報告書の内容について説明を行い、今年度への持ち送り事項などの確認をした。

2. 今年度調査業務の仕様書の確認、今年度の実施体制および業務計画について

近現代建築資料館より、以下の今年度業務内容についての説明がされた。

（1）これまでに実施された構造所在調査の成果の報告書をもとに、欠落した情報を補完しつつ、代表的な建築物、構造解析方法、構法とその施工法のリストの作成を行う。資料のリストの作成については、以下の項目を目安としたものを作成すること。

竣工年、作品名または技術者名、場所、構造設計者、技術施工者、構造種別、評価、受賞歴、掲載雑誌・書籍、写真の有無、構造解析方法、構法とその施工法、その備考及びその他必要事項

（2）構造家の電子化資料整理

- ・ 前年度までの当該事業において選定した構造家について、電子化資料整理を行う。
- ・ 各調査対象の資料保管場所に赴き、調査及び整理を行うこと。
- ・ これまでに実施した調査の結果において選定した構造家については、前年度までの成果の報告書等を提供するので、参照すること。
- ・ 資料のデジタル化にあたっては、資料の形態や保存状態によって、文化庁国立近現代建築資料館担当者と協議の上、写真撮影等の適切な手段を選択し、データ作成を行う。

(3) 電子化継承にかかる会合の実施

- ・業務期間中に5回程度、日本構造倶楽部の構造家を交えた会合を行い、調査結果の共有を通じた意見交換を行う。
- ・その結果を報告書に反映させること。

3. 今年度の調査について

今年度の調査対象（渡辺邦夫、川口衛、新谷真人、佐々木睦朗、斎藤公男）の状況について確認し、意見交換を行った。

渡辺邦夫

- ・腰原研究室にあるSDGのサーバーの内容が不明。腰原先生・SDGのデータ管理担当の方に協力を依頼する。整理することについては問題ないが、公開範囲は確認する必要がある。（伊藤）
- ・所有権の確認も必要である。（竹内）

川口衛

- ・本日の議論の内容を基に、ご協力を検討いただく。（竹内）

佐々木睦朗

- ・個人資料館と事務所の資料の継承方法を検討している。（佐々木）

新谷真人

- ・昨年のフォルダ構成を参考に、OBで手分けをしてデータ整理に取り掛かりたい。（森部）

斎藤公男

- ・ご本人は調査を歓迎されているが、作業を誰が行うか。本人が手がけたものはそれほど多くないが、模型がたくさんある。（金田）
- ・模型は保管場所を含めてリスト化してもらいたい。（竹内）
- ・どのように情報を継承していくかは重要な問題。自分のPC内のデータを事務所のプロジェクトに振り分ける作業を始めている。（金箱）
- ・大手組織では、設計過程の個人のスケッチなどが残されない。啓蒙活動が必要である。（原田）
- ・スケッチはデータだけではなく原図も残すという指針や写真資料の残し方のガイドが必要。（竹内）
- ・調査対象の事例に倣いながら自分の資料も残していきたい。（満田）
- ・若手構造家へ早めの啓蒙活動が必要ではないか。プロジェクトベースの索引を作成して公開してもらえると使い勝手がよくなる。（小澤）
- ・アメリカの建築アーカイブ手法について研究している齋藤歩氏に助言をいただいてはどうか。マリオ・カルポの主張のように、デジタル・ターン以後の署名性が不確実となる時代のアーカイブのあり方は変わってくるのではないか。（難波）

以上の議論を経て、以下について合意に至った。

- 1) 今年度は取りまとめの年度であり、3月前に報告書を取りまとめる必要あり。
- 2) デジタルアーカイブのためのマニュアルを整備し、佐々木先生のデータを手本に共有ストレージ上での整理を試みる、このストレージのデータは非公開。
- 3) その中より公開して良い情報および資料リストを抽出し、対象となる先生方の業績シートを平成30-令和元年のフォーマットに従い作成し報告書として取りまとめる。

- 4) デジタルデータのアーカイブマニュアル、スケッチや写真などの「著作物」の所有権やCopyrightを後進に託すための書式、構造家の業績をまとめるための報告書フォーマットを7月末までに浜田委員、竹内主査より全委員に送付。
- 5) これに従い、渡辺邦夫先生→伊藤委員、新谷真人先生→多田委員、森部委員、佐々木睦朗先生→浜田委員、齋藤公男先生→実田委員がデジタルデータの整理（全部でなくてよい）を夏休み中に実施しストレージにアップし、報告書用業績シートを作成する。他の委員は協力。
- 6) 次回、9月29日16:00-18:00に成果を持ち寄り協議する。コロナの状況次第では法政にて対面会議。

4. その他

- ・『建築技術』連載を書籍化するにあたり、建築資料館のスキナで掲載資料のスキャンすることは可能か。
(竹内)
→確認する。(加藤)

5. 次回までの課題及び予定

- ・デジタルデータのアーカイブマニュアル等の共有（浜田委員）：～7月末
- ・構造家の業績をまとめるための報告書フォーマットの共有（竹内主査）：～7月末
- ・調査対象者のデジタルデータの整理を実施しストレージにアップし、報告書用業績シートを作成（各担当委員）
- ・第2回WG：2022年9月29日（木）16:00-18:00

以上

令和4年度
我が国の近現代建築に関わる構造資料の電子化継承に関する調査
調査ワーキンググループ（第2回） 議事録

日時：2022年9月29日（木）16時00分～17時30分

場所：対面（法政大学市ヶ谷田町校舎）／オンライン併用

出席者：加藤道夫、高瀬道乃（国立近現代建築資料館）、難波和彦

金田勝徳、金箱温春、竹内徹、満田衛資、多田脩二、森部康司（日本構造家倶楽部）、原田公明、浜田英明、藤本貴子（法政大学）

（※順不同，敬称略）

■打合せ概要

1. 前回議事録の確認（資料1）
2. シート作成状況の報告（資料2-1~2-3, 3-1~3-3）
3. 構造資料継承に関わる書式（案）について（資料4-1, 4-2）
4. その他

■添付資料

資料1 調査ワーキンググループ（第1回）議事録（案）

資料2-1 近現代建築構造資料所蔵調査 プロフィール・調査シート（渡辺邦夫）

資料2-2 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（新谷真人）

資料2-3 近現代建築構造資料所蔵調査 プロフィール・調査シート（斎藤公男）

資料3-1 プロフィール フォーマット

資料3-2 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（アナログ／デジタル）フォーマット

資料3-3 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート 記入例

資料4-1 近現代構造資料継承方針シート（案）

資料4-2 近現代構造資料継承方針シートの運用方法（案）

■打合せ内容

1. 前回議事録の確認

前回の議事録の内容について説明を行い，確認を行った。

2. シート作成状況の報告

今年度の調査対象（渡辺邦夫、川口衛、新谷真人、佐々木睦朗、斎藤公男）の調査状況について確認し、意見交換を行った。

渡辺邦夫（担当：伊藤委員、欠席）

提出されたプロフィールと調査シート内容を確認した。

新谷真人（担当：森部委員）

・書籍等は処分されている。モノ資料は残っていない。図面・計算書はデータ化されたものが残っている。8月に元所員を集め、担当物件のデータを整理した。ジョブ番号のリストを作成し、プロジェクトごとにどのよ

うな資料が残っているか整理した。このリストに基づいてひとつの HDD にジョブ番号ごとのフォルダを作成し、担当者が持っているデータを集約する作業を行なっている。各プロジェクトのフォルダ名・構成は担当者ごとに違っているが、内容は分かるようになっている。フォルダ構成は変更しないが、昨年の提案の構成に近いものになっていると思う。(森部)

- ・フォルダ構成のある程度のパターンをシートに書いてもらいたい。代表的な作品の資料を例示してもらいたい。(竹内)

齋藤公男 (担当：金田委員)

- ・A-Forum も研究室もいつまで維持できるか分からない。データは両方の場所にあり、仕分けは不明。(金田)

- ・貴重な資料、代表的な作品の資料の場所と内容を示してもらいたい。スケッチ、水彩画、原図、個人的に撮影した写真等がどこにあるか、それらの種別 (写真はプリントか、ネガか、スライドか等) を調査してもらいたい。データの構成も記録してもらいたい。後世に残したいという本人の意思表示がほしい。(竹内)

佐々木睦朗 (担当：浜田委員)

- ・プロジェクトごとに資料見当たらないものをチェック中。年代が古いものは東栄町、新しいものは代々木の事務所にある。データはプロジェクトによって欠落もあるが、フォルダ構成は統一されている。(浜田)

- ・代表的な作品の資料を例示してもらいたい。展示対象となりそうな模型等も挙げてほしい。(竹内)

川口衛

- ・松尾智恵氏に話はしている。(浜田)

- ・川口健一先生に連絡する。(竹内)

3. 構造資料継承に関わる書式 (案) について

資料を継承するために意思表示をするためのシート案と、シートの運用方法案について、意見交換を行った。

- ・図には「遺族等」と「公的機関」しかないが、大学や学会も考えられる。法的根拠となりうる意思表示書として、本人の自著を入れる頭書の書式が必要ではないか。(竹内)

- ・事務所の資料はそのまま移管するつもりだが、個人的な資料について意思表示する必要がある。(金田)

- ・資料の所在情報を記載するようにしてもらいたい。(加藤)

- ・運用の図には「事務所」等のいろいろなパターンがあるのではないか。(金箱)

- ・個人資料は研究室や弟子などに個人的に継承されている場合が多いのではないか。それを引き継いだ個人はその資料の扱いを決定する権利があるのかどうか。(竹内)

- ・平成 30 年度に調査を担当した棚橋資料の青焼構造計算書は、石田修三先生、森迫清貴学長を経て自分に譲渡された。権利の有無が分からないが、報告書には来歴を記録した。(満田)

- ・特に自宅にある資料が処分されないように、譲渡の意思表示と目録が必要。(竹内)

- ・今議論されているのは個人事務所の構造家の話だが、組織内の個人については、今後検討していくのか。構造家倶楽部だと、細澤治さん (大成建設)、丹野吉雄さん (竹中工務店) などにヒアリングするのが次の活動かと思う。日建設計だと、こんのさん、矢野克己さん、木原碩美さんなど。(原田)

- ・松下富士雄資料も巴コーポレーション内で個人的に引き継がれていた。鹿島には計算書と図面しか残されておらず、個人的な資料の継承が問題。新谷さんの個人資料が失われてしまったのは残念だった。(竹内)

- ・デジタルデータを継承する際に、写真家の名前を分かる範囲で明記しておいてほしい。(加藤)

以上の議論を経て、以下について合意に至った。

- 1) 今年度の報告書内容は、5人の調査結果（各10ページ程度想定）、構造作品年表、データフォーマット構成サンプル、権利継承フォーマット案とし、3月までにまとめる。
- 2) 5人の調査対象の調査を年末までに行う。調査シートには、代表的な作品の資料・貴重な資料を例示する。
- 3) 権利継承に関わる書式を整備する。
- 4) 次回、12月15日17:00-19:00に第3回WGを行う。コロナの状況次第で、法政にて対面開催（ハイブリッド対応）。

4. その他

特になし。

5. 次回までの課題及び予定

- ・ 5人の調査対象者のシート作成
- ・ 川口健一先生への連絡（竹内）
- ・ 第3回WG：2022年12月15日（木）17:00-19:00

以上

令和4年度
我が国の近現代建築に関わる構造資料の電子化継承に関する調査
調査ワーキンググループ（第3回） 議事録

日 時：2022年12月15日（木）17時00分～19時00分

場 所：対面（法政大学市ヶ谷田町校舎）／オンライン併用

出席者：大宮司勝弘、高瀬道乃（国立近現代建築資料館）

佐々木睦朗、金田勝徳、金箱温春、川口健一、竹内徹、満田衛資、森部康司、伊藤潤一郎（日本構造家倶楽部）、原田公明（日建設計）、鴛海昂（日本大学）、浜田英明、藤本貴子（法政大学）

（※順不同、敬称略）

■打合せ概要

1. 前回議事録の確認（資料1）
2. シート作成状況の報告（資料2-1~4）
3. 贈与契約書（案）及び近現代構造資料継承方針シートについて（資料3-1~4）
4. その他

■添付資料

資料1 調査ワーキンググループ（第2回）議事録（案）

資料2-1 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（川口衛）

資料2-2 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（渡辺邦夫）

資料2-3 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（新谷真人）

資料2-4 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（斎藤公男）

資料2-5 近現代建築構造資料所蔵調査 調査シート（佐々木睦朗）

資料3-1 贈与契約書（案）

資料3-2 近現代構造資料継承方針シート（案）

資料3-3 近現代構造資料継承方針シートの運用方法（案）

資料3-4 国立近現代建築資料館における建築資料公開に関する方針と基準

■打合せ内容

1. 前回議事録の確認

前回の議事録の内容について説明を行い、確認を行った。

2. シート作成状況の報告

今年度の調査対象（渡辺邦夫、川口衛、新谷真人、佐々木睦朗、斎藤公男）の調査状況について確認し、意見交換を行った。

川口衛（担当：川口委員）

・事務所はまだ継続しており、整理には手が回らない。図面は改修のために現在も使用することがある。写真使用の問い合わせがくることがあるが、権利が不明なものもある。移転の際に川口衛本人が処分したものもある。主要な資料は残されている。資料は全て事務所にあり、キャビネットに保管している。法政大学の授業

で使用していた模型が法政に残されているはず。(川口)

- ・法政大学にあった五重塔模型は明星大学松尾先生の研究室に移管した。その他のものについては、調査する。(浜田)

渡辺邦夫(担当:伊藤委員)

・腰原研にあるデジタルデータ(外付 HDD)の内容を確認した。保存の際に元々のフォルダ構成が変更されており、プロジェクト毎ではない。CAD 図面、解析プログラムはほぼない。講演のために写真やスケッチをデジタル化したものが多い。データ有無が反映されればリストが完成する。モノ資料は綺麗に並べられているが腰原研究室に今後長期的に置いておけるかどうか不安がある。SDG は現在凍結中で、代表者は渡辺氏のまま。(伊藤)

新谷真人(担当:森部委員)

・ほとんどの資料は破棄されたが、計算書と図面の残っていたものはデータ化して保存してある。担当者のデータを集めてプロジェクト番号のフォルダに格納した。フォルダ名・構成は担当者ごとに違っているが、内容は分かるようになっている。権利はOAKplus が継承している。(森部)

齋藤公男(担当:金田委員、駕海氏)

- ・A-Forum の今後の方針は決まっていない。(金田)
- ・資料はご自身で整理中だが、自身でも分からないものもある。お手伝いしながら状況を把握している。資料は A-Forum か日大船橋校舎にある。坪井研の頃の計算書や自身のスケッチも含まれている。研究室を持たれて以降のプロジェクトの計算書等は設計事務所やゼネコンにある。紙資料はスキャンしていく予定。今後想定されるデータ構成のイメージ図を添付した。(駕海)
- ・ご自身で撮影された大量のスライドをお持ちだと思う。川口氏・齋藤氏の写真資料がないと出版物が制作できないので、ぜひ整理してもらいたい。スケッチ原本は大切な資料なので、残してもらいたい。(竹内)
- ・ご自宅にある資料はまだ把握していない。(駕海)

佐々木睦朗(担当:浜田委員)

・アナログ資料は代々木支社の資料室と東栄町の倉庫、デジタルデータは代々木支社の NAS で保管。データはフォルダ構成もほぼ統一化され、よく整理されている。保管状況の写真、代表作の写真・スケッチ資料の写真を追加した。(浜田)

3. 贈与契約書(案)及び近現代構造資料継承方針シートについて

弁護士の桑野雄一郎氏のアドバイスにより更新した資料を継承するための契約書案、継承方針を示すシート案、運用方法案について説明を行った。また、近現代建築資料館より、現在の公開方針について説明を行った。これらに基づき、意見交換を行った。

- ・参考にしながら今後のことを考えたい。事務所か大学に継承と思っている。(佐々木)
- ・なかなか具体的にイメージが湧かない。事務所に引き継ぐつもりでいる。(金田)
- ・参考になった。将来的に構造家倶楽部が助言などを行えるのかは、今後議論が必要ではないか。(金箱)
- ・構造家倶楽部の役割は、資料選別や引き取り手を探すなど、仲介役のイメージ。(竹内)
- ・人格権の尊重は重要であり、近現代建築資料館への寄贈に際して交渉の余地がないのは残念である。模型はデジタル化できない。パンタドーム模型を武庫川女子大に移管し、よい形で継承できているが、関係者の代替わりが心配である。(川口)
- ・近現代建築資料館の寄贈契約は、著作者人格権についてももう少し柔軟かくてもよいのではないか。模型の修理の際はどうか。(竹内)

- ・事務所員が監修し、所有者が行っている。(川口)
- ・組織に所属している個人のスケッチなどをどう残していけばよいか。(原田)
- ・部下が会社で引き継いでいくケースなどがあつた。(竹内)
- ・個人のものだと思って持ち出したら、会社からクレームがくる可能性もある。(原田)
- ・ARUP ロンドンはどうしているのか。(伊藤)
- ・会社としては保管していないだろう。(竹内)

4. その他

特になし。

5. 次回までの課題及び予定

- ・報告書に入れるためのシート最終版の完成
- ・川口衛氏が使用していた構造模型の所在確認 (浜田)
- ・第4回 WG : 2023年1月下旬から2月頭を予定

以上

令和 4 年度
我が国の近現代建築に関わる構造資料の電子化継承に関する調査
調査ワーキンググループ（第 4 回） 議事録（案）

日 時：2023年3月20日（月）17時00分～19時00分

場 所：対面（法政大学市ヶ谷田町校舎）／オンライン併用

出席者：大宮司勝弘、高瀬道乃（国立近現代建築資料館）、難波和彦

佐々木睦朗、金田勝徳、金箱温春、竹内徹、森部康司、伊藤潤一郎（日本構造家倶楽部）、浜田英明、藤本貴子（法政大学）

（※順不同，敬称略）

■打合せ概要

1. 前回議事録の確認（資料 1）
2. 令和 4 年度報告書案の確認（資料 2）
3. 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画について
4. その他

■添付資料

資料 1 調査ワーキンググループ（第 3 回）議事録（案）

資料 2 令和 4 年度報告書（案）

■打合せ内容

1. 前回議事録の確認

前回の議事録の内容について説明を行い，確認を行った。

川口衛氏の模型以外の資料については，蔵書を法政大学浜田研究室で引き継いでいるが，坪井善隆氏の蔵書と統合されており，区別は難しい。（浜田）

2. 令和 4 年度報告書案の確認

今年度の報告書案について確認し，意見交換を行った。

- ・近現代建築資料館への着任は 2022 年 11 月である。（大宮司）

川口衛（担当：川口委員、欠席）

- シート内容の公開／非公開を川口委員に確認する。

渡辺邦夫（担当：伊藤委員）

- ・現在作品集を制作中だが，スケッチ・図面が残っていない。（伊藤）

- プロフィールの写真が文字に被っているところを修正、（*現存せず、**一部保存）を削除する。

新谷真人（担当：森部委員）

- ・シート内容は公開可。（森部）

- その他修正なし。

斎藤公男（担当：金田委員）

→ プロフィールと調査概要を追記し、(*現存せず、**一部保存)を削除する。

佐々木睦朗 (担当: 浜田委員)

→ 修正なし。

構造家資料の管理・継承方法の提案について

- ・契約書には解説が必要なのではないか。(金箱)
- ・解説パンフレットを作成し、構造家倶楽部で配布するのはどうか。(竹内)
- ・問題ない。(金箱)

3. 構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画について

構造資料継承に関わる啓蒙活動の企画について、意見交換を行った。

- ・パンフレットを作成して構造家倶楽部のHPにアップすることを考えていた。(浜田)
- ・出版などに使う可能性の高いスケッチなどの個人的なアナログ資料を残し、遺族から託してもらう必要があることなどを構造家倶楽部のメンバーに理解してもらいたい。(竹内)
- ・前回から新たに15人の調査を行ったが、それらの構造家についてのシンポジウムを行うか。(竹内)
- ・追加調査した構造家は玄人受けはするだろうが、前回と同じ方法で行って集客できるか。(金箱)
- ・対象とするのは逝去された方まででよいかもしれない。(佐々木)
- ・『建築技術』で続けて連載を行うという可能性もある。(浜田)
- ・『建築技術』で連載を続け、前回の連載と併せて書籍化するのはどうか。(竹内)

→ 以下について合意した。

- 1) 『建築技術』で連載を続ける方向で編集部で打診する。取り上げるのは調査した全構造家ではなく、担当者がいるか、内容的に書けるか、検討して選択する。
- 2) パンフレットを作成し、構造家倶楽部やJSCAにおいて特にアトリエ系構造家を対象に周知する。

4. その他

特になし。

5. 今後の課題及び予定

- ・報告書案へのコメント、修正: ~2023年3月24日(金)

以上

令和4年度

我が国の近現代建築に関わる構造資料の電子化継承に関する調査 構造家資料の継承に関する助言 記録

日 時：2022年12月8日（水）10時00分～12時00分

場 所：オンライン開催

講 師：桑野 雄一郎／くわの ゆういちろう（高樹町法律事務所）

弁護士。1966年生まれ。1991年早稲田大学法学部卒業。専門分野は著作権法、刑事法。著作に『出版・マンガビジネスの著作権（第2版）』他。

出席者：金田勝徳、竹内徹（日本構造家倶楽部）、浜田英明、藤本貴子（法政大学）

■配布資料

1. 資料継承方針シート（案）
2. 資料継承方針シートの運用方法
3. 贈与契約書（案）

桑野氏からの助言概要：

契約書について

- ・権利継承者が複数人いると、全員が同意しないと使えなくなるため、権利（所有権・著作権）は一箇所にまとめて継承することが望ましい。
- ・贈与契約書の内容は、構造家が亡くなった後に遺族と揉めないように考える必要がある。
 - 無償であることの説明をつける。
 - 二重譲渡は法的に可能であり、先に文化庁に登録した方が権利者として確定する。そのため、必要になった時に登録ができるような条文を加える。
- ・資料に財産的価値があることが分かると、贈与税の問題が出てくる可能性もある。
- ・著作権があると考えて譲渡したが、そもそも著作権がなかった、という場合もあり得る。
- ・法人名義で作成した資料は職務著作となる。個人名を冠した事務所の著作も法人著作となる。贈与契約書も個人と法人の連名とした方がよいかもしれない。
- ・法人が解散しても、財産として著作権が残っていると、法的には権利は残っていることになる（精算人が著作権を放棄する手続きを経て初めて著作権が消滅する）が、正式に手続きが取られていなければ、所員その他に権利がいくことはなく、事実上フリーとなる。
- ・契約書の印象を和らげるために、ですます調にするなど表現を変えても問題ない。契約書の名前も「契約書」である必要はない。
- ・著作権管理団体は著作権法等管理事業法に則り、管理団体として文化庁に届け出る必要があり、通常は法人格を有している。

- ・契約書と継承方針シートの副本を構造家倶楽部が所有し、継承者に対する助言を行う場合、法人格は必要ない。

継承方針シートについて

- ・継承方針シートは契約書と一体となると法的効力を持つ。シートのみだった場合、遺言としては、あまり効力はない。
- ・資料の譲渡先が継承方針シートに記載されている内容を守らなかった場合、遺族が契約違反として譲渡解除の訴えを起こすことは可能となる。
- ・著作者人格権（公表権、氏名表示権、同一性保持権）により、「クレジット表記」「改変禁止」は必然的に守らなくてはいけない。「改変禁止」という選択肢を入れると、法的に問題ない範囲まで制限してしまうことになりかねない。